

ふじみ野市埋蔵文化財調査報告 第8集

埼玉県ふじみ野市

市内遺跡群7

TAKI SITE
滝 遺 跡 第 15 地 点

NAGAMIYA SITE
長 宮 遺 跡 第 30・32 地 点

MATSUYAMA SITE
松 山 遺 跡 第 49 地 点

EGAWAMINAMI SITE
江 川 南 遺 跡 第 24 地 点

KOMABAYASHI SITE
駒 林 遺 跡 第 9 地 点

SHINMEIJUSHIRO SITE
神 明 後 遺 跡 第 39 地 点

2012年3月

ふじみ野市教育委員会

はじめに

ふじみ野市は平成17年10月の合併により新たな歴史を歩みはじめました。市内には、権現山古墳群や福岡河岸記念館、復元大井戸跡や旧大井村役場庁舎など、多くの文化財が存在し、2万数千年前の旧石器時代から現代までの長い歴史をみることができます。それぞれに特色のある地域の歴史も、一つの大きな流れとして捉えると、改めてこの地域の繋がりや関係の深さを感じます。そして、現在のふじみ野市も歴史的に大きな画期にあるといえます。

ふじみ野市は、都心から30km圏内という立地条件にあるため、昭和30年代ごろから急激な開発の波が押し寄せ、企業の工場や研究所の進出、住宅の建設ラッシュ、大規模都市基盤整備事業が計画・実施されました。人口の増加も伴って周辺の自然・社会の環境は大きな変化をしてきました。そして今、合併により更なる変貌を遂げようとしています。

今回、市内で発掘調査された成果を一冊の冊子にまとめることが出来ました。発掘調査の成果は、近年の開発ラッシュに伴う店舗や住宅建設によるものが主体です。長い歴史の中で繰り返し住まいの地として利用されるということは、いつの時代でも、ふじみ野の地が住み良い土地であることの証明ともいえます。

本報告書は、国・県からの補助金と民間開発に伴い各事業者の皆様からの費用負担を受けて実施した、「市内遺跡発掘調査」の結果得られた成果の記録書です。将来にわたってこれらの資料を、地域の文化・歴史を学ぶ糧として広く皆様方に活用していただければ幸いです。

おわりに、土地所有者、開発関係者の皆様には多大なご負担と、ご協力を賜りました。地域の文化財保護・保存についてのご理解をいただいたことに対し深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

また、調査から本書刊行に至るまで、文化庁・埼玉県教育委員会生涯学習文化財保護課・市関係各課・調査関係者、各事業者の多くの皆様から、ご指導やご協力をいただきました。誌上をもって厚くお礼と感謝を申し上げます。

ふじみ野市教育委員会
教育長 矢島 秀一

例　　言

1. 本書は、埼玉県ふじみ野市内に所在する遺跡群の2009(平成21)年度の試掘調査と発掘調査7件の報告書である。
2. 2009年度にならなった試掘調査、個人住宅の本調査及び整理作業は、総経費12,004,544円に対し、国庫(6,000,000円)、県費(3,000,000円)の補助金の交付を受け、2009年4月1日から2010年3月31日まで実施したものである。
3. 民間開発を原因とした7件の本調査は原因者からの委託を受け、ふじみ野市教育委員会が行なった。各発掘調査及び整理作業、報告書刊行に伴う費用は各原因者・委託者が負担した。

遺跡名・地点名	原因者(委託者)	協定期間
流遺跡第15地点	近藤不動産株式会社	2009年10月20日～2012年3月31日
長宮遺跡第30地点	近藤三千子	2009年11月16日～2012年3月31日
長宮遺跡第32地点	谷田勉	2010年2月8日～2012年3月31日
松山遺跡第49地点	内田喜代治	2009年10月26日～2012年3月31日
江南南遺跡第24地点	鈴木文雄	2009年12月10日～2012年3月31日
駒林遺跡第9地点	賀輪永世	2009年7月30日～2012年3月31日
神明後遺跡第39地点	鈴木京子	2009年8月24日～2012年3月31日

4. 調査組織

- | | | | |
|---|---------------------------|-----------------|------------------|
| 調査主体者 | ふじみ野市教育委員会 | 文化財保護係長 | 坪田幹男(～2011.3.31) |
| 担当課 | 生涯学習課文化財保護係 | 橋本鶴人(2011.4.1～) | |
| 教育長 | 松下勇司(2008.4.1～2009.11.30) | 文化財保護課企画担当者 | 高崎直成、鍋島直久 |
| | 矢島秀一(2010.3.19～) | 庶務担当 | 橋本鶴人、国分良美、柳澤健司 |
| 生涯学習部部長 | 田中節子(2009.4.1～2010.3.31) | 発掘調査員 | 越村 輝 |
| | 高梨眞太朗(2010.3.1～) | 嘱託員 | 雁牧守絵 |
| 生涯学習課長兼参考 | 綾部 誠 | 臨時の任用職員 | 高橋京子 |
| 5. 本書作成の作業分担は執筆を鍋島、近世遺物の観察表作成は越村、第5章の製鉄関連遺物の執筆と集計・観察表作成は高崎が行なった。また図版作成の一部を中野技術㈱、㈱東京航業研究所、土器実測の一部を㈲文化財COMに委託した。 | | | |
| 6. 各遺跡の調査から報告書刊行にいたるまでの下記の諸氏・機関より御指導・ご協力を賜った。(敬称略) | | | |
| 会田明、阿部常樹、天ヶ嶋岳、荒井幹夫、上田寛、越前谷理、大久保淳、大柴英雄、岡田賢治、加藤秀之、梶原勝、梶原喜世子、神木繁嘉、見川徹、隈本健介、小出輝雄、駒井潔、酒井智晴、佐藤啓子、佐藤良博、塙野賀一、鈴木清、田中信、丹治剛、角田史雄、中村愛、原口雅樹、早坂廣人、比嘉洋子、一本統理、平野寛之、藤波啓容、堀善之、松本富雄、柳井章宏、和田晋治、埼玉県教育局生涯学習文化財課、上福岡歴史民俗資料館、大井郷土資料館 | | | |
| 7. 発掘調査ならびに整理作業参加者は下記の皆様である。記して厚く感謝の意を表したい。 | | | |
| (発掘調査参加者)(敬称略) 明石千とせ、新井和枝、飯塚泰子、壹岐久子、井上晴江、井上麻美子、岩城英子、白井孝、大野英理子、長田弘哉、金子君子、川中ひろみ、菊口繁子、小林こずい、西城満朋子、坂本民子、佐久間ひろ子、佐竹里佳、篠崎忠三、清水公子、杉本佳久、鈴木勝弘、関田成美、高貝しづ子、高橋智也、滝沢久嘉、寺井美和子、沼澤岩男、野岡由紀子、比嘉洋子、富田美枝子、増澤勝実、宮崎達夫、山内康代、米田昇三、若林紀美代、(整理作業参加者)(敬称略) 青山奈保美、石垣ゆき子、大久保明子、小林登喜江、鈴木千恵子、須藤さち子、高橋けい子、高橋智也、丹治つや子、寺井美和子、中田藤子 | | | |

凡　　例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。

(1) 縮尺は原則として

遺構配置図 1:300 遺構平面図・遺物出土状況図 1:60, 1:30 炉などの詳細図 1:30
土器実測図 1:4 土器拓影図 1:4 石器実測図 1:4, 2:3 銭 1:1

(2) 遺構断面図の水系高は海拔高を示す。明記していない場合は同図版中の前図の海拔高と同じである。

(3) 遺構図におけるscreen-toneの指示・遺物出土状況のドットの指示は以下のとおりである。

撲乱 、地山(ローム) 、焼土 、土器●、石器★、黒曜石。チャート▲、疊○

(4) 土器断面図は、■が織維含有、●が雲母粒を含有する繩文土器を表わす。

(5) 土器・陶磁器実測図の中心線が破線の場合は、180度回転させて復元実測したことを示す。

2. 住居跡名(番号)は、遺跡内の通し番号である。

3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括してふじみ野市教育委員会生涯学習課に保管してある。

市内遺跡群7目次

はじめに	i
例言・凡例	ii
目次	iii
挿図目次	iv
表目次	iv
写真図版目次	iv
 第1章 ふじみ野市の遺跡	1頁
I ふじみ野市の立地と環境	1頁
II 市内の遺跡	2頁
② 井戸	30頁
③ 溝・出土遺物	30頁
④ 錫冶関連遺物の調査と分類	31頁
 第2章 滝遺跡第15地点の調査	5頁
I 遺跡の立地と環境	5頁
II 本調査に至る経過と調査の概要	5頁
III 遺構と遺物	6頁
① H20号住居跡	6頁
② 井戸	6頁
③ 土坑・ピット	6頁
第6章 江川南遺跡第24地点の調査	38頁
I 遺跡の立地と環境	38頁
II 本調査に至る経過と調査の概要	38頁
III 遺構と遺物	39頁
① 集石土坑	39頁
② 堀跡	39頁
③ 旧石器時代の遺構と遺物	39頁
④ その他（遺構外出土）の遺物	39頁
 第3章 長宮遺跡第30地点の調査	12頁
I 遺跡の立地と環境	12頁
II 本調査に至る経過と調査の概要	12頁
III 遺構と遺物	13頁
① 井戸	13頁
② 土坑・ピット・溝・出土遺物	13頁
第7章 駒林遺跡第9地点の調査	43頁
I 遺跡の立地と環境	43頁
II 本調査に至る経過と調査の概要	44頁
III 遺構と遺物	45頁
① 集石土坑	45頁
② 土坑・ピット	45頁
 第4章 長宮遺跡第32地点の調査	21頁
I 本調査に至る経過と調査の概要	21頁
II 遺構と遺物	21頁
① 土坑・ピット	21頁
② 溝	21頁
③ 出土遺物	21頁
第8章 神明後遺跡第39地点の調査	47頁
I 遺跡の立地と環境	47頁
II 本調査に至る経過と調査の概要	47頁
III 遺構と遺物	48頁
① 落とし穴	48頁
② ピット	48頁
③ 溝	48頁
 第5章 松山遺跡第49地点の調査	29頁
I 遺跡の立地と環境	29頁
II 本調査に至る経過と調査の概要	30頁
III 遺構と遺物	30頁
① H36号住居跡	30頁
写真図版	51頁
抄録	64頁

挿 図 目 次

第1図	ふじみ野市の位置と周辺の地形	1頁
第2図	ふじみ野市遺跡分布図(1/30,000)	4頁
第3図	淹遺跡の地形と調査区(1/4,000)	5頁
第4図	淹遺跡第15地点遺構配置図(1/300)	6頁
第5図	淹遺跡第15地点H20号住居跡・遺物出土状況図 (1/60)、貯蔵穴(1/30)、土坑①・ピット①(1/60)	8頁
第6図	淹遺跡第15地点H20号住居跡(1/30)、井戸・ 土坑②・ピット②(1/60)	9頁
第7図	淹遺跡第15地点H20号住居跡出土遺物(1/4)、 土層説明	10頁
第8図	淹遺跡第15地点出土遺物(1/4)	11頁
第9図	長宮遺跡の地形と調査区(1/4,000)	12頁
第10図	長宮遺跡第30地点遺構配置図(1/300)	13頁
第11図	長宮遺跡第30地点井戸・土坑5(1/60)	14頁
第12図	長宮遺跡第30地点土坑1~4・6・7(1/60)	15頁
第13図	長宮遺跡第30地点ピット①(1/60)	16頁
第14図	長宮遺跡第30地点溝①(1/120)	17頁
第15図	長宮遺跡第30地点溝②・ピット②(1/120)	18頁
第16図	長宮遺跡第30地点出土遺物①(1/4・1/6)	19頁
第17図	長宮遺跡第30地点出土遺物②(1/4・1/6・1/1)	20頁
第18図	長宮遺跡第32地点遺構配置図(1/200)	21頁
第19図	長宮遺跡第32地点土坑①・ピット①・溝① (1/60)	23頁
第20図	長宮遺跡第32地点土坑②・ピット②・溝② (1/60)	24頁
第21図	長宮遺跡第32地点土坑③・ピット③・溝③ (1/60)	25頁
第22図	長宮遺跡第32地点土坑④・ピット④・溝④ (1/60)	26頁
第23図	長宮遺跡第32地点出土遺物(1/4)	28頁
第24図	松山遺跡の地形と調査区(1/4,000)	29頁
第25図	松山遺跡第49地点遺構配置図(1/300)	30頁
第26図	松山遺跡第49地点H36号住居跡・遺物出土状況 図・小グリッド設定図(1/60)	33頁
第27図	松山遺跡第49地点H36号住居跡(1/30)、鍛冶炉 (1/30)	34頁
第28図	松山遺跡第49地点H36号住居跡出土遺物① (1/4)	35頁
第29図	松山遺跡第49地点H36号住居跡出土遺物② (1/4)	36頁
第30図	松山遺跡第49地点井戸・溝・ピット(1/60)、 井戸・遺構外出土遺物(1/4)	37頁
第31図	江川南遺跡の地形と調査区(1/4,000)	38頁
第32図	江川南遺跡第24地点遺構配置図(1/300)、 集石土坑(1/30)、堀跡(1/60)	40頁
第33図	江川南遺跡第24地点旧石器出土状況図(1/60)	41頁
第34図	江川南遺跡第24地点出土旧石器・縄文土器・ 石器(1/4・2/3)	42頁
第35図	駒林遺跡の地形と調査区(1/5,000)	43頁
第36図	駒林遺跡第9地点遺構配置図(1/300)、集石土坑 (1/30)	44頁
第37図	駒林遺跡第9地点土坑・ピット・溝(1/60)	46頁
第38図	神明後遺跡の地形と調査区(1/4,000)	47頁
第39図	神明後遺跡第39地点遺構配置図(1/300)、溝1・2 (1/60)	49頁
第40図	神明後遺跡第39地点ピット(1/60)	50頁

表 目 次

第1表	ふじみ野市遺跡一覧表	3頁
第2表	淹遺跡第15地点土坑・ピット一覧表	6頁
第3表	淹遺跡第15地点出土遺物観察表	7頁
第4表	長宮遺跡第30地点井戸・土坑一覧表	13頁
第5表	長宮遺跡第30地点溝一覧表	15頁
第6表	長宮遺跡第30地点ピット一覧表	16頁
第7表	長宮遺跡第30地点出土遺物観察表	20頁
第8表	長宮遺跡第32地点土坑一覧表	21頁
第9表	長宮遺跡第32地点ピット一覧表	22頁
第10表	長宮遺跡第32地点出土遺物観察表	28頁

第11表	松山遺跡第49地点H36号住居跡出土遺物観察表	31頁
第12表	松山遺跡第49地点鍛冶炉分類重量集計表	32頁
第13表	江川南遺跡第24地点集石土坑・礫群・石器集中 出土礫観察表	39頁
第14表	江川南遺跡第24地点出土石器計測表	39頁
第15表	駒林遺跡第9地点集石土坑出土礫観察表	45頁
第16表	駒林遺跡第9地点土坑・ピット一覧表	45頁
第17表	神明後遺跡第39地点落とし穴・ピット一覧表	48頁

写真図版目次

写真図版1	淹遺跡第15地点(1)	51頁
写真図版2	淹遺跡第15地点(2)	52頁
写真図版3	長宮遺跡第30地点(1)	53頁
写真図版4	長宮遺跡第30地点(2)	54頁
写真図版5	長宮遺跡第32地点(1)	55頁
写真図版6	長宮遺跡第32地点(2)	56頁
写真図版7	松山遺跡第49地点(1)	57頁

写真図版8	松山遺跡第49地点(2)	58頁
写真図版9	松山遺跡第49地点(3)	59頁
写真図版10	江川南遺跡第24地点(1)	60頁
写真図版11	江川南遺跡第24地点(2)	61頁
写真図版12	駒林遺跡第9地点	62頁
写真図版13	神明後遺跡第39地点	63頁

第1章 ふじみ野市の遺跡

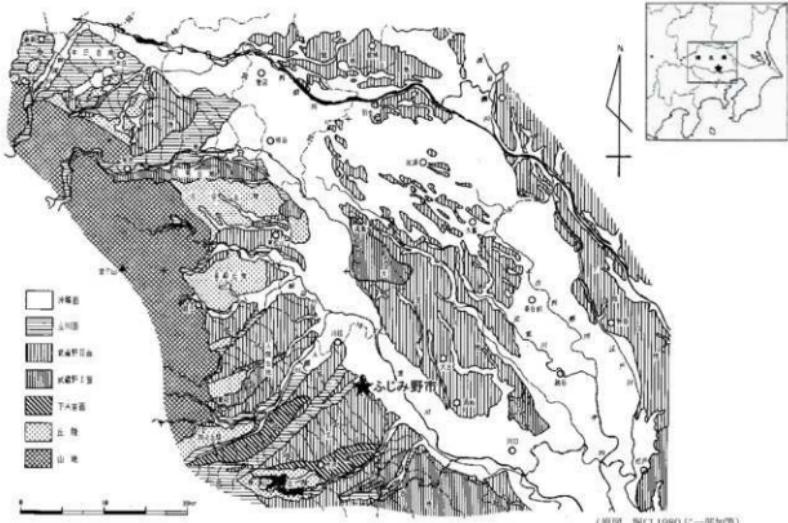
I ふじみ野市の立地と環境

ふじみ野市は埼玉県の南西部に位置し、市内には国道254号バイパス、東武東上線、川越街道（国道254号線）、関越自動車道といった、交通の幹線が北西から南東方向に平行して存在する。市内の開発はこうした幹線沿いや、東武東上線上福岡駅周辺、ふじみ野駅周辺を中心に進んでいるが、郊外には畠地や田園風景も多くみられる。

ふじみ野市を地形的にみると、武蔵野台地と荒川低地に大きく分かれる。旧大井町域は武蔵野台地縁辺部に位置し、旧上福岡市域は台地縁辺部から荒川低地の沖積地に広がる。武蔵野台地は古多摩川が形成した扇状地で、扇頂部で標高180m、扇端部は標高15~20mで比高差10m前後の急斜面となって荒川低地と接している。台地には柳瀬川、黒目川、石神井川等の中河川が荒川低地へ向かって流れ、深い谷と沖積地を形成し、河川に沿って多くの遺跡が分布している。他にも多数の小河川が流れ、台地縁辺を断面図で観察することが多いが、中には急崖もなく、緩斜面のまま低地に接していくことがある。この緩斜面はもともと低位の段丘面で、低位台地と呼ばれる。旧大井町地域を南北方向

の断面図で見ると、北と南に高台が続き、その中间に低位台地（大井台）がある。この大井台の中を3本の河川が東流し、河川の流域に遺跡が集中している。中でも砂川堀は狭山丘陵に流れを発する中河川で、本来大井台はこの砂川の段丘面と捉えることができる。また、福岡江川や富士見市との境を流れるさかい川、静禪寺川などの小河川は市内に湧水源をもつ。湧水源は浅い窪地から発しており、こうした窪地の形成は從来から伏流水が再湧出したことによるものと、宙水からの流出によるものとの二通りが考えられている。

荒川低地は、荒川により形成された沖積地で、ふじみ野市の北東部から東部にかけて広がる。荒川の支流であった新河岸川は川越市周辺に水源を発しその流れはふじみ野市、富士見市、志木市、朝霞市を経て東京都にまたがる。武蔵野台地縁辺部を繞るように流れ、不老川、九十川、福岡江川、砂川堀、柳瀬川、黒目川、越戸川、白子川などの支川と合流し、現在は東京都北区で隅田川に合流する。低地部は平坦に見えるが、荒川や新河岸川の河川改修等で取り残された沼や、氾濫でできた旧河道（埋没河川）、自然堤防、後背湿地等の地形が存在する。



第1図 ふじみ野市の位置と周辺の地形

II 市内の遺跡

ふじみ野市の遺跡分布をみると、台地上の中小河川沿いと荒川低地部を望む縁辺部、低地部分に分かれる。市内の主な遺跡を時代順に河川ごとに概観する。

【旧石器時代・縄文時代】市の北側を流れる川越江川では、右岸高台に鶴ヶ岡外遺跡、鶴ヶ岡遺跡、八幡神社遺跡（川越市）が位置し、縄文時代中期の集落である西遺跡へ続く。鶴ヶ岡外遺跡では旧石器時代の石器群と礫群が出土し、八幡神社遺跡では縄文時代中期の住居跡などが検出されている。

藤間江川・川越江川が新河岸川に合流する部分、荒川低地に張り出した舌状台地上に、川崎貝塚として著名な川崎遺跡が立地する。本遺跡ではローム層中からではないが旧石器時代の石器が出土し、縄文時代早期から後期の住居跡などを検出する。新河岸川は川崎遺跡を回り込み、低地部で台地東縁を沿うように流れる。台地東端は急峻を成し、崖線上には縄文時代中期のハケ遺跡、学史上著名な前期集落の上福岡貝塚が形成され椎現山遺跡へと続く。台地の南端、市立福岡中学校周辺はかつて「熊野山」と呼ばれ、湧出した水が丘上から流れ落ち滝となっていたため「滝地区」の名称が付いたとされる。清水は長宮氷川神社の裏手（北側）を北に流れていたが現在は道路となっており、新河岸川との合流部でその面影を残すのみである。滝遺跡、長宮遺跡はこの小河川に対峙して立地し、滝遺跡では前期の遺構と遺物を、長宮遺跡では前期開山期の集落跡が確認されている。

川越江川の1km南には福岡江川が流れ、新河岸川へ注ぐ。福岡江川の湧水地周辺に縄文時代中期前半の集落である亀居遺跡が存在し、対岸にも中期前半の江川南遺跡がある。この2遺跡と鶴ヶ舞遺跡では、旧石器時代の立川ローム第IV層の礫群と石器群を検出している。さらに市立亀久保小学校周辺では福岡江川に注ぐ埋没谷がみられ、東久保遺跡、亀久保堀跡遺跡、東久保西遺跡、東中学校西遺跡で旧石器時代から縄文時代中期の遺構と遺物が確認されている。川越江川最下流の新河岸川との合流部域には、前期集落の鷺森遺跡が存在する。

福岡江川の900m南には、富士見市との境にさかい川が流れ、3km下流で砂川堀と合流する。流域には縄文時代中期の拠点集落である西ノ原遺跡の他、10遺跡が存在する。旧石器時代の遺跡は西ノ原遺跡、中沢前遺跡、中沢遺跡・外記塚遺跡（富士見市）で立川ローム

第III層～X層の遺物が確認されている。縄文時代中期～後期の集落は時代を追うごとに、上流から下流域へ集落の拠点を移していく傾向がみられる。

さかい川の800m南に、都市下水道と化した砂川堀が流れる。砂川流域は大きく3ヶ所の地域で遺跡分布がみられる。砂川最上流域の狭山丘陵裾部、伏流水となりはじめる中流域、一旦地中に姿を消したあと再び湧水してくる下流域である。下流域のふじみ野市地域では、砂川右岸が段丘となり5～6mの急崖を形成する。この高台上には縄文時代中期の拠点集落である東台遺跡があり、旧石器時代の遺跡も西台遺跡から東台遺跡まで連続と続く。一方砂川左岸の低位台地では、市内で最古の時期であるAT降灰前（立川ローム第V層）の石器を本村遺跡の微高地上から検出する。縄文時代中期には上流の小田久保遺跡で小規模な集落がみられ本村遺跡では炉穴、落としづが散在するのみである。

【弥生・古墳時代】荒川低地を流れる新河岸川の自然堤防上に、弥生時代後期の環濠集落である伊佐島遺跡が立地する。新河岸川右岸、舌状台地崖線上の東端に立地する椎現山遺跡は、縄文時代から中世までの複合遺跡で、縄文時代の住居跡も存在するが、主体は遺跡北東部と北西端に築造された古墳群と、古墳時代前期から奈良・平安時代にかけての集落跡である。北東部に築造された古墳時代前期の古墳群（埼玉県指定史跡椎現山古墳群）は、方墳11基の他に古墳時代初期の前方後方墳（2号墳）1基である。また椎現山古墳群北西端の台地縁辺部には、古墳時代中期の古墳群（通称椎現山北古墳群）3基がある。他に古墳時代の集落は川崎遺跡と上福岡貝塚、滝遺跡で確認されている。

【飛鳥・奈良・平安時代】7世紀には、前述の舌状台地の西側、川崎遺跡の南西隣に川崎横穴墓群、さらに南約1.5kmの台地南側の崖線に、富士見台横穴墓群が存在する。集落は川崎遺跡、滝遺跡、松山遺跡、長宮遺跡など一段低い段丘面に展開し、川崎遺跡は10世紀前半まで、滝遺跡、松山遺跡は9世紀後半ごろまで続く。

8世紀には前述の他、ハケ遺跡、上福岡貝塚、椎現山遺跡、神明後遺跡、東久保南遺跡などで住居跡を検出する。8世紀中葉から9世紀前半まで、砂川堀右岸の台地縁辺部に東台遺跡の大規模な製鉄遺跡が現われ、周辺の遺跡でも木炭窯などが確認されている。さらに9世紀以降10世紀までは伊佐島遺跡、東台遺跡、西ノ原遺跡などで住居跡を検出している。

またハケ遺跡からは鉄帶金具が、川崎遺跡からは瓦

塔片と布目瓦などが出土しており注目される。

【中世】駒林遺跡では14世紀代に造立された板碑の下に、蔵骨器が埋納された葺石墳墓を検出した。また本遺跡を囲む堀跡状の溝覆土層から、茶臼跡などが確認されている。長宮遺跡、松山遺跡、本村遺跡などでは13~16世紀代の遺物を伴う遺構を検出する。特に本村遺跡では遺構を多数検出し、15世紀以降中世集落が発展したと思われる。

16世紀後半から17世紀前半では川崎遺跡、長宮遺跡、松山遺跡、神明後遺跡、淨禪寺跡遺跡などで屋敷地とみられる遺構を検出し、「新田」といった地名と共に開発の歴史を偲ばせる。特に城山遺跡は荒川低地の自然堤防上に立地し、周囲を方形に堀跡で囲む中世から近世の居館跡と思われる。

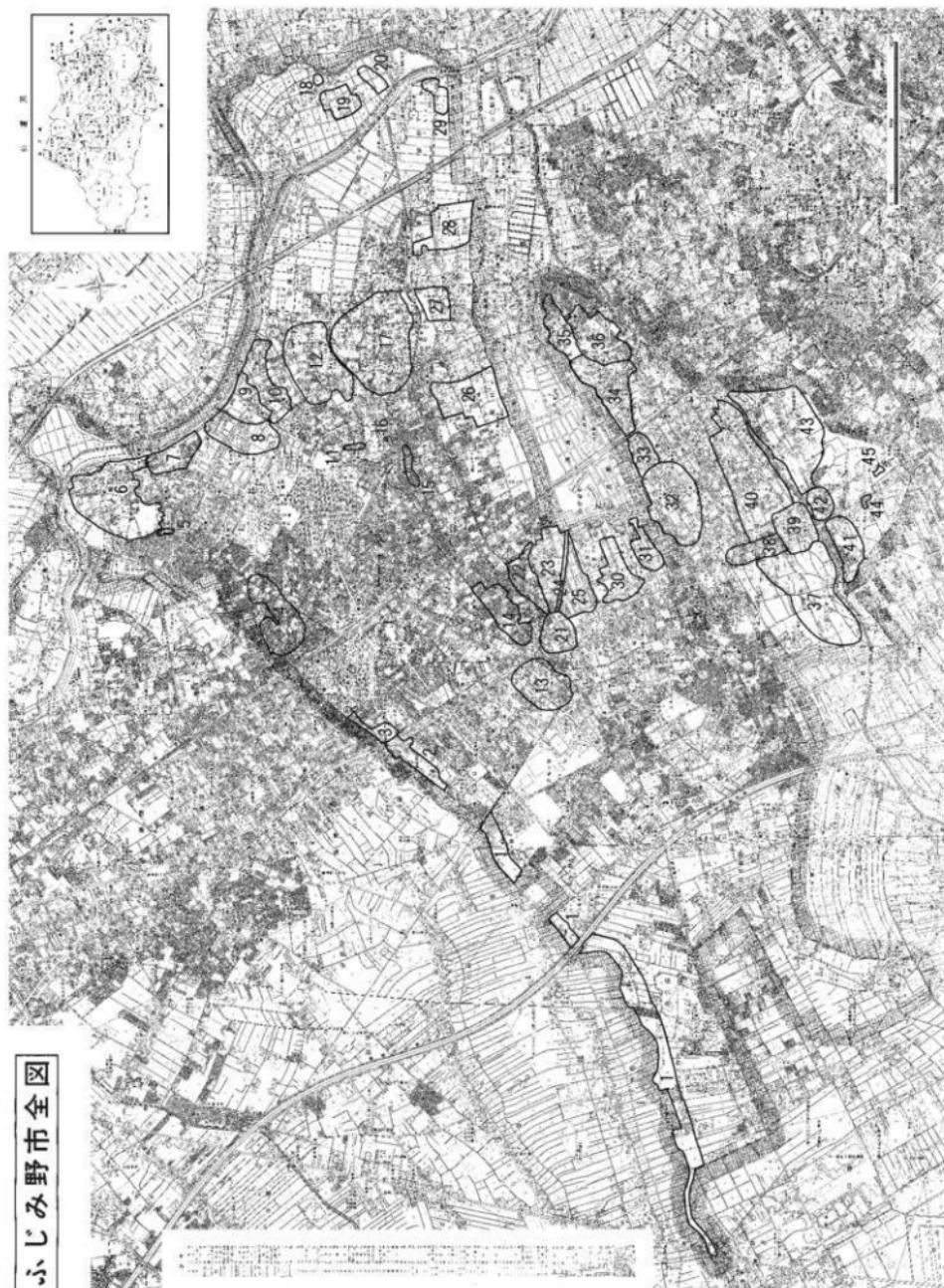
また、松山遺跡、駒林遺跡、亀久保堀跡遺跡、神明後遺跡では時期不詳の長大な堀跡が検出されている。

【近世】近世以降の遺跡は、多数の遺跡で遺物などが確認されている。主な近世遺跡の分布は中世村落から続く集落跡や、街道沿いの宿場や新河岸川の河岸跡、寺院跡などにみられる。中でも、川越街道沿い大井宿の範囲にある大井氏館跡遺跡、大井戸上遺跡や大井宿遺跡、亀久保村地蔵院の江川南遺跡、旧苗間村の寺院跡である淨禪寺跡遺跡、長宮水川神社周辺の長宮遺跡、新河岸川の舟運で栄えた福岡河岸の福田屋などでまとまった遺構と遺物が確認されている。また鷺森遺跡で、近・現代の盛り土の中から陶磁器が多数出土しているが、埋め立ての為に他から持ち込まれた可能性がある。

近世以降では、昭和初期の旧日本陸軍の軍需工場である造兵廠東京工廠福岡工場（通称火工廠）の跡地で、防爆土壁・防空壕・水溜・消火栓・排水沟などの遺構や遺物が、近年の調査で確認されている。

第1表　ふじみ野市遺跡一覧表

No.	遺跡名	主な時代	遺跡番号	No.	遺跡名	主な時代	遺跡番号
1	鶴ヶ岡外遺跡	旧石器、縄文早期の集落跡	30-048	25	東久保西遺跡	旧石器、縄文早期・中期、近世の集落跡	30-042
2	鶴ヶ岡内遺跡	旧石器、縄文早期・中期の集落跡	30-047	26	胸林遺跡	縄文中期、近世の廬跡・中世の墳墓	25-013
3	西遺跡	縄文中期の集落跡	25-001	27	福岡新田遺跡	縄文時代の散布地、中・近世寺院	25-015
4	北野遺跡	奈良・平安の集落、中近世	25-002	28	鷺森遺跡	縄文前期の集落跡	25-017
5	川崎横穴墓群	古墳後期の横穴墓	25-004	29	伊佐鳥遺跡	古墳前期、平安の集落跡	25-021
6	川崎遺跡	旧石器、縄文前期・中期、古墳前期・中期、奈良・平安の集落跡	25-003	30	東中学校西遺跡	縄文早期・中期、近世の集落跡	30-008
7	ハケ遺跡	縄文中期の集落跡、奈良・平安の集落跡	25-005	31	東久保南遺跡	旧石器、縄文早期・中期、近世の集落跡	30-032
8	上福岡貝塚	縄文前期、古墳前期、奈良・平安の集落跡	25-006	32	西ノ原遺跡	旧石器、奈良・平安～近世の集落跡	30-001
9	椎現山道跡群（古墳群）	古墳前期の集落跡・古墳群、縄文中期、奈良・平安の集落	25-007	33	中沢前遺跡	旧石器、縄文早期・中期、近世の集落跡	30-044
10	滝遺跡	縄文時代、古墳前期・中期、奈良・平安・安、近世の集落跡	25-008	34	神明後遺跡	旧石器、奈良・平安～近世の集落跡	30-041
11	西原遺跡	縄文の散布地	25-025	35	苗間東久保遺跡	旧石器、縄文早期～後期	30-020
12	長宮遺跡	縄文前期、中・近世の集落跡	25-009	36	淨禪寺跡遺跡	旧石器、縄文早期・中期、中・近世の廬跡・近世寺院跡	30-022
13	亀居遺跡	旧石器、縄文前期・中期の集落跡	30-030	37	小田久保遺跡	旧石器、縄文早期～中期、中・近世の集落跡	30-040
14	鶴ヶ舞遺跡	旧石器、縄文中期、奈良・平安の集落跡	30-046	38	大井宿遺跡	近世～近代の宿場跡	30-010
15	富士見台	古墳後期の横穴墓	25-011	39	大井戸遺跡	旧石器、縄文前期・中期、中・近世の集落跡	30-037
16	横穴墓群	古墳後期の横穴墓	25-023	40	本村遺跡	旧石器、縄文早期～後期、中・近世の集落跡	30-034
17	松山遺跡	奈良・平安、中・近世の集落跡	25-010	41	西台遺跡	旧石器、縄文中期、奈良・平安、近世の集落跡	30-039
18	天神廻遺跡	古墳中期の散布地	25-018	42	大井戸上遺跡	旧石器、縄文前期・中期、近世の集落跡	30-014
19	城山遺跡	中・近世の廬跡	25-019	43	車白遺跡	旧石器、縄文早期～後期、奈良・平安～近世の集落跡、製鉄遺跡	30-024
20	川袋遺跡	奈良・平安の散布地	25-020	44	大井宿木戸跡	近世～近代の宿場跡	30-049
21	江川南遺跡	旧石器、縄文中期、中・近世の集落跡	30-007	45	石塔彌	中世の散布地	30-027
22	江川東遺跡	奈良・平安、近世の集落跡	30-045				
23	東久保遺跡	近世の集落跡	30-009				
24	亀久保堀跡遺跡	中世の廬跡	30-006				



第2図 ふじみ野市道路分布図 (1/30,000)

第2章 滝遺跡第15地点の調査

I 遺跡の立地と環境

滝遺跡は武藏野台地の北東端、荒川低地に舌状に突き出た武藏野段丘面の台地東側をおりた一段低い立川段丘面の縁に立地している。

「滝」の地名は、近年までこの段丘上から滝が落ちていたことに由来する。北西側は段丘面、北東側は新河岸川を挟んで荒川低地の沖積地と接し、南側は排水溝として利用される緩やかな小支谷を流れる旧清水に挟まれ、標高9~12m前後の微高地を形成する。遺跡の範囲は南北250m、東西500m以上ある。宅地開発が進むが部分的に畠が残っている。

周辺の遺跡は、北西側の段丘上に縄文時代前期・中期、晚期、古墳時代の遺跡である著名な上福岡貝塚と椎現山遺跡群が新河岸川沿いに並び、旧清水を挟んだ南側には、縄文時代、飛鳥時代、中・近世の長宮遺跡が広がる。

1976年以降宅地開発等に伴う緊急調査が増加し、遺跡の谷口に当たる旧丸橋遺跡（1981年の変更増補で滝遺跡と合併）で古墳時代前期と後期の住居跡を検出以

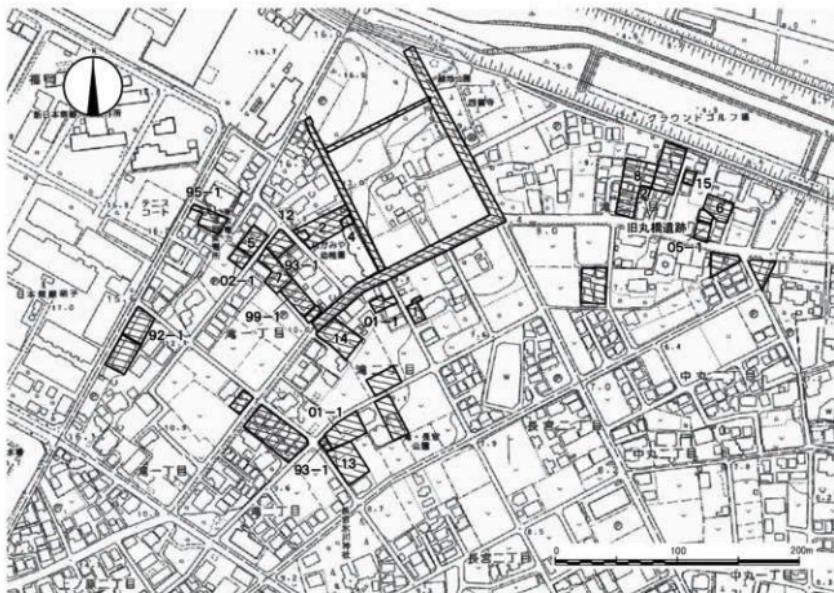
来21ヶ所で調査が行なわれている。なお、本遺跡の第3・5・9~11次調査、1995年度試掘調査・2002年度試掘調査（1）は椎現山遺跡の範囲に入っているため、今後は本遺跡では欠番とし、椎現山遺跡1・2・5~7・14・17地点とする。

遺跡の主たる時代と遺構は、縄文時代早期・前期の土坑、古墳時代から奈良・平安時代の住居跡、近世の段切り造構（集石を伴う）である。

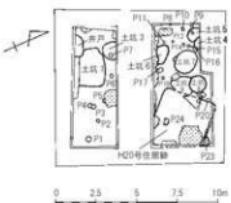
II 本調査に至る経過と調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2009年7月24日付けて「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲内に位置するため、原因者と協議の結果、遺構等の存在を確認するための試掘調査を実施した。

試掘調査は2009年9月2日から14まで行なった。幅約3mのトレンチ2本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行なった結果、平安時代の住居跡、近世以降の土坑、井戸、ピット等を確認した。旧



第3図 滝遺跡の地形と調査区（1/4,000）



第4図 滝遺跡第15地点遺構配置図 (1/300)

石器時代の確認調査は行なっていない。

地表面から遺構確認面までの深さは約40cmであり、開発による遺跡への影響が避けられないため原因者と再度協議の結果、原因者負担による本調査を実施した。

本調査は2009年10月23日から11月6日まで行ない、奈良・平安時代住居跡1軒、近世以降の土坑8基、井戸1基、ピット20基を検出した。

三 遺構と遺物

①H20号住居跡

【位置】旧丸橋遺跡第1次12号住居跡(1978年調査)の東方約10mに位置し、住居跡全体の約2/3を検出した。

【形状・規模】東側部分は調査区内に収まると見られるが、攪乱が著しい。

主軸方位はN-70°W、北西壁に窓を備える。

平面形態は隅丸長方形、規模は3.7m以上×3.5m、深さ39.8cmである。

【貼床・周溝】厚さ1~4cmの貼床がみられる。周溝は北東壁の一部と竈の前部分で途切れる。幅5~15cm下幅2~6cm深さ2.8~8.2cmである。

【竈】住居跡北西壁の中央部に構築され、西側の約半分を土坑8・9に削平される。褐色土で構築された袖の一部のみが残存する。内部の奥壁は良く焼け土面がみられる。袖部の最大幅78cm、竈内部は幅42cm、奥行き100cmで床面からの深さは9.3cmである。土製の支脚は直立した状態で出土する。

【貯蔵穴】住居跡西側の隅に位置し、平面形態は不整形を呈する。規模は84cm×(41)cm、深さ4.9cmで口縁部を下にした状態で土師器の甕が出土する。

【遺物出土状況・出土遺物】竈内と竈周辺部の床面、貯蔵穴内から出土する。遺物の詳細は第3表のとおりである。

【時期】8世紀

②井戸

井戸は調査区の西端に位置し、一部を検出したのみで全容は不明である。検出部の平面形態は半円形で、規模は確認面径(123)×(69)で、深さは地表面から約1.9mまで確認したが不明である。

③ 土坑・ピット

出土遺物、覆土層の観察から近世以降に属するとみられる。詳細は第2表のとおりである。土坑2、ピットNo13・19・21・22は欠番である。

第2表 滝遺跡第15地點土坑・ピット一覧表 (単位cm)

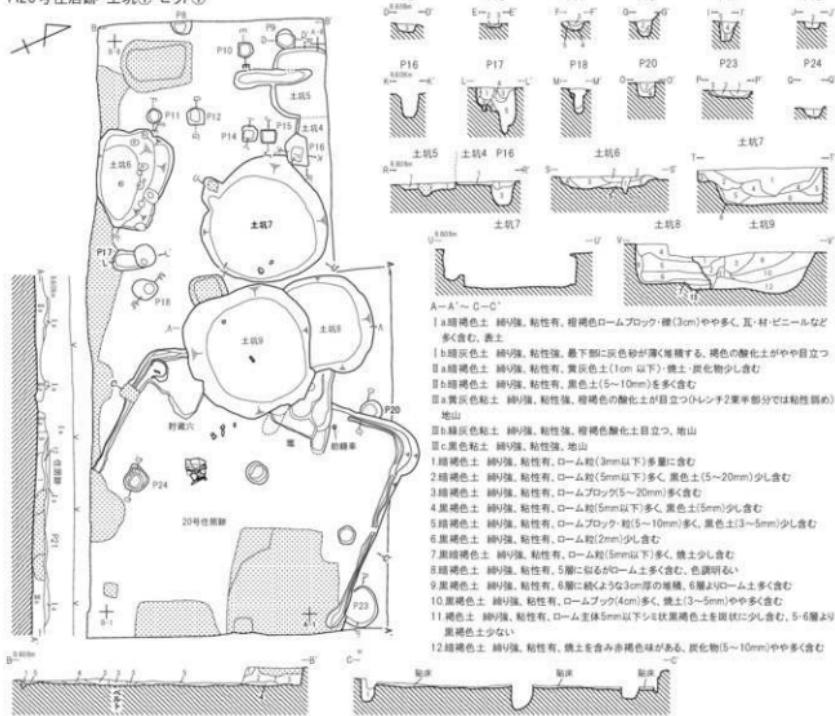
No	平面形態	確認面積	底径	深さ	備考
土坑1	(方形)	230×(197)	220×(193)	14.1	
土坑2		欠番			
土坑3	不明	104×(79)	82×(63)	7.3	
土坑4	不明	-	-	-	
土坑5	不明	86×(68)	78×(62)	13.5	
土坑6	隅丸方形	126×93	90×49	24.2	
土坑7	円形	163×150	134×123	48.1	
土坑8	円形	122×(78)	101×(63)	50.4	
土坑9	円形	165×156	130×127	51.3	
P 1	円形	30×25	11×9(5×13)	35.2	
P 2	円形	25×21	11×8	15.0	
P 3	円形	37×25	9×6	37.2	
P 4	円形	30×23	13×11	8.8	
P 5	隅丸方形	26×21	5×4	56.4	
P 6	椭円形	29×18	10×5	24.4	
P 7	隅丸方形	32×27	13×10	19.6	
P 8	半円形	25×16	13×11	27.2	
P 9	円形	24×24	20×15	10.0	
P 10	方形	19×18	15×12	6.6	
P 11	円形	18×18	15×10	12.0	
P 12	方形	21×20	15×11	19.6	
P 13		欠番			
P 14	方形	19×18	12×9	25.4	
P 15	方形	19×16	15×13	7.7	
P 16	方形	37×26	16×13	29.8	
P 17	椭円形	54×27	9×6	52.8	
P 18	椭円形	31×25	12×12	20.4	
P 19		欠番			
P 20	不明	27×(21)	17×16	23.5	
P 21		欠番			
P 22		欠番			
P 23	不明	52×(35)	43×(30)	9.0	
P 24	方形	29×27	16×11	13.3	

第3表 滝遺跡第15地点出土遺物観察表

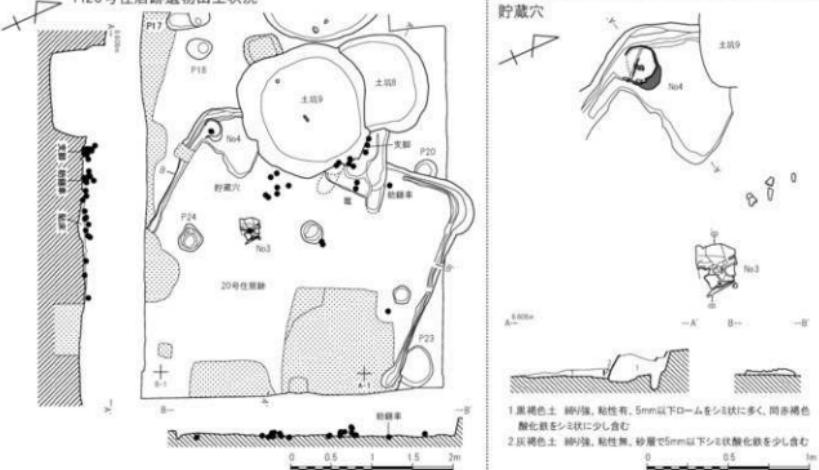
()推定 単位cm・g

No.	出土遺物名	種別・器種	口径・長さ	底径・幅	厚さ	技法・文様・その他	推定產地	推定年代	残存・備考
1	H20号住居跡床面	土師器/壺	—	—	0.6~0.8	口縁部外反/胎土:砂粒多く含む、橙色	—	8C	口縁部片
2	H20号住居跡床面	土師器/壺	—	—	0.5	底部内面撫で、黒彩?	—	—	口縁部片
3	H20号住居跡床面	土師器/壺	—	—	0.5~0.8	腹方向の削削り。胎土:砂粒多く含む、橙色	—	—	胴部
4	H20号住居跡貯藏穴	土師器/壺	—	8.0	0.6~0.8	外面研磨方向の削削り、内面木口状工具による撫で/胎土:砂粒多く含む、橙色	—	—	胴部~底部
5	H20号住居跡覆土	土製品/轆轤車	3.8	3.1	2.4	断面:台形、孔径0.38~0.68/重量41.29g	—	—	完形
6	H20号住居跡壁	土製品/支脚	—	10.5	12.7	円筒形? /重量579.57g	—	—	1/2
7	井戸(旧土坑2)	磁器/急須蓋	受部径6.9	摘み径1.2	2.1	輪轤成形/摘み貼付け/穿孔/コバルト染付/草花文様	不明	1870年代以降	完形
8	井戸(旧土坑2)	磁器/戸車	直径(9.6)	—	2.1	輪轤成形/白釉/頸面無袖で砂付着/軸孔径3.1cm/重量109.64g	肥前系	1780~1860年代	1/2以下
9	井戸(旧土坑2)	炻器/擂鉢	(36.2)	—	—	輪轤成形/内面撫目/胎土:赤褐色	埋・明石系	1820~1860年代	口縁部破片
10	井戸(旧土坑2)	土製品/面子	3	2.5	1.5	瓦質の破片を転用/横円柱形に全面研磨/重量14.06g	—	近世	完形
11	井戸(旧土坑2)	石製品/砥石	15.6	2.8	3.4	石質:灰白色緻密質/小口面に撫目状調整痕/重量222.3g	—	中世以降	筆直形で遺存
12	土坑1	磁器/小壺	(7.0)	3.1	5.1	輪轤成形/染付/海辺帆船文様	不明	1850~1870年代	1/2
13	土坑1	磁器/碗	—	—	—	輪轤成形/染付	瀬戸・美濃系	1840~1850年代	口縁部破片「織反碗」
14	土坑1	磁器/香炉	—	4.2	—	輪轤成形/足貼付け/外面青磁/擂鉢形高台/重量3.45g	肥前系	1780~1860年代	底部破片
15	土坑1	軟質磁器/皿	(21.0)	—	—	型打ち成形/銅版転写粘付/ワイルド・ローズ文様/貫入銀著	ヨーロッパ系	1860~1880年代	口縁部破片
16	土坑1	軟質磁器/皿	—	(12.5)	—	型打ち成形/銅版転写粘付/風景、ワイルド・ローズ文様/高台内に刷印/貫入銀著	ヨーロッパ系	1860~1880年代	底部破片
17	土坑1	陶器/皿	(26.3)	—	—	輪轤成形/鉄・乳頭粒、灰釉/草花文様	瀬戸・美濃系	1820~1870年代	口縁部破片「石皿」
18	土坑1	陶器/土瓶蓋	受部径5.3	上面径7.6	2.2	輪轤成形/摘み貼付け/名目回転施文。鉄釉/内面に刻印「タチ」ヤマに「木」鉢/摘み径1.3cm	瀬戸・美濃系	1800~1860年代	「駄土瓶」
19	土坑1	炻器/大甕	—	—	—	耕造り成形/胎土:赤褐色	常滑系	1850年代以降	底部破片
20	土坑1	土製品/泥面子/芥子面	2.1	2.8	0.7	型抜き成形/セーフ・海老/裏面下端に針穴(奥行14mm)/重量3.47g	江戸近郊	1790~1890年代	「泥メンチ」
21	土坑1	瓦/棟瓦	—	—	—	下面に筋目/胎土色均一	—	近代	繩片
22	土坑6	磁器/皿	—	(12.4)	—	輪轤成形/染付/松文様	肥前系	18C	底部破片
23	土坑7	陶器/灯明皿	—	(5.2)	—	輪轤成形/鉄釉/内面に煤。下面にタル付着	志戸呂系	1690~1790年代	底部破片
24	土坑9	石製品/砥石	7.9	2.9	1.8	石質:灰白色緻密質/表面黒色化/重量45.73g	—	中世以降	—
25	P5	陶器/灯明受皿	—	—	—	輪轤成形/受部貼付け/灰釉	信楽系	1860~1890年代	受部破片

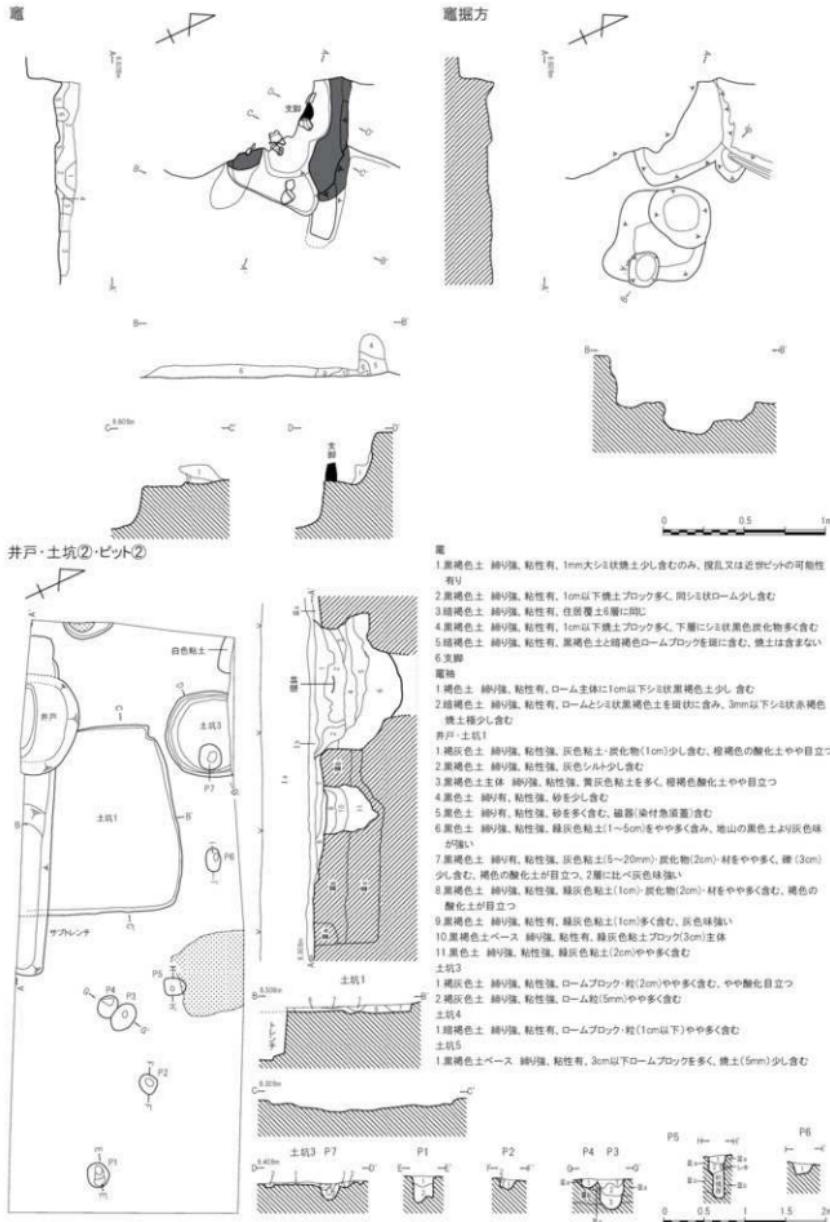
H20号住居跡・土坑①・ピット①



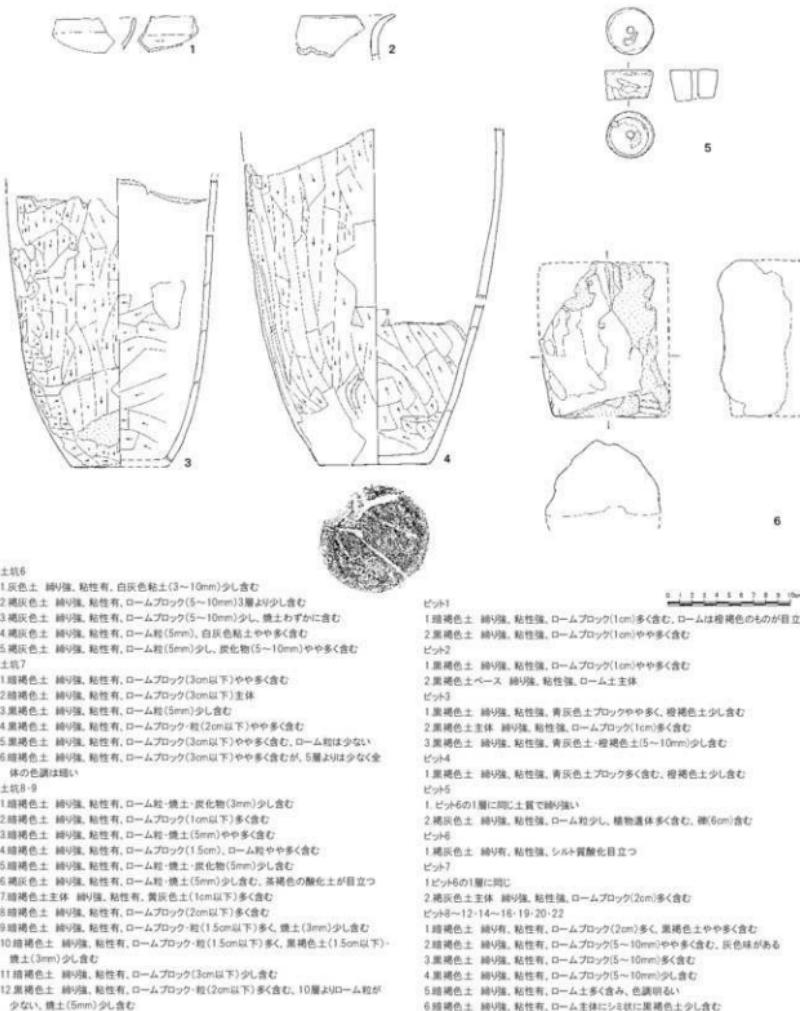
H20号住居跡遺物出土状況



第5図 滝遺跡第15地点H20号住居跡・遺物出土状況図 (1/60)、貯蔵穴 (1/30)、土坑①・ピット① (1/60)

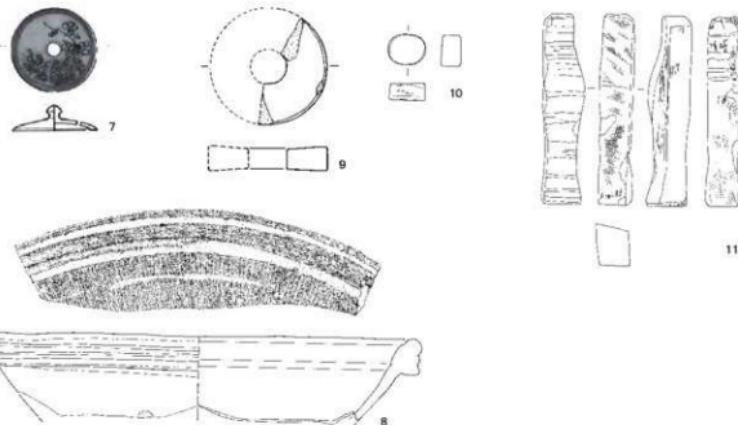


第6図 滝遺跡第15地点 H20号住居跡竈（1/30）、井戸・土坑②・ピット②（1/60）

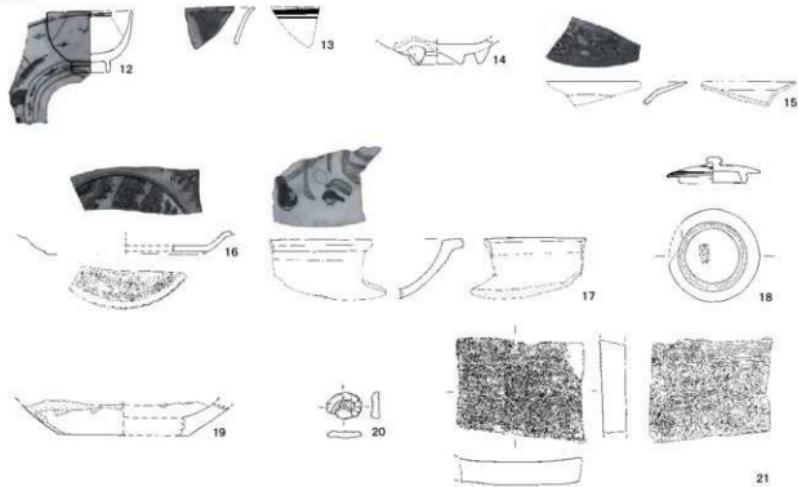


第7図 滝遺跡第15地点H20号住居跡出土遺物（1/4）、土層説明

井戸



土坑1



土坑6



土坑7



土坑9



P5



1m

第8図 滝遺跡第15地点出土遺物 (1/4)

第3章 長宮遺跡第30地点の調査

I 遺跡の立地と環境

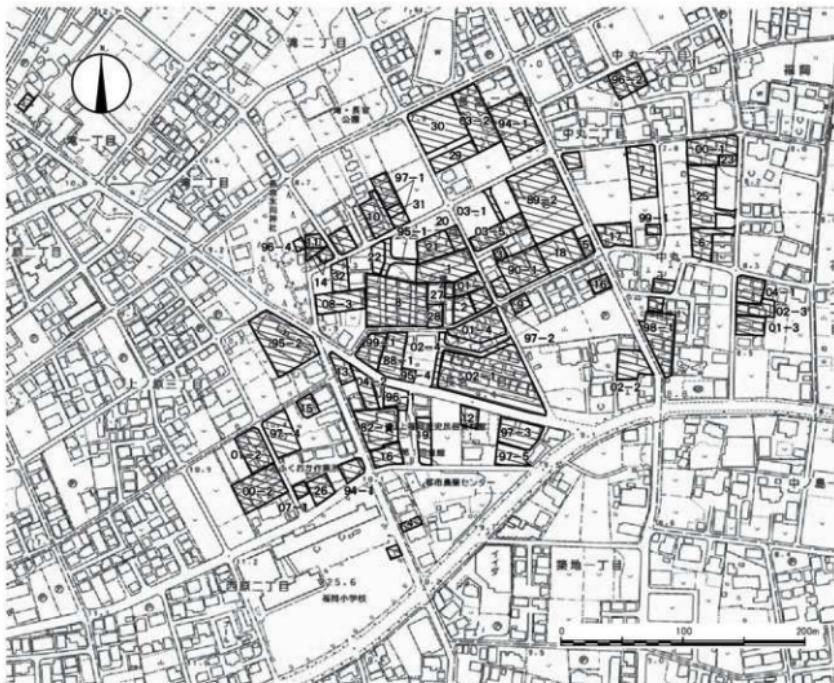
長宮遺跡は、武藏野台地の北東端、荒川低地に舌状に突き出た武藏野段丘面の台地東側をおりた一段低い立川段丘面に立地している。この低位の段丘面には「熊の山」と呼ばれた山林を湧水源とする清水が流れ（現在は排水溝として利用）、幅100mほどの緩い小支谷を形成し、清水の北側左岸に滝遺跡、南側右岸に長宮遺跡が分布する。北東側は荒川低地の沖積地と接し、500m南側には福岡江川が流れ、標高9～10m前後の微高地を形成する。遺跡の範囲は南北300m、東西500m以上ある。宅地開発が進むが部分的に畠が残っている。

遺跡の西方には長宮氷川神社があり、この神社の縁起伝承には「長宮千軒町」として繁盛したが、戦国期に壊滅した旨が記されている。周辺の遺跡は、北側に繩文時代早・前期、古墳時代前・後期から奈良・平安

時代の遺跡である滝遺跡、南側には飛鳥・奈良・平安時代、中・近世の松山遺跡が隣接する。1977年の保育園建設に伴う緊急調査で中世の屋敷地と思われる遺構群を検出したのをはじめ、宅地造成などにより2011年12月現在76ヶ所で調査を行なっている。主たる時代と遺構は繩文時代早期後葉から前期・中期・後期前葉までの集落跡、南側の松山遺跡寄りに飛鳥時代の住居跡、中世末から近世初頭の屋敷跡や長宮氷川神社参道に関する溝跡などである。

II 本調査に至る経過と調査の概要

調査は老人福祉施設建設に伴うもので、原因者より2009年8月19日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲内に位置するため、原因者と協議の結果、遺構等の存在を確認するための試掘調査を実施した。



試掘調査は2009年9月28日から11月2日まで行なった。幅約2mのトレンチ7本、1.5mのトレンチ1本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行なった結果、土坑、ピット、井戸、溝等を確認した。旧石器時代の確認調査は行なっていない。

建物建設予定地の、遺跡確認面までの深さは約30~40cmであり、遺跡への影響が避けられないため原因者と再度協議の結果、原因者負担による本調査を実施した。

本調査は2009年11月4日から12月8日まで行ない、井戸7基、土坑9基、ピット8基、溝2本等を検出した。

Ⅲ 遺構と遺物

①井戸

井戸は7基検出し、井戸8の底部からまとまった遺物が出土している。詳細については第4表のとおりである。

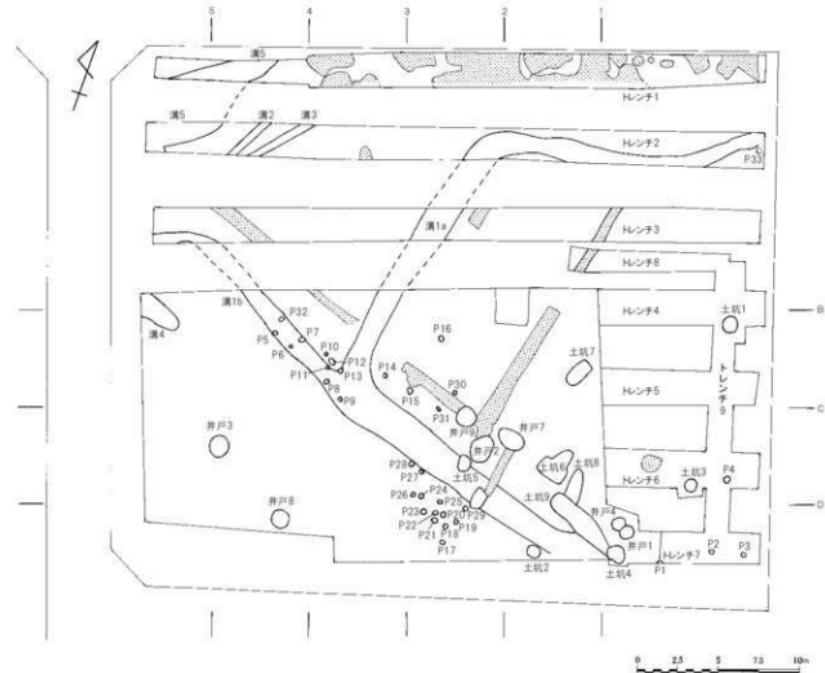
②土坑・ピット・溝・出土遺物

出土遺物、覆土層の観察から近世以降に属するとみられる。詳細は第4~7表のとおりである。

ピットNo13・19・21・22は欠番である。

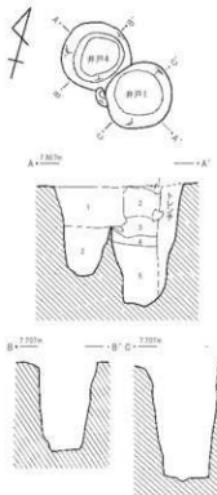
第4表 長宮遺跡第30地点井戸・土坑一覧表 (単位cm)

No.	平面形態	確認面径	底径	深さ	備考
井戸1	円形	86×78	58×54	147.5	第11回
井戸2	円形	174×143	70×60	125.7	第11回
井戸3	楕円形	148×128	71×61	163.4	第11回
井戸4	円形	83×82	53×44	110.2	第11回
井戸7	楕円形	160×117	76×72	108.4	第11回
井戸8	円形	103×99	70×68	98.0	第11回
井戸9	円形	130×114	23×20	123.2	第11回
土坑1	円形	127×111	116×102	19.0	第12回
土坑2	円形	84×78	66×60	57.0	第12回
土坑3	円形	80×70	47×44	79.6	第12回
土坑4	円形	108×103	88×84	47.8	第12回
土坑5	円形	102×92	80×78	52.9	第11回
土坑6	凸形	209×162	194×154	23.6	第12回
土坑7	長方形	170×90	—	25.0	第12回
土坑8	不明	(207)×69	(195)×52	15.8	第14回
土坑9	長楕円形	490×128	455×73	24.2	第14回

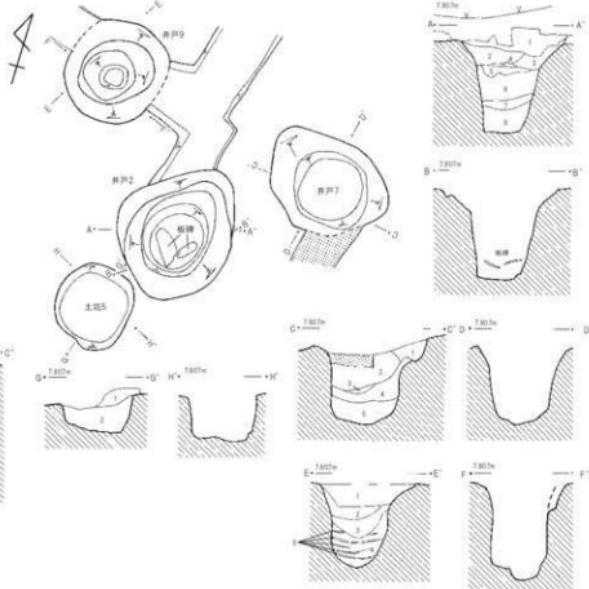


第10図 長宮遺跡第30地点遺構配置図 (1/300)

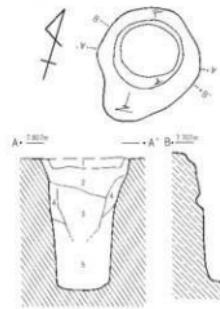
井戸1・4



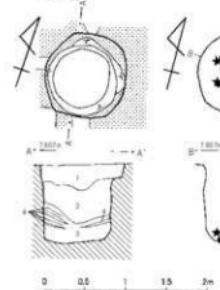
井戸2・7・9、土坑5



井戸3



井戸8



井戸1

- 1.緑褐色土 細り強、粘性有、3mm以下ローム粒多く、ロームブロック・黒色土(1cm)やや多く含む
- 2.黒褐色土 細り強、粘性有、ロームブロック(1cm)・ローム粒少し含む
- 3.黒色土 細り強、粘性有、2mm以下ローム粒わずかに含む
- 4.黒色土 細り有、粘性有、根管状(柱状)土を挟む
- 5.黒色土 細り弱、粘性強、水を含み細り弱く、粘性強い、ローム粒少し含む

井戸2

- 1.緑褐色土 細り強、粘性有、5mm以下ローム粒少し含む
- 2.黒褐色土 細り強、粘性有、3mm以下ローム粒少し含む
- 3.緑褐色土 細り強、粘性有、5mm以下ローム粒多く含む
- 4.緑褐色土 細り強、粘性有、ローム粒少し含む
- 5.黒褐色土 細り強、粘性有、3mm以下ローム粒やや多く含む、酸化して茶褐色味がある
- 6.黒色土 細り強、粘性有、ロームブロック(1~20mm)やや多く、ローム粒少し含む、部分的に剥離
- 7.黄褐色土 細りやや弱、粘性有、ローム粒主体
- 8.黒褐色土 細り弱、粘性有、ロームブロック・粒(2cm以下)やや多く含む

井戸3

- 1.黒褐色土 細り有、粘性や弱、5mm以下ローム粒少し含む

- 2.黒褐色土 細り強、粘性有、5mm以下ローム粒少し含む

- 3.黒褐色土 細り弱、粘性有、5mm以下ローム粒少し含む

- 4.緑褐色土 細り有、粘性有、ローム粒やや多く含む

- 5.黒褐色土 細り有、粘性有、ローム粒少し含む

井戸4

- 1.緑褐色土 細りや強、粘性有、5mm以下ローム粒少し含む
- 2.緑褐色土 細りや強、粘性有、ロームブロック(3cm以下)・ローム粒やや多く、黒褐色土が多く混ざり、全体の色濃暗い
- 3.黒褐色土 細り強、粘性有、ローム主体で5cm以下シミ状黒褐色土少し含む
- 4.黒褐色土 細り強、粘性有、2mm粒以下ローム少く、1cm以下シミ状黒褐色土酸化化少し含む
- 5.黒褐色土 細り強、粘性有、2mm粒以下シミ状ローム多く、2cm以下シミ状ローム、暗褐色酸化土1cm以下少し含む

井戸7

- 1.黒褐色土 細りや強、粘性有、5mm以下ローム粒多量に含む(後述、耕作土)

- 2.黒褐色土 細りやや強、粘性有、ローム主体で5cm以下シミ状黒褐色土少し含む

- 3.黒褐色土 細りやや強、粘性有、5mm以下ローム粒少く含み、シミ状黒褐色土少し含む

- 4.緑褐色土 細りやや強、粘性有、ローム主体で3層の黒褐色土を互層に含む

- 5.黒褐色土 細り弱、粘性有、2cm以下シミ状黒褐色土少し含む

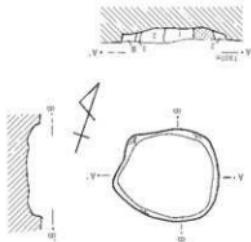
土坑5

- 1.黒色土 細り強、粘性有、3cm以下ロームブロック多く含む、2cmより下ロームブロック密で明るい

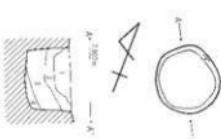
- 2.黒色土 細り強、粘性有、5cmロームブロック多く、2cm以下ロームブロック多く含む

第11図 長宮遺跡第30地点井戸・土坑5 (1/60)

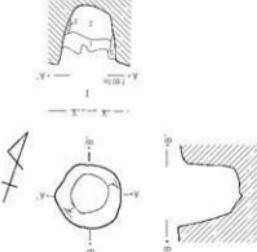
土坑1



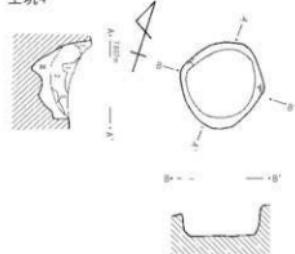
土坑2



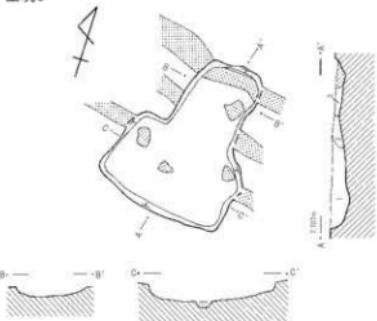
土坑3



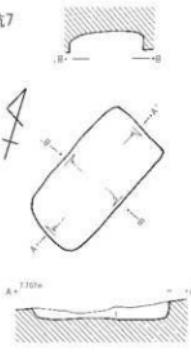
土坑4



土坑6



土坑7



I 表土

II 滝1ベルト2層に似た土の盛り土、5mm以下ローム粒多く含む

III 滝山-ローム

土坑1

1 黒褐色土 細り強、粘性有、2mm以下ローム粒多く、5mm以下シラスロームを下部に少しく含む

2 黒褐色土 細り強、粘性有、1層より明るく、5mm以下ローム粒多量に含む。1cm以下シラス状酸化鉄多く含む

3 黒褐色土 細り強、粘性有、ソフトローム主体に、3mm以下シラス状酸化鉄少く含む

4 黑褐色土 細りや中弱、粘性有、ローム土やや多く含む

5 黑褐色土 細り強、粘性有、ローム粒少し含む

6 黑褐色土 細り強、粘性有、ローム粒わざに含む

7 黑褐色土 細り強、粘性有、ローム粒やや多く含む

土坑2

1 黑褐色土 細り強、粘性有、ローム粒やや多く含む。黒褐色土含む

2 黑褐色土 細り強、粘性有、ローム粒ブロック多く含む

3 黑褐色土 ベース 細り強、粘性有、ロームブロック・ローム粒(1cm以上)下に含む

土坑4

1 黑褐色土 細り強、粘性有、5mm以下ローム粒やや多く含む。黒褐色土含む

2 黑褐色土 細り強、粘性有、ロームブロック(1~20cm)多く、ローム粒多く含む

3 黑褐色土 ベース 細り強、粘性有、ロームブロック・ローム粒(1cm以上)下に含む

土坑6

1 黑褐色土 細り強、粘性有、2cm以下ロームブロック多く含む(土坑5の1~2層に類似)

2 黑褐色土 細り強、粘性有、1層にはほ明瞭だが、ロームブロックの量が1層より多い

3 黑褐色土 細り強、粘性有、ロームブロック層、ほとんど何も含まない

土坑7

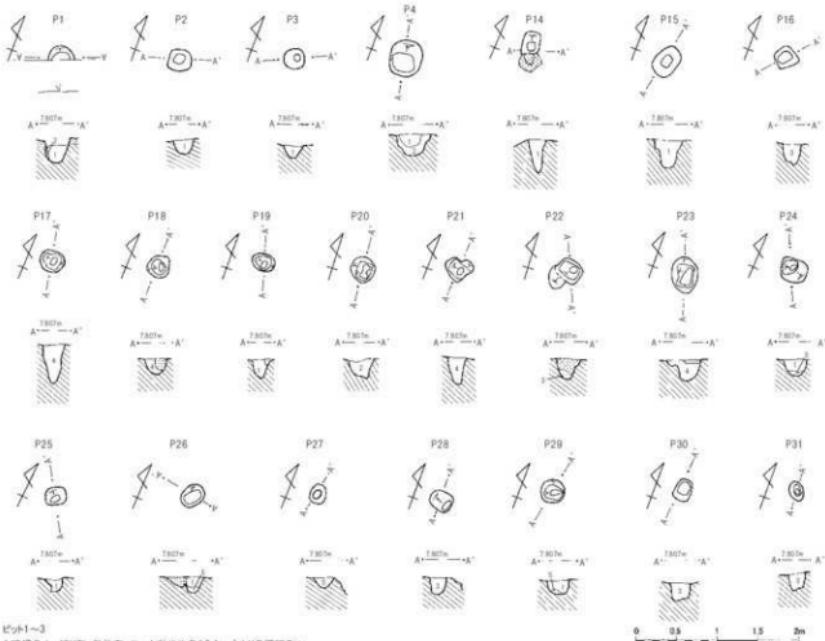
1 黑褐色土 細り強、粘性有、黑色土主体に10cm大ロームブロック多く、1cm以下ロームブロック多量に含む

第12図 長宮遺跡第30地点土坑1~4・6・7(1/60)

第5表 長宮遺跡第30地点溝一覧表

(単位:cm)

	断面形態	上幅	下幅	深さ	備考
溝1a	浅い皿状	120~145	19~27	11~46.5	「コ」字状に巡る
溝1b	薬研状	84~138	6~50	11.4~53	溝1aと平行する
溝2	「U」字状	46~51	24~33	14.9~16.6	
溝3	浅い皿状	50~67	30~47	4.1~16.4	
溝4	「U」字状	55~127	13~23	75.2~81	
溝5	浅い皿状	160以上	50~58	30.2	幅約15cmの工具痕有



ピット1~3

1.86 黄褐色土 細り有、粘性有、ローム粒や多く含む、「より色調明るい」
2.86 黄褐色土 細り有、粘性有、ロームブロック(1.5cm以下)主体

ピット4

1.黒褐色土 細り強、粘性有、5mm以下ローム粒や多く含む
2.黒褐色土 主体 細り強、粘性有、ハードロームブロック主体

ピット14~31

1.暗褐色土 細り強、粘性有、1~2cm大ロームブロック少々、2mm以下
ローム粒少々含む
2.暗褐色土 細り弱、粘性有、黒褐色土とロームの混合土

3.暗褐色土 細り弱、粘性有、明るいロームブロック主体で、明に暗いロームブロック少しあむ「P5~9他の2層に同じ」

4.暗褐色土 細り弱、粘性有、明るいロームブロック主体で、明に暗いロームブロック少しあむ「3層より全体に細く黒褐色土
も少し多い」

5.暗褐色土 細り弱、粘性有、明るいロームブロック主体で層間に黒褐色土減少し含む、3層に類似する

ピット33

1.黒褐色土 細り強、粘性有、「ローム粒わずかに含む」
2.黒褐色土 細り強、粘性有、「ローム粒(2mm)や多く含む」
3.黒褐色土 細り弱、粘性有、「ローム粒少しあむ」

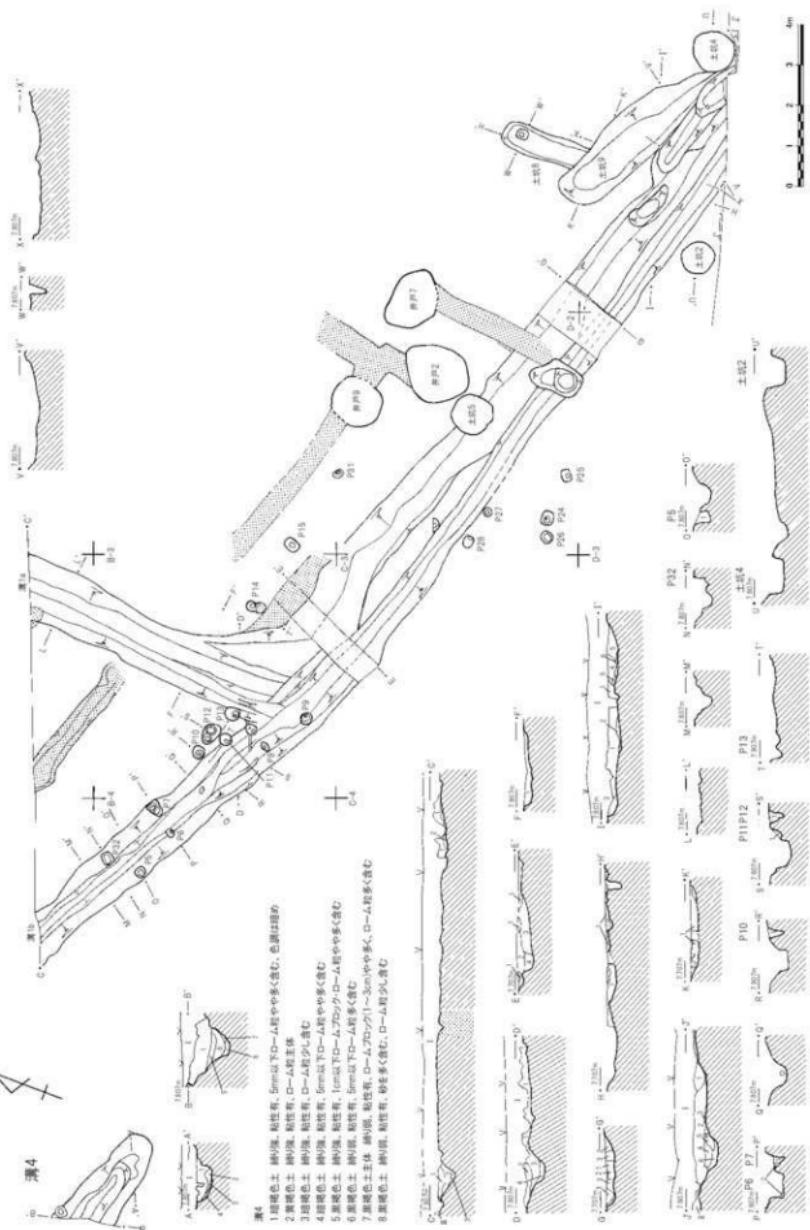
第13図 長宮遺跡第30地点ピット① (1/60)

第6表 長宮遺跡第30地点ピット一覧表

(単位cm)

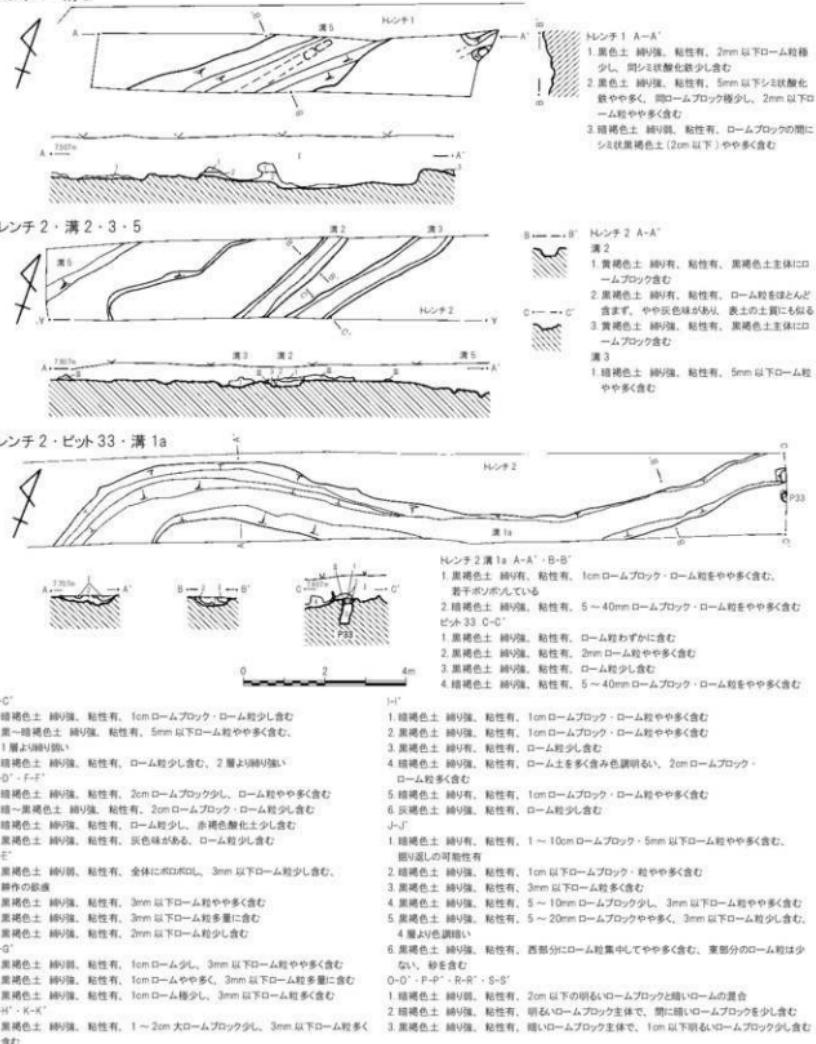
No.	平面形態	確認面径	底径	深さ	備考
1	不明	33×(17)	21×(10)	28.8	
2	方形	28×26	13×13	17.3	
3	円形	27×25	9×8	18.2	
4	方形	45×40	26×22	26.6	
5	方形	27×22	12×11	40.0	
6	隅丸方形	24×17	7×6	35.0	
7	隅丸三角形	38×29	13×8	27.0	
8	楕円形	25×13	9×7	33.2	
9	円形	30×26	8×6	21.3	
10	円形	32×29	11×7	47.4	
11	楕円形	33×26	12×5	32.4	
12	楕円形	58×40	18×16	41.4	
13	方形	37×32	7×5	32.9	
14	方形	49×21	11×11	45.1	
15	方形	38×28	14×11	40.5	
16	方形	26×23	18×11	29.6	
17	円形	30×24	10×7	50.8	

No.	平面形態	確認面径	底径	深さ	備考
18	円形	25×25	11×5	23.1	
19	楕円形	28×20	9×6	24.1	
20	円形	29×28	16×9	25.2	
21	不整形	29×26	9×6	35.6	
22	不整形	43×30	10×9	26.4	
23	楕円形	45×32	23×12	32.8	
24	方形	30×28	10×5	21.8	
25	方形	25×22	11×7	16.8	
26	隅丸方形	30×24	21×14	20.2	
27	方形	23×18	12×8	14.9	
28	方形	26×24	14×8	23.8	
29	円形	28×28	14×7	19.4	
30	方形	26×19	16×12	15.8	
31	楕円形	25×16	8×5	23.0	
32	方形	34×25	24×15	35.0	
33	不明	27×(15)	18×12	76	



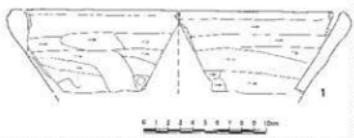
第14図 長宮遺跡第30地点溝① (1/120)

トレンチ1・溝5



第15図 長宮遺跡第30地点溝②・ピット② (1/120)

井戸2



2



3

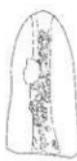
井戸8



6



5



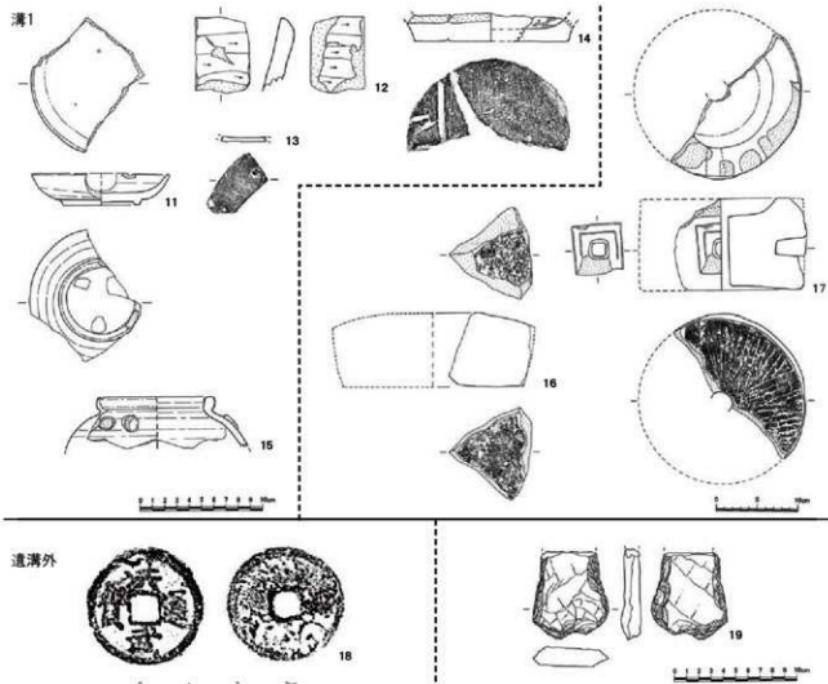
9



井戸9



第16図 長宮遺跡第30地点出土遺物① (1/4・1/6)



第17図 長宮遺跡第30地点出土遺物② (1/4:1/6:1/1)

第7表 長宮遺跡第30地点出土遺物觀察表

No.	出土 地名	種類・器種	口径・ 底径・ 高さ	壁厚・ 幅	基部・ 厚さ	技術・文様・その他の特徴		推定 产地	推定年代	残存・備考	単位:m g
						横縫み成形/口縁部・内面ナデ調整/体部外縁に指痕	斜め横縫み成形/口縁部・内面ナデ調整/体部外縁に指痕				
1	井戸F2	瓦質土器/片口鉢	(27.6)	—	—	横縫み成形/口縁部・内面ナデ調整/体部外縁に指痕	横縫み成形/口縁部・内面ナデ調整/体部外縁に指痕	在地系	13C後半～ 14C	口縁部破片	
2	井戸F2	石製品/板碑	31.8	11.6	2.6	主尊種子/バジ(金剛界大日如来)/斧形/二条綱・蓮華・露文・文和印・月口】十日廿七日(貢石)・緑色片岩/重量5.35kg	主尊種子/バジ(金剛界大日如来)/斧形/二条綱・蓮華・露文・文和印・月口】十日廿七日(貢石)・緑色片岩/重量5.35kg	略定形 踏文摩耗	1352～1355年	踏文摩耗	
3	井戸F2	石製品/板碑	—	23.2	2.9	輪縫み成形/輪縫・浅黄褐色・外縁下半に削れ目	輪縫み成形/輪縫・浅黄褐色・外縁下半に削れ目	在地系	1336年	踏文摩耗	
4	井戸F8	土器/培塔	—	—	—	輪縫み成形/胎土・浅黄褐色・外縁下半に削れ目	輪縫み成形/胎土・浅黄褐色・外縁下半に削れ目	在地系	18C	口縁部破片	
5	井戸F8	土器/培塔	—	(34.4)	—	輪縫み成形/内面ナデ調整/外縁に煤付着・縁切れ/胎土・灰白色・縁状に焼成ムラ	輪縫み成形/内面ナデ調整/外縁に煤付着・縁切れ/胎土・灰白色・縁状に焼成ムラ	中・近世	底部破片		
6	井戸F8	瓦/軒丸瓦	瓦当径 (17.4)	—	瓦当厚 2.9	瓦当文様・巴・珠文	瓦当文様・巴・珠文	—	近世	瓦当部破片	
7	井戸F8	石製品/石砥	—	13.8	2	石質・緑色片岩/重量805.16g	石質・緑色片岩/重量805.16g	—	中世	麻布破片	
8	井戸F8	石製品/砥石	11.3	3	4.2	石質・灰白色緻密透質・表面黒褐色化/重量159.06g	石質・灰白色緻密透質・表面黒褐色化/重量159.06g	—	中世以降	墨屋形で遺存	
9	井戸F8	石製品/石皿	—	14.1	5.5	石質・石美閃綠岩/表面黒褐色化/重量1,361.50g	石質・石美閃綠岩/表面黒褐色化/重量1,361.50g	—	不明	1/2	
10	井戸F9	陶器/皿	—	—	—	輪縫み成形/灰釉・貫入有り	輪縫み成形/灰釉・貫入有り	瀬戸・美濃系	1720～1740年 受部破片		
11	瀬戸F1	陶器/皿	(11.2)	6.2	2.6	輪縫み成形/長石釉・内面と高台内にピン痕	輪縫み成形/長石釉・内面と高台内にピン痕	瀬戸・美濃系	1590～1660年 「志野皿」		
12	瀬戸F1	瓦質土器/ 片口鉢	—	—	—	横縫み輪縫成形/体部外縁に指痕/胎土:明オリーブ灰色	横縫み輪縫成形/体部外縁に指痕/胎土:明オリーブ灰色	在地系	13C後半	口縁部破片	
13	瀬戸F1	土器/カララケ	—	—	—	輪縫み成形/底部に輪縫石繩系切痕	輪縫み成形/底部に輪縫石繩系切痕	江戸近郊	近世	底部破片	
14	瀬戸F1	瓦質土器/ 片口鉢	—	13	—	横縫み成形/外縁に若干の煤付着・内面に敲打痕	横縫み成形/外縁に若干の煤付着・内面に敲打痕	在地系	中世	底部破片	
15	瀬戸F1	陶器/壺	(9.6)	—	—	輪縫み成形/耳貼付け/鉄(柿)輪	輪縫み成形/耳貼付け/鉄(柿)輪	瀬戸・美濃系	近世	耳筋穴掘立(斜縫) に重ねた焼成	
16	瀬戸F1	石製品/石臼/ 臼下臼	—	—	9.3	石質:石美閃綠岩/欠損面を含む外縁に煤付着/重量2,937.48g	石質:石美閃綠岩/欠損面を含む外縁に煤付着/重量2,937.48g	—	中世以降	日は焼成	
17	瀬戸F1	石製品/茶臼/ 臼上臼	(21.0)	—	11.3	石質:安山岩/挽手穴の装飾/二重正方形・穴幅2.0cm/重量 1194.97g	石質:安山岩/挽手穴の装飾/二重正方形・穴幅2.0cm/重量 1194.97g	—	中世		
18	遺構外F	金属製品/銅貨 通式武道	2.4	2.3	0.1	材質:銅・孔径5mm/重量2.77g	材質:銅・孔径5mm/重量2.77g	—	初発年代1368 年		
19	遺構外F	石器/打製石斧	7.2	6.3	1.5	石質:ホルンフェルス/重量96.38g	石質:ホルンフェルス/重量96.38g	—	鉢文時代		

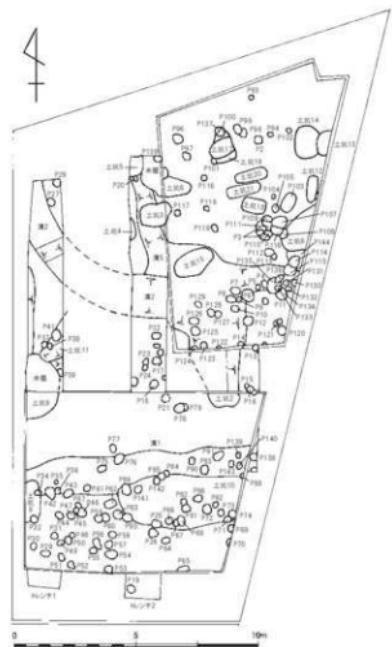
第4章 長宮遺跡第32地点の調査

I 本調査に至る経過と調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2009年12月3日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の範囲内に位置するため、原因者と協議の結果、遺構等の存在を確認するために試掘調査を実施した。

試掘調査は2010年1月15日から25日まで行なった。幅約1.5mのトレンチ3本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行なった結果、土坑、ピット、溝等を確認した。遺跡確認面までの深さは約50cmであり、遺跡への影響が避けられない建物建設部分について、原因者と再度協議の結果、原因者負担による本調査を実施した。

本調査は2010年2月4日から26日まで行ない、土坑20基、ピット142基、溝3本を検出した。なお、旧石器時代の確認調査は行なっていない。



第18図 長宮遺跡第32地点遺構配置図 (1/200)

II 遺構と遺物

①土坑・ピット

土坑10は調査段階で土坑の名称を付したが、溝1と並行し断面も薬研状を呈するため溝の可能性が高い。土坑9は調査区外に延びるため一部を検出した。円形で他の土坑より深いため井戸と考えられる。ピットの分布は、溝1の南側と溝2と重複する範囲に集中する。溝2の北側ピット群は平面形態が方形を呈するものが多い。土坑、ピットは中世以降に属するとみられる。詳細は第8・9表のとおりである。

②溝

試掘調査の溝3・4は本調査で土坑20・21に変更した。

【溝1】東西方向に延び、土坑8・10より新しい。断面形態は浅い「V」字状で、規模は上幅116~155cm、下幅15~26cm、深さ17.8~46.2cmである。

【溝2】クランク状を呈し、規模は上幅155~178cm、下幅32~52cm、深さ68.4~75.1cmである。

【溝5】トレンチ2で一部を検出し土坑3・溝2より古い。規模は上幅65~86cm、下幅44~60cm、深さ4.5~11.6cmである。

③出土遺物

出土遺物の詳細は第10表のとおりである。

第8表 長宮遺跡第32地点土坑一覧表

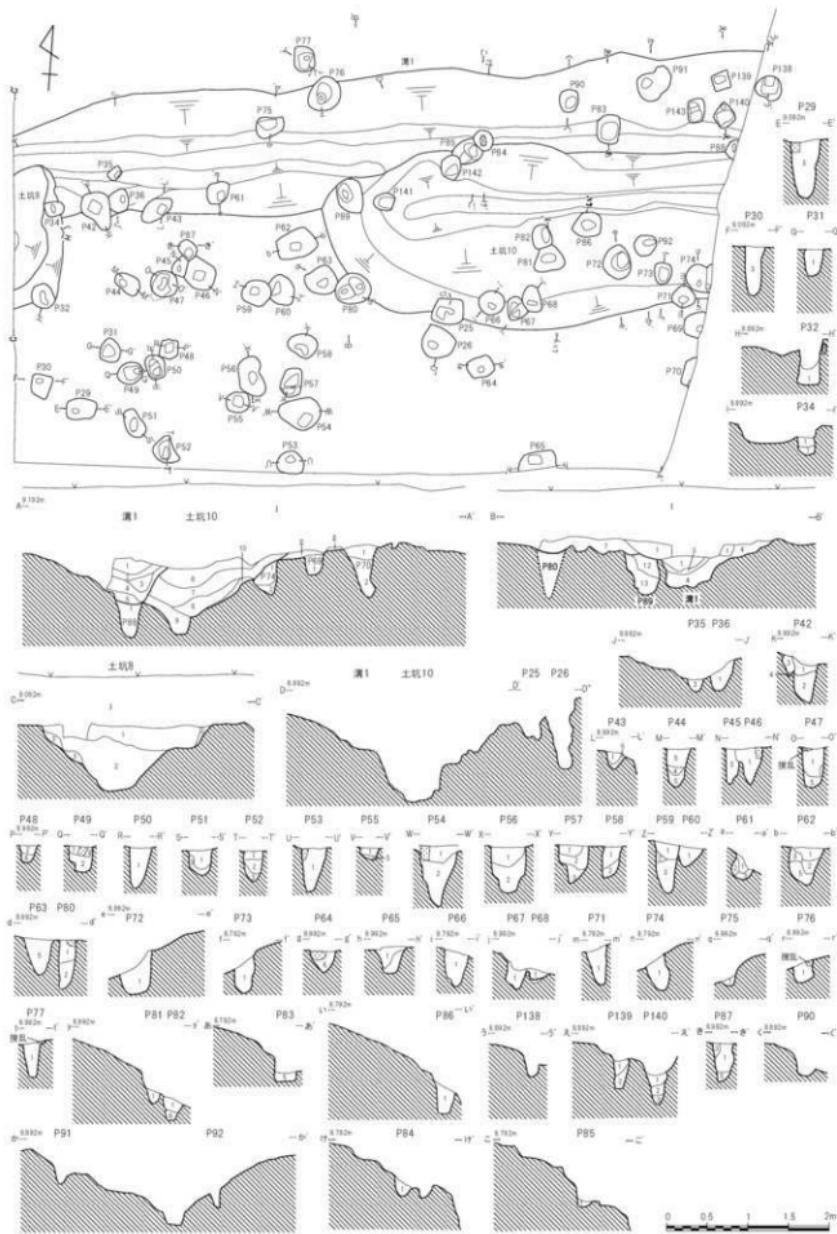
(単位: cm)

No.	平面形態	確認面径	底径	深さ	備考
1					欠番
2	不明	124×(60)	94×43	42.9	第22回
3	方形	122×81	90×61	48.8	第20回
4	不明	(99)×(27)	(67)×(19)	30.0	第20回
5	不明	(77)×57	(66)×32	38.8	第20回
6	不明	211×83	43×37	17.9	第20回
7					欠番
8	不明	167×(49)	140×(5)	52.9	第19回
9	不明	(267)×(132)	—	77.0	第22回
10	不明	(485)×228	(385)×20	17.9	第19回
11	不明	(180)×85	(128)×39	42.0	第22回
12	方形	106×43	92×34	18.0	第20回
13	不明	97×(54)	89×(46)	77.5	第20回
14	隅丸方形	134×(87)	119×(80)	25.0	第20回
15	楕円形	174×96	120×54	46.3	第20回
16	不明	(204)×(118)	(125)×(49)	53.0	第20回
17	不明	(97)×70	(88)×49	65.8	第20回
18	方形	100×59	83×50	26.0	第20回
19	不明	86×(33)	75×24	29.8	第20回
20	方形	136×49	116×36	9.9	第20回
21	方形	142×36	96×36	10.6	第20回

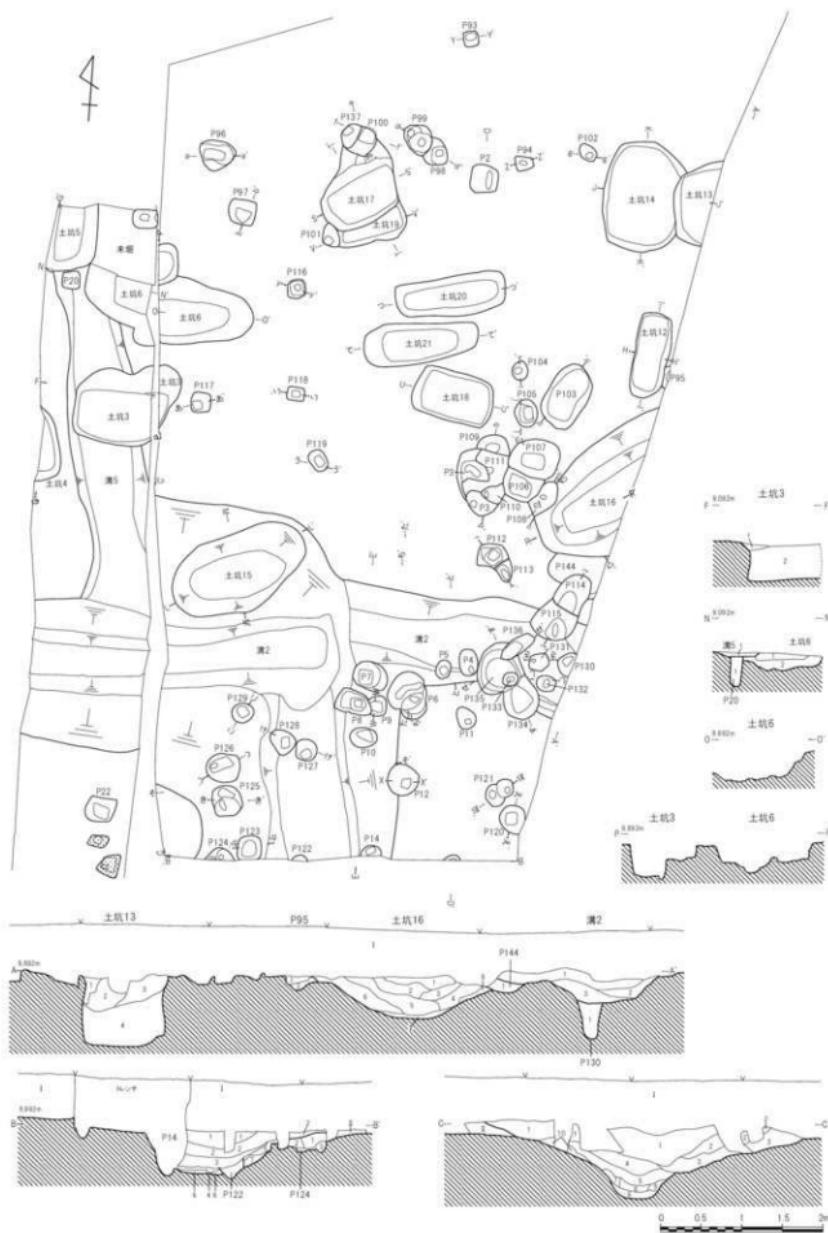
第9表 長宮遺跡第32地点ピット一覧表

(単位:cm)

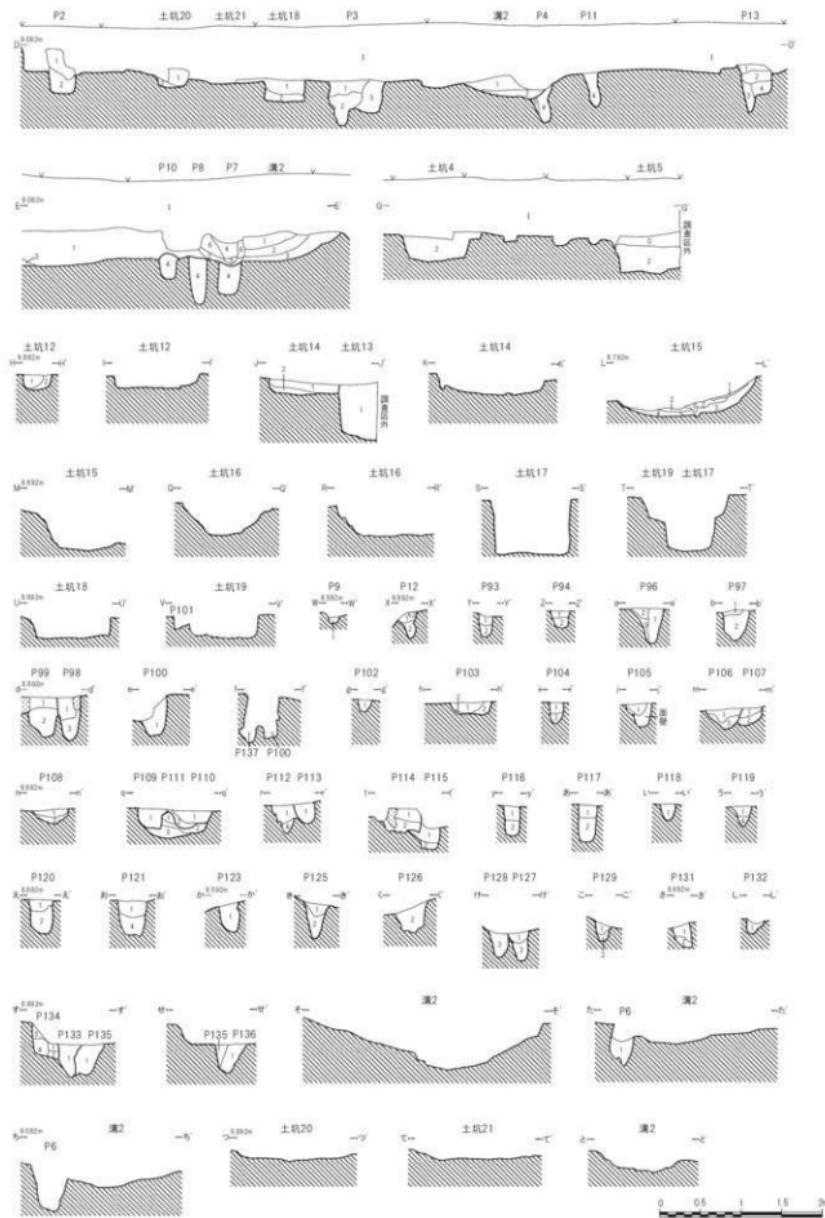
No.	平面形態	確認面径	底径	深さ	備考	No.	平面形態	確認面径	底径	深さ	備考
1	土坑17に変更					75	方形	34×26	23×13	23.2	第19回
2	方形	34×34	23×7	25.6	第20回	76	円形	44×36	6×3	42.7	第19回
3	方形	75×(23)	8×8	55.0	第20回	77	方形	30×25	7×5	44.8	第19回
4	方形	33×22	10×6	41.6	第20回	78	方形	44×33	14×13	55.0	第22回
5	方形	22×18	10×10	14.6	第20回	79	不明	25×(12)	10×8	25.8	第22回
6	方形	58×48	10×8	54.3	第20回	80	円形	41×38	9×6	62.2	第19回
7	方形	44×34	19×17	55.0	第20回	81	方形	37×29	19×11	43.2	第19回
8	方形	45×27	9×9	33.9	第20回	82	方形	28×23	19×9	46.8	第19回
9	方形	24×(19)	14×(13)	16.0	第20回	83	方形	36×28	22×20	45.8	第19回
10	楕円形	34×24	19×14	33.8	第20回	84	不明	29×(27)	13×10	36.7	第19回
11	方形	26×23	7×6	38.2	第20回	85	円形	26×22	13×8	23.3	第19回
12	方形	38×38	13×11	37.2	第20回	86	方形	35×30	15×12	54.5	第19回
13	不明	32×(26)	(16)×9	52.0	第22回	87	方形	25×19	11×9	48.4	第19回
14	不明	25×(13)	12×7	37.3	第22回	88	不明	24×(12)	11×3	42.8	第19回
15	不明	20×(15)	13×(7)	27.0	第22回	89	方形	41×30	13×5	59.2	第19回
16	方形	25×25	13×12	56.0	第22回	90	方形	28×23	13×13	32.6	第19回
17	方形	34×32	13×9	50.3	第22回	91	楕円形	45×35	13×11	38.1	第19回
18	方形	35×27	11×8	46.6	第22回	92	円形	28×25	15×7	39.7	第19回
19	方形	30×26	8×4	30.4	第22回	93	方形	19×18	12×8	33.3	第20回
20	不明	22×20	-	39.8	第20回	94	方形	21×18	9×5	28.8	第20回
21	不明	43×(21)	17×(8)	49.2	第22回	95	不明	(27)×(7)	(15)×(3)	9.0	第20回
22	方形	36×28	19×14	47.1	第22回	96	方形	44×37	26×11	46.9	第20回
23	円形	26×(30)	13×8	29.0	第22回	97	方形	33×30	20×15	44.4	第20回
24	円形	19×(23)	13×6	20.7	第22回	98	方形	32×(26)	9×7	58.4	第20回
25	方形	38×31	20×15	37.2	第19回	99	方形	38×33	9×8	50.7	第20回
26	方形	38×37	12×8	82.6	第19回	100	方形	35×(22)	19×19	53.5	第20回
27	円形	37×30	12×5	29.0	第22回	101	三角形	29×21	10×10	24.3	第20回
28	円形	31×27	12×10	31.4	第22回	102	楕円形	24×17	9×7	18.2	第20回
29	方形	28×25	13×11	16.5	第22回	103	方形	78×48	68×32	19.1	第20回
30	方形	28×24	7×6	63.4	第19回	104	円形	21×19	11×9	31.2	第20回
31	方形	27×26	18×15	31.4	第19回	105	方形	33×30	17×11	36.8	第20回
32	円形	30×27	18×7	57.4	第19回	106	方形	50×35	28×22	24.9	第20回
33						107	方形	50×49	29×18	32.2	第20回
34						108	不整形	45×25	8×5	22.2	第20回
35	方形	19×14	11×4	25.0	第19回	109	不明	40×(21)	18×12	27.6	第20回
36	円形	29×26	10×6	53.5	第19回	110	三角形	29×(21)	9×5	31.8	第20回
37	方形	23×20	18×10	26.0	第22回	111	不明	(40)×(40)	8×(7)	39.6	第20回
38	方形	29×23	23×19	39.6	第22回	112	方形	(31)×27	13×11	36.0	第20回
39	不明	28×(20)	12×12	25.1	第22回	113	不明	(24)×21	14×7	31.8	第20回
40						114	不明	(47)×20	(23)×21	28.7	第20回
41	円形	46×39	19×11	102.8	第22回	115	不明	50×(43)	16×7	52.5	第20回
42	楕円形	51×36	15×14	65.1	第19回	116	方形	24×22	8×9	41.2	第20回
43	楕円形	43×24	12×9	38.0	第19回	117	方形	25×24	12×11	48.1	第20回
44	方形	33×20	11×7	50.4	第19回	118	方形	22×17	12×8	25.2	第20回
45	不明	(25)×(18)	7×4	46.4	第19回	119	方形	29×21	13×10	43.4	第20回
46	方形	36×35	12×11	49.8	第19回	120	方形	34×(28)	15×15	41.7	第20回
47	円形	33×31	9×6	55.4	第19回	121	方形	48×28	10×8	46.1	第20回
48	方形	23×22	12×10	21.0	第19回	122	不明	18×(7)	-	59.0	第20回
49	円形	32×26	15×6	55.8	第19回	123	方形	29×(27)	19×16	47.8	第20回
50	方形	30×24	11×7	57.6	第19回	124	不明	35×(15)	7×5	15.4	第20回
51	方形	36×23	16×9	37.4	第19回	125	方形	38×38	14×6	63.6	第20回
52	方形	34×27	14×8	54.8	第19回	126	方形	42×35	8×5	38.6	第20回
53	円形	34×27	10×10	58.0	第19回	127	方形	28×27	14×11	39.9	第20回
54	楕円形	52×39	17×14	94.8	第19回	128	方形	32×28	14×11	40.1	第20回
55	円形	29×26	13×13	15.7	第19回	129	方形	27×24	14×12	24.7	第20回
56	方形	48×28	15×9	60.4	第19回	130	不明	30×(18)	14×9	53.6	第20回
57	方形	32×26	17×14	54.4	第19回	131	方形	24×21	4×4	34.6	第20回
58	方形	34×27	18×7	43.2	第19回	132	方形	24×20	9×8	22.9	第20回
59	円形	35×32	10×9	63.7	第19回	133	円形	21×10	10×6	76.2	第20回
60	円形	36×34	15×11	25.5	第19回	134	不明	43×(41)	33×25	42.9	第20回
61	方形	26×25	11×9	38.8	第19回	135	円形	52×49	37×35	62.9	第20回
62	方形	49×34	13×9	47.7	第19回	136	楕円形	47×19	27×14	27.4	第20回
63	方形	37×34	13×10	47.0	第19回	137	方形	31×19	13×8	59.5	第20回
64	方形	31×26	8×6	31.9	第19回	138	円形	32×28	12×11	31.0	第19回
65	方形	48×20	17×11	29.3	第19回	139	方形	24×21	9×9	47.0	第19回
66	円形	33×29	11×7	49.9	第19回	140	方形	24×24	12×12	54.0	第19回
67	方形	27×23	10×8	41.4	第19回	141	方形	25×21	18×12	105.0	第19回
68	楕円形	33×23	12×5	32.1	第19回	142	円形	29×24	17×11	52.6	第19回
69	不明	34×(24)	8×7	33.6	第19回	143	方形	28×21	10×7	23.8	第19回
70	不明	(40)×-	12×(3)	57.3	第19回	144	不明	70×(37)	-	26	第20回
71	方形	28×26	10×9	54.5	第19回						
72	円形	40×34	20×14	73.7	第19回						
73	方形	26×19	16×10	52.2	第19回						
74	円形	32×27	9×5	56.4	第19回						



第19図 長宮遺跡第32地点土坑①・ピット①・満① (1/60)

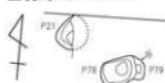


第20図 長宮遺跡第32地点土坑②・ピット②・溝② (1/60)



第21図 長宮遺跡第32地点土坑③・ビット③・満③ (1/60)

土坑2、P21-78-79



土坑2
A-A' 1.5m
B-B' 1.5m



基盤トレンチ

層位

P13

P14

P15-16

P78-P79

C-C'

P19

D-D'

P18

E-E'

溝2、土坑9-11、P27-28-37~39-41



土坑2
A-A' 1.5m
B-B' 1.5m

土坑9
C-C' 1.5m
D-D' 1.5m

土坑9
E-E' 1.5m
F-F' 1.5m

土坑11
G-G' 1.5m
H-H' 1.5m

土坑11
I-I' 1.5m
J-J' 1.5m

土坑11
K-K' 1.5m
L-L' 1.5m

土坑11
M-M' 1.5m
N-N' 1.5m

P39

D-D'

P11

E-E'

F-F'

G-G'

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P38

P41

E-E'

F-F'

G-G'

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P37

P38

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

P27

P28

H-H'

I-I'

J-J'

K-K'

L-L'

M-M'

N-N'

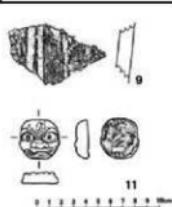
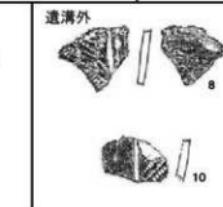
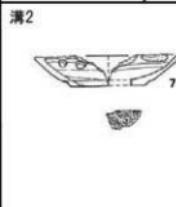
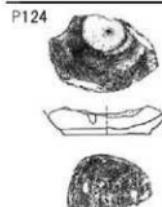
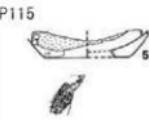
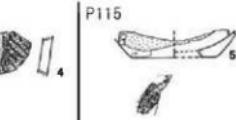
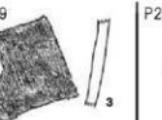
P27

長宮遺跡第32地點十層說明①

長宮遺跡第32地点土層説明(2)

ピット12

- 1 黒褐色土 細り有、粘性有、3mm以下ローム粒多く含む
2 黒褐色土 細り有、粘性有、1.5cm大ロームブロックや多く含む
ピット13
1 黒褐色土 細り強、粘性有、1cm大ローム少し、2mm以下ローム粒少し含む
2 黒褐色土 細り強、粘性有、ロームブロック主体に黒褐色土を斑状に含む
3 黒褐色土 細り強、粘性有、5mm以下ローム粒多く含む、1cm大ローム多く含む
4 黒褐色土 細り強、粘性有、ほぼ3層に同じ、やや3層の方が黒褐色土多く含む
ピット20
1 黒褐色土 粘性有、黒褐色土主体に3cm以下ロームを斑状に多く含む
2 黒褐色土 粘性有、ロームブロック
3 黒褐色土 粘性有、1層よりやや全体的にローム粒多く含む
ピット24・48・51・53・55・61・68・74・77・81・83・86
1 黒褐色土 細り有、粘性有、ローム粒(5mm以下)多く、特に3mm以下の細かなローム粒多く含む
2 黒褐色土 細り有、粘性有、ロームブロック(1cm以下)・粒(3mm以下)少し含む、1層より細かいやや
3 黑褐色土 細り有、粘性有、黒褐色土主体にノリロームブロック含む
4 上質は2層に似るが時強い
5 黑褐色土 細り有、粘性有、ローム土主体にローム粒多く含む
6 黑褐色土 細り有、粘性有、黒褐色土主体にローム粒多く含む
7 黑褐色土 細り有、粘性有、黒褐色土主体にハドロームブロック・粒多く含む
ピット49・60
1 黒褐色土 細り有、粘性有、シラ状にソフローム多く含む
2 黑褐色土 細り有、粘性有、ローム粒やや多く含む
ピット52・54・56・59
1 黑褐色土 細り有、粘性有、灰色味有り、5~10mmロームブロック少し含む
2 黑褐色土 細り有、粘性有、大型のロームブロック(3~5cm)少し含む
3 黑褐色土 細り有、粘性有、ローム粒少し含む
ピット67
1 ピット68より色調弱い(やや黒色多め)
ピット71~73
1 黒褐色土 細り強、粘性弱、ロームブロック・粒多く含む
ピット96~101・106~108・109~114
1 黑褐色土 細り有、粘性有、ハドロームブロック・粒(1cm以下)やや多く含む
2 黑褐色土 細り強、粘性有、ローム粒(5mm以下)少し含む、色調弱い
3 黑褐色土主体 細り強、粘性有、黒褐色土主体にロームブロック(1.5cm以下)含む



第23図 長宮遺跡第32地点出土遺物 (1/4)

第10表 長宮遺跡第32地点出土遺物観察表

()推定値 単位:cm・g

No.	出土遺物名	種別・器種	口径・長さ	底径・幅	厚さ	技法・文様・その他の	推定产地	推定年代	残存・備考
1	土器/カワラケ	—	—	—	2.5	輪縁成形/胎土:軟質、にぶい黄色	在地系	11C末~16C後葉	[口縁部破片]
2	土器/攢土器	—	—	1.7	1cm5mm単位の柔繊維	—	—	—	織文時代中期
3	土器/大器	—	—	—	—	絞造り成形/胎土:にぶい赤褐色	常滑系	中世	胴部破片
4	土器/攢土器	—	—	0.96	地文無鉛土/織文+輪縁削消	—	—	—	織文時代中期
5	土器/カワラケ	(6.8)	—	—	6.9	輪縁成形/胎土:硬質、黒褐色、にぶい黄褐色	在地系	14C前半~15C初頭	底部破片
6	P124	土器/カワラケ	—	—	6.9	輪縁成形/底面に輪縁右回転斜直切痕/胎土:にぶい黒褐色 [外外面に若干の煤付着]	在地系	14C前半~15C初頭	表面摩耗
7	唐	陶器/皿	(11.9)	(6.1)	2.5	輪縁成形/頂部に灰斑、底面に輪縁右回転斜直切痕	廉戸・美濃系	14C後半~15C末	[輪縁部]
8	遺構外	繩文土器	—	—	0.77	地文無鉛土/波紋+輪縁削消	—	—	織文時代中期
9	遺構外	繩文土器	—	—	1.26	地文無鉛土/織文+波紋+輪縁削消	—	—	織文時代中期
10	遺構外	繩文土器	—	—	0.86	地文無鉛土/波紋+輪縁削消	—	—	織文時代中期
11	土製品/泥面子	—	—	—	—	堅淡成形/モチナ:塊、裏面下端に針穴(奥行13mm)/重量9.36g	江戸近郊	1790~1890年代	完形 [壳インチ]
12	苔面子	3.1	3.1	1.1	—	—	—	—	—

第5章 松山遺跡第49地点の調査

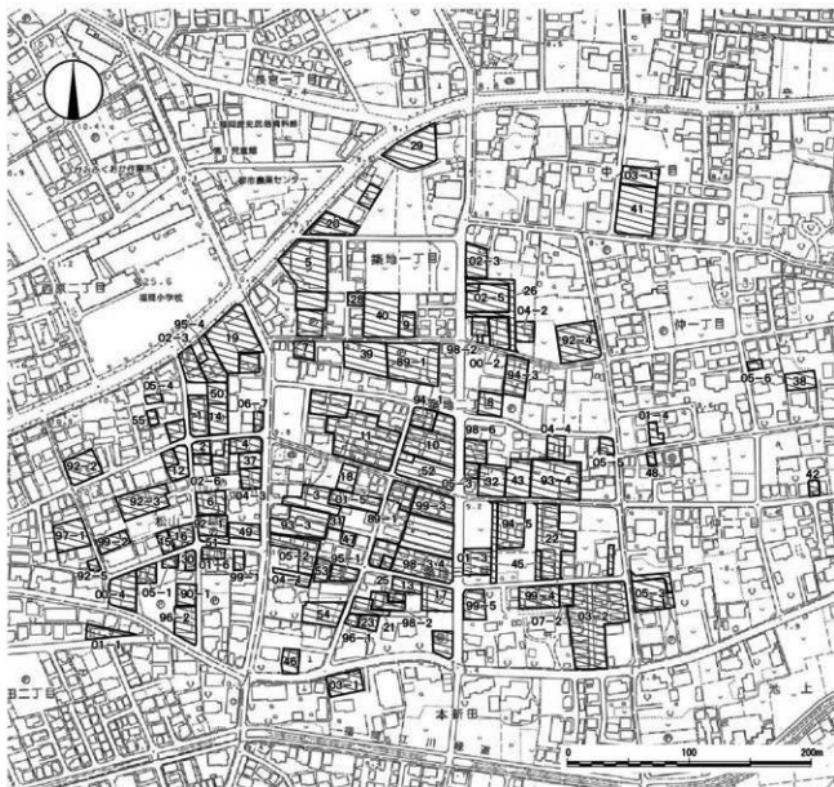
I 遺跡の立地と環境

松山遺跡は、亀居遺跡付近を湧水源とする福岡川の左岸、武蔵野台地の一段低い立川段丘面に立地している。東側は荒川低地の沖積地と接し、標高9~10m前後の微高地を形成する。遺跡の範囲は南北500m、東西600m以上である。宅地開発されるが部分的に畠が残っている。

周辺の遺跡は、すぐ北側に縄文時代早期～後期、飛鳥時代および中・近世にわたる長宮遺跡、福岡川江を挟んだ対岸には福岡新田遺跡、同じく対岸の250m南東側には、縄文時代前期集落の鶯森遺跡がある。また、西方約350mの比高差9mを持ってそびえる台地の南

東崖面には富士見台横穴墓群が望まれる。

1978年の宅地造成に伴う緊急調査で奈良時代の住居跡を検出したのをはじめ、宅地造成などにより約100ヶ所で調査が行なわれている。主たる時代と遺構は、長宮遺跡と接した北寄りに飛鳥時代の住居跡・遺跡中央の東西240m、南北210m程度の範囲に奈良・平安時代の住居跡・掘立柱建物跡・井戸跡・中・近世以降の溝・井戸跡などである。特に溝・井戸等の中・近世の遺構は東側の低地へも広がりを見せており、遺跡範囲の変更増補を行なった。



第24図 松山遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

II 本調査に至る経過と調査の概要

調査は共同住宅建設に伴うもので、原因者より2009年9月25日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の範囲内に位置するため、申請者と協議の結果、遺構等の存在を確認するために試掘調査を実施した。

試掘調査は2009年10月19日から22日まで行なった。幅約2mのトレーニチ4本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行ない、住居跡、土坑、溝等を確認した。遺跡確認面までの深さは約40cmで、遺跡への影響が避けられないため申請者と再度協議の結果、原因者負担による本調査を実施した。本調査は2009年10月27日から11月18日まで行ない、8世紀後半住居跡1軒、井戸1基、溝2本等を検出した。なお、旧石器時代の確認調査は行なっていない。

III 遺構と遺物

①H36号住居跡

【位置・形状・規模】調査区の中央部に位置する。

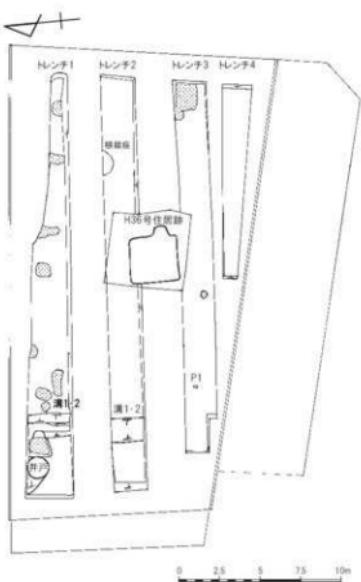
主軸方位はN-92°-Eのほぼ真東である。平面形は正方形で、規模は主軸が東西2.8m、南北2.9mである。深さは確認面から40~45cmである。

【竈】東壁のやや南寄りに位置し、暗灰褐色の粘土で構築される。天井部は崩落し袖の一部が残存し内部は良く焼け焼土面が残る。焚口から煙道端までの長軸105cm、袖部の最大幅100cmである。竈内部は幅73cm、焚口は幅50cm奥行き62cmで床面からの深さ12.5cm。

【鍛冶炉・土坑1・ピット1】鍛冶炉は住居内のほぼ中央部に位置する。炉の東側にピット1・西側に土坑1が位置し、鍛冶炉に関する施設と考えられる。

鍛冶炉の火床内は、十字状に溝状の窪みがあり南側にのびる溝からは羽口が出土する。羽口装着部分周辺(炉南側半分)の炉壁は、灰褐色の粘土で構築され残存状況も良好である。炉の南側部分には羽口が多く、炉内北側から東側には崩れた炉壁が多く出土する。また炉の東側には炉内からかき出されたと思われる炭化物が多く出土し、土坑1周辺と特にその南側には鍛造剥片が多く出土する。火床の規模は長軸(南北)30cm×短軸(東西)30cm、床面からの深さは27cmである。掘り方を含めた規模は南北132cm、東西76cmの不整形を呈する。羽口の装着跡とみられる溝は鍛冶炉の南側に位置し、幅6~8cmである。

土坑1の平面形は梢円形で、規模は南北57cm×東西74cm深さは床面から27cmである。



第25図 松山遺跡第49地点遺構配置図 (1/300)

ピット1の平面形は不整形で、規模は南北47cm×東西40cm深さは床面から12cmである。

【貼り床・周溝】周溝は検出部の住居跡全体に巡っている。上幅10~23cm、下幅4~10cm、深さ9.3~21cmである。床面は中央部が地山ローム面で、ドーナツ状に四隅と周溝部分に貼床がみられる。

【遺物出土状況・時期】鍛冶炉内とその周辺、土坑周辺、南東隅の床面上に遺物の集中がみられる。出土遺物については第11表のとおりである。8世紀後半。

②井戸

調査区の北西端に位置する。平面形態は円形で、規模は確認面径約1.4m、底径84~98cm、深さは地表面から約1.234mである。

③井戸・遺構外出土遺物

1は須恵器底部で回転糸切りと竈削りで海綿骨針を含む。2は無節縄文、3は2と胎土が同じだが施文不明。4は細い半截竹管の押し引文、5は半截竹管の沈線と刺突による隆起を施す。6は土師器台付壺の胴から脚部の接合部で撫でを施す。1~6は奈良時代、2~3は縄文時代早期から前期か、4~5は縄文時代前期末とみられる。

第11表 松山遺跡第49地点H36号住居跡出土遺物観察表

開載番号	出土状況	種別・器機	口径・長径 底径・短径	高さ・厚さ	重量	技術/文様/その他	()推定値	単位cm・g		
							推定生産地	推定年代/時期	残存/備考	
1	住居覆土	須恵器/壺	(12.6)	7.0	3.7	—	輪縁成形/底部回転系切口+周縁部鋸削り、海綿骨針含む。灰色/注記№16・51	南北企	8c後半	約1/6残存
2	住居覆土	須恵器/壺	(13.0)	—	—	—	輪縁成形/底部回転系切口+周縁部鋸削り、灰色/注記№15、D区、H3	—	—	周縁一部
3	住居覆土	須恵器/壺	(12.9)	(8.0)	4.0	—	輪縁成形/底部回転系切口+周縁部鋸削り、海綿骨針含む。灰色/注記№5	南北企	8c後半	約1/6残存
4	住居覆土	須恵器/壺	13.5	—	—	—	輪縁成形/海綿骨針含む、灰オリーブ色/注記№54・62	南北企	8c後半	底部欠損
5	住居床面	須恵器/高台杯	(14.6)	10.2	3.1	—	輪縁成形/底部に溝状模様書き、内面溝底に輪縁成形/底部に溝状模様書き、灰色/注記№60	—	—	約1/3残存
6	住居床面	須恵器/蓋	17.6	2.8	3.9	—	輪縁成形/外側面に鋸削りが最大径17.8cm、つまみ:逆台形で上面凹凸・徑2.8cm/海綿骨針含む、灰オリーブ色/注記№61	南北企	8c後半	一部欠損
7	住居覆土	須恵器/蓋	—	2.3	—	—	輪縁成形/外側面に鋸削りつまみ:逆台形で上面凹凸・徑2.3cm/海綿骨針含む。灰色/注記№5・39	南北企	8c後半	天井部、つまみ残存
8	住居覆土	須恵器/甕	—	—	—	—	口縁内面に斜め付着、始上白灰、外側面オリーブ黒色/注記№1	—	8c後半	口縫部片
9	室内	土師器/甕	(22)	—	—	—	粘土研磨上、口縫部横撫擦、胴部上部は横方向・下部は斜め方向鋸削り、褐色/注記№12・16・17・18、N40、D区	—	8c後半	口縫部~胸脚1/3残存
10	室内	土師器/甕	(17.6)	—	—	—	粘土研磨上、口縫部横撫擦、胴部上部は横方向・下部は斜め方向鋸削り、褐色/注記№3・5・8・10・11・18、遺一括2・3	—	8c後半	口縫部~胸脚1/4残存
11	住居床面	土師器/甕	(17.4)	—	—	—	粘土研磨上、口縫部横撫擦、胴部上部は横方向鋸削り、褐色/注記№35・45	—	8c後半	口縫部片
12	住居床面	土師器/甕	—	—	—	—	粘土研磨上、口縫部横撫擦、胴部上部は横方向・下部は斜め方向鋸削り、褐色/注記№27	—	8c後半	口縫部片
13	住居覆土	灰塙	8.1	6.7	3.6	94	灰塙は土と移行、輪縁構み 内面は濃緑色で一部は紫紅色/注記№3	—	8c	破片
14	住居床面	羽口 鍛治	16.4	8.4	2.6	710	小口径の羽口。胎土には僅かに心棒を抜き取ったよう横方向→縱方向の摩擦跡ある。外面は幅1.5cmのウリ状り。先端部は溶接し薄くなる。濃緑色のガラス質で発泡、表面に酸化面の境線から想定される仰壺蓋着角度は30度/注記鍛冶№6・8、№71・72・82、鍛冶炉一括	—	8c	先端、基部一部欠
15	住居床面	羽口 鍛治	7.6	7.6	4.3	310	輪縁部に付着した小口径の羽口破片。先端部は溶接し濃緑色のガラス質に発泡。輪縁部は底面と上部が残り、破面数は13。破面はキラキラする/注記鍛冶8	—	8c	破片/鍛着
16	住居床面	羽口 鍛治	5.9	3.5	2.4	74	小口径の羽口。胎土には僅かに織維がある。通風孔部は内径2.4cm。先端部は溶接し薄くなる。濃緑色のガラス質/発泡/注記№68	—	8c	先端破片
17	住居床面/住居覆土	羽口 鍛治	—	—	—	—	小11口径の羽口。胎土には僅かに織維がある。通風孔部は内径2.5~3.7cm。基部はラバ状で広がる。内面には心棒を抜き取ったような横方向→縱方向の摩擦跡がある。外表面は滑らかな跡。先端部は溶接し薄くなる。濃緑色のガラス質で発泡。還元面に酸化面の境線から想定される仰壺蓋着角度は30度/注記№10・58・65・66・75、ECヘルツ	—	8c	先端一部欠
18	住居床面	輪形鍛治済	18.3	9.0	4.0	668	長筋円形の輪形鍛治済。鍛造済片(5mm)が付着する。上面は平面でわずかに木炭(5mm)、鍛造済片(5mm)が付着する。下面は左側に灰褐色の輪形鍛治済粘土が付着。中央は木炭(2~3mm)や鍛造済片(2mm)が多量に付着する/注記№78	—	8c	完形/鍛着
19	住居覆土	輪形鍛治済	12.3	6.8	3.8	206	不整形の輪形鍛治済。中央付近で破断する。上面は平面で茶褐色の跡に覆われる。下面は灰色の鍛治済粘土が全面に付着する/注記№76	—	8c	1/2以下残存
20	住居床面	輪形鍛治済	10.7	8.2	3.4	446	半筋円形の輪形鍛治済。中央付近で破断する。上面は平面で茶褐色の跡に覆われる。下面は灰色の鍛治済粘土が付着して一部に覆われる/注記№66	—	8c	約1/2残存/鍛着
21	住居床面	流動津	5.4	4.0	2.2	60	流れ動いた洋で2枚片が破面となる。破面はキラキラする。上面は残り、下面は灰色から茶色の鍛治済粘土が付着する/注記№74	—	8c	破片
22	住居覆土	輪形鍛治済	7.4	5.0	2.1	95	不整形の輪形鍛治済。中央付近で破断する。上面は平面で茶褐色の跡に覆われる。下面は茶褐色の輪形鍛治済粘土が付着する/注記№7	—	8c	破片/鍛着
23	住居床面	輪形鍛治済	10.5	9.1	3.5	309	半筋円形の輪形鍛治済。中央付近で破断する。上面は平面で茶褐色の跡に覆われる。下面は無酸化鉄や食物繊維混じて覆われる。破面は一部キラキラする/注記№63、77	—	8c	約3/4残存/鍛着

(4) 鍛治関連遺物の調査と分類

(1) 遺物の回収にあたっては、住居跡に1mのメッシュを組み、“あ”～“た”までのグリッド番号を振り、覆土を全量回収したが、鍛治関連の遺構と判断する以前の覆土上層の土については回収していない。但し、鍛冶炉・窯・周溝(東西南北)・土坑1・ピット1は別個に覆土を回収した。その他、鍛造済片等の集中箇所は集中範囲の土毎回収し、羽口等の遺物は別個に出土地点を記録し、取り上げた。

(2) 回収した土はタライで水洗いしたのち、フルイ

(4 mm、2 mm、1.5 mm、0.8 mm)、肉眼観察、磁石、金属探知機で分類した。

(3) 分類項目は別表のとおり15項目で、分類は穴澤義功氏にお願いした。また、水洗から一覧表作成まで株式会社東京商業研究所に委託した。

(4) グリッド別、遺構別の出土量を掲載するにあたり、集中箇所の遺物はグリッドに振り分けた。また、羽口や輪形鍛治済等のドットで取り上げた遺物の重量は含めていない。

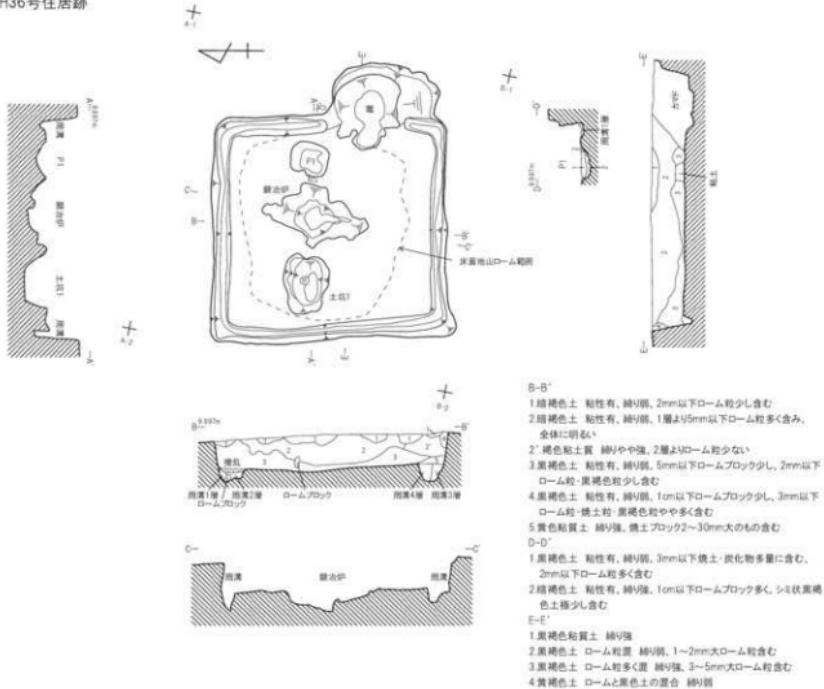
(高峰)

第12表 松山遺跡第49地点鍛冶炉分類重量集計表

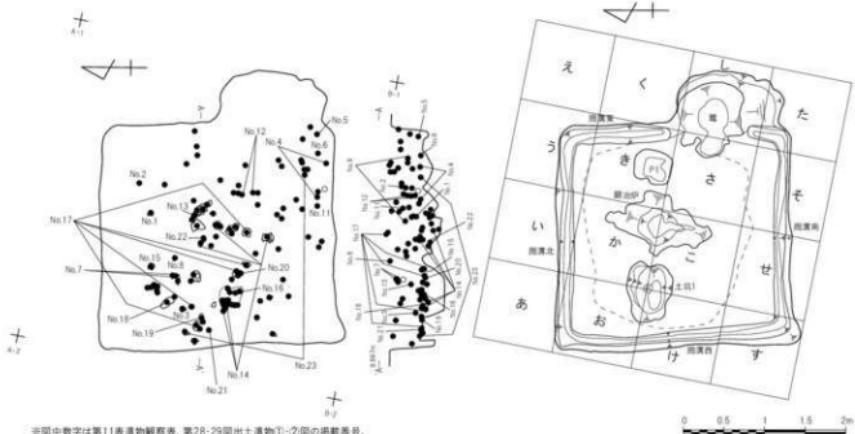
(単位 g)

採取場所	A. 鋼鉄灰(炉) (粗面)												B. 鋼鉄灰(炉) (細面)												C. 鋼鉄灰(炉) (粗面)												D. 鋼鉄(炉) (粗面)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
0.81~1.51				1.51~2.01				2.01~2.51				2.51~3.01				3.01~3.51				3.51~4.01				4.01~4.51				4.51~5.01				5.01~5.51				5.51~6.01				6.01~6.51				6.51~7.01				7.01~7.51				7.51~8.01				8.01~8.51				8.51~9.01				9.01~9.51				9.51~10.01				10.01~10.51				10.51~11.01				11.01~11.51				11.51~12.01				12.01~12.51				12.51~13.01				13.01~13.51				13.51~14.01				14.01~14.51				14.51~15.01				15.01~15.51				15.51~16.01				16.01~16.51				16.51~17.01				17.01~17.51				17.51~18.01				18.01~18.51				18.51~19.01				19.01~19.51				19.51~20.01				20.01~20.51				20.51~21.01				21.01~21.51				21.51~22.01				22.01~22.51				22.51~23.01				23.01~23.51				23.51~24.01				24.01~24.51				24.51~25.01				25.01~25.51				25.51~26.01				26.01~26.51				26.51~27.01				27.01~27.51				27.51~28.01				28.01~28.51				28.51~29.01				29.01~29.51				29.51~30.01				30.01~30.51				30.51~31.01				31.01~31.51				31.51~32.01				32.01~32.51				32.51~33.01				33.01~33.51				33.51~34.01				34.01~34.51				34.51~35.01				35.01~35.51				35.51~36.01				36.01~36.51				36.51~37.01				37.01~37.51				37.51~38.01				38.01~38.51				38.51~39.01				39.01~39.51				39.51~40.01				40.01~40.51				40.51~41.01				41.01~41.51				41.51~42.01				42.01~42.51				42.51~43.01				43.01~43.51				43.51~44.01				44.01~44.51				44.51~45.01				45.01~45.51				45.51~46.01				46.01~46.51				46.51~47.01				47.01~47.51				47.51~48.01				48.01~48.51				48.51~49.01				49.01~49.51				49.51~50.01				50.01~50.51				50.51~51.01				51.01~51.51				51.51~52.01				52.01~52.51				52.51~53.01				53.01~53.51				53.51~54.01				54.01~54.51				54.51~55.01				55.01~55.51				55.51~56.01				56.01~56.51				56.51~57.01				57.01~57.51				57.51~58.01				58.01~58.51				58.51~59.01				59.01~59.51				59.51~60.01				60.01~60.51				60.51~61.01				61.01~61.51				61.51~62.01				62.01~62.51				62.51~63.01				63.01~63.51				63.51~64.01				64.01~64.51				64.51~65.01				65.01~65.51				65.51~66.01				66.01~66.51				66.51~67.01				67.01~67.51				67.51~68.01				68.01~68.51				68.51~69.01				69.01~69.51				69.51~70.01				70.01~70.51				70.51~71.01				71.01~71.51				71.51~72.01				72.01~72.51				72.51~73.01				73.01~73.51				73.51~74.01				74.01~74.51				74.51~75.01				75.01~75.51				75.51~76.01				76.01~76.51				76.51~77.01				77.01~77.51				77.51~78.01				78.01~78.51				78.51~79.01				79.01~79.51				79.51~80.01				80.01~80.51				80.51~81.01				81.01~81.51				81.51~82.01				82.01~82.51				82.51~83.01				83.01~83.51				83.51~84.01				84.01~84.51				84.51~85.01				85.01~85.51				85.51~86.01				86.01~86.51				86.51~87.01				87.01~87.51				87.51~88.01				88.01~88.51				88.51~89.01				89.01~89.51				89.51~90.01				90.01~90.51				90.51~91.01				91.01~91.51				91.51~92.01				92.01~92.51				92.51~93.01				93.01~93.51				93.51~94.01				94.01~94.51				94.51~95.01				95.01~95.51				95.51~96.01				96.01~96.51				96.51~97.01				97.01~97.51				97.51~98.01				98.01~98.51				98.51~99.01				99.01~99.51				99.51~100.01				100.01~100.51				100.51~101.01				101.01~101.51				101.51~102.01				102.01~102.51				102.51~103.01				103.01~103.51				103.51~104.01				104.01~104.51				104.51~105.01				105.01~105.51				105.51~106.01				106.01~106.51				106.51~107.01				107.01~107.51				107.51~108.01				108.01~108.51				108.51~109.01				109.01~109.51				109.51~110.01				110.01~110.51				110.51~111.01				111.01~111.51				111.51~112.01				112.01~112.51				112.51~113.01				113.01~113.51				113.51~114.01				114.01~114.51				114.51~115.01				115.01~115.51				115.51~116.01				116.01~116.51				116.51~117.01				117.01~117.51				117.51~118.01				118.01~118.51				118.51~119.01				119.01~119.51				119.51~120.01				120.01~120.51				120.51~121.01				121.01~121.51				121.51~122.01				122.01~122.51				122.51~123.01				123.01~123.51				123.51~124.01				124.01~124.51				124.51~125.01				125.01~125.51				125.51~126.01				126.01~126.51				126.51~127.01				127.01~127.51				127.51~128.01				128.01~128.51				128.51~129.01				129.01~129.51				129.51~130.01				130.01~130.51				130.51~131.01				131.01~131.51				131.51~132.01				132.01~132.51				132.51~133.01				133.01~133.51				133.51~134.01				134.01~134.51				134.51~135.01				135.01~135.51				135.51~136.01				136.01~136.51				136.51~137.01				137.01~137.51				137.51~138.01				138.01~138.51				138.51~139.01				139.01~139.51				139.51~140.01				140.01~140.51				140.51~141.01				141.01~141.51				141.51~142.01				142.01~142.51				142.51~143.01				143.01~143.51				143.51~144.01				144.01~144.51				144.51~145.01				145.01~145.51				145.51~146.01				146.01~146.51				146.51~147.01				147.01~147.51				147.51~148.01				148.01~148.51				148.51~149.01				149.01~149.51				149.51~150.01				150.01~150.51				150.51~151.01				151.01~151.51				151.51~152.01				152.01~152.51				152.51~153.01				153.01~153.51				153.51~154.01				154.01~154.51				154.51~155.01				155.01~155.51				155.51~156.01				156.01~156.51				156.51~157.01				157.01~157.51				157.51~158.01				158.01~158.51				158.51~159.01				159.01~159.51				159.51~160.01				160.01~160.51				160.51~161.01				161.01~161.51				161.51~162.01				162.01~162.51				162.51~163.01				163.01~163.51				163.51~164.01				164.01~164.51				164.51~165.01				165.01~165.51				165.51~166.01				166.01~166.51				166.51~167.01				167.01~167.51				167.51~168.01				168.01~168.51				168.51~169.01				169.01~169.51				169.51~170.01				170.01~170.51				170.51~171.01				171.01~171.51				171.51~172.01				172.01~172.51				172.51~173.01				173.01~173.51				173.51~174.01				174.01~174.51				174.51~175.01				175.01~175.51				175.51~176.01				176.01~176.51				176.51~177.01				177.01~177.51				177.51~178.01				178.01~178.51				178.51~179.01				179.01~179.51				179.51~180.01				180.01~180.51				180.51~181.01				181.01~181.51				181.51~182.01				182.01~182.51				182.51~183.01				183.01~183.51				183.51~184.01				184.01~184.51				184.51~185.01				185.01~185.51				185.51~186.01				186.01~186.51				186.51~187.01				187.01~187.51				187.51~188.01				188.01~188.51				188.51~189.01				189.01~189.51				189.51~190.01				190.01~190.51				190.51~191.01				191.01~191.51				191.51~192.01				192.01~192.51				192.51~193.01				193.01~193.51				193.51~194.01				194.01~194.51				194.51~195.01				195.01~195.51				195.51~196.01				196.01~196.51				196.51~197.01				197.01~197.51				197.51~198.01				198.01~198.51				198.51~199.01				199.01~199.51				199.51~200.01				200.01~200.51				200.51~201.01				201.01~201.51				201.51~202.01				202.01~202.51				202.51~203.01				203.01~203.51				203.51~204.01				204.01~204.51				204.51~205.01				205.01~205.51				205.51~206.01				206.01~206.51				206.51~207.01				207.01~207.51				207.51~208.01				208.01~208.51				208.51~209.01				209.01~209.51				209.51~210.01				210.01~210.51				210.51~211.01				211.01~211.51				211.51~212.01				212.01~212.51				212.51~213.01				213.01~213.51				213.51~214.01				214.01~214.51				214.51~215.01				215.01~215.51				215.51~216.01				216.01~216.51				216.51~217.01				217.01~217.51				217.51~218.01				218.01~218.51				218.51~219.01				219.01~219.51				219.51~220.01				220.01~220.51				220.51~221.01				221.01~221.51				221.51~222.01				222.01~222.51				222.51~223.01				223.01~223.51				223.51~224.01				224.01~224.51				224.51~225.01				225.01~225.51				225.51~226.01				226.01~226.51				226.51~227.01				227.01~227.51				227.51~228.01				228.01~228.51				228.51~229.01				229.01~229.51				229.51~230.01				230.01~230.51				230.51~231.01				231.01~231.51				231.51~232.01				232.01~232.51				232.51~233.01				233.01~233.51				233.51~234.01				234.01~234.51				234.51~235.01				235.01~235.51				235.51~236.01				236.01~236.51				236.51~237.01				237.01~237.51				237.51~238.01				238.01~238.51				238.51~239.01				239.01~239.51				239.51~240.01				240.01~240.51				240.51~241.01				241.01~241.51				241.51~242.01				242.01~242.51				242.51~243.01				243.01~243.51				243.51~244.01				244.01~244.51				244.51~245.01				245.01~245.51				245.51~246.01				246.01~246.51				246.51~247.01				247.01~247.51				247.51~248.01				248.01~248.51				248.51~249.01				249.01~249.51				249.51~250.01				250.01~250.51				250.51~251.01				251.01~251.51				251.51~252.01				252.01~252.51				252.51~253.01				253.01~253.51				253.51~254.01				254.01~254.51				254.51~255.01				255.01~255.51				255.51~256.01				256.01~256.51				256.51~257.01				257.01~257.51				257.51~258.01				258.01~258.51				258.51~259.01				259.01~259.51				259.51~260.01				260.01~260.51				260.51~261.01				261.01~261.51				261.51~262.01				262.01~262.51				262.51~263.01				263.01~263.51				263.51~264.01				264.01~264.51				264.51~265.01				265.01~265.51				265.51~266.01				266.01~266.51				266.51~267.01				267.01~267.51				267.51~268.01				268.01~268.51				268.51~269.01				269.01~269.51				269.51~270.01				270.01~270.51				270.51~271.01				271.01~271.51				271.51~272.01				272.01~272.51				272.51~273.01				273.01~273.51				273.51~274.01				274.01~274.51				274.51~275.01				275.01~275.51				275.51~276.01				276.01~276.51				276.51~277.01				277.01~277.51				277.51~278.01				278.01~278.51				278.51~279.01				279.01~279.51				279.51~280.01				280.01~280.51				280.51~281.01				281.01~281.51				281.51~282.01				282.01~282.51				282.51~283.01				283.01~283.51				283.51~284.01				284.01~284.51				284.51~285.01				285.01~285.51				285.51~286.01				286.01~286.51				286.51~287.01				287.01~287.51				287.51~288.01				288.01~288.51				288.51~289.01				289.01~289.51				289.51~290.01				290.01~290.51				290.51~291.01				291.01~291.51				291.51~292.01				292.01~292.51				292.51~293.01				293.01~293.51				293.51~294.01				294.01~294.51				294.51~295.01				295.01~295.51				295.51~296.01				296.01~296.51				296.51~297.01				297.01~297.51				297.51~298.01				298.01~298.51				298.51~299.01			
<th

H36号住居跡



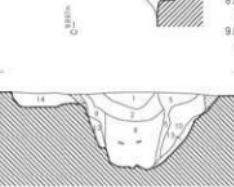
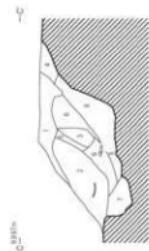
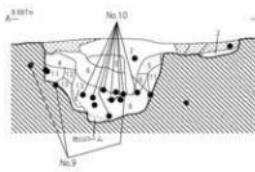
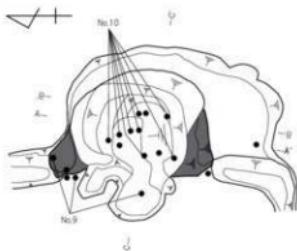
遺物出土狀況



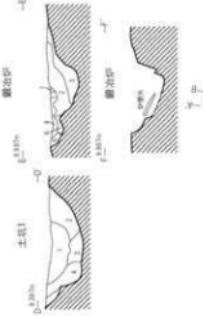
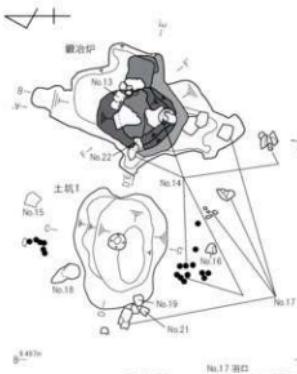
各図中数字は第11表遺物解説表、第28-29図出土遺物1)-2)の掲載番号。

第26図 松山遺跡第49地点H36号住居跡・遺物出土状況図・小グリッド設定図（1/60）

竪



鍛冶炉



竪

1 黒褐色土 粘性有、紳引強、2mm以下ローム粒多く、燒土粒少し含む
1cm大ローム粒様少々含む

2 黒褐色土 粘性有、紳引強、2mm以下ローム粒・燒土粒多く含む
5mm大炭化物少し含む

3 暗褐色土 粘性有、紳引強、褐色の粘性強いロームブロック

4 暗褐色土 粘性有、紳引弱、ローム主体で1cm以下シラク黒

黒色土 固結に多く含む

5 暗褐色土 粘性有、紳引弱、2層主体にシミ状に暗褐色土の

3層が多く含む

6 暗赤褐色土 粘性有、紳引やや強、全体に燒土が多く暗褐色

を呈する

7 暗褐色土 粘性有、紳引やや強、1cm以下褐色ロームをブロック

少し、2mm以下燒土粒少し、同シラク黒ローム様少々含む

8 暗褐色土 粘性有、紳引やや強、1cm大ローム・燒土ブロック

少し、2mm以下燒土粒少し、同シラク黒ローム様少々含む

9 暗赤褐色土 粘性有、紳引強、3mm大焼土少し、2mm大シミ状

炭化物種少々含む

10 暗褐色土 粘性有、紳引強、ロームベースに3mm以

下シラク黒土、炭化物少し、1cm以下ロームブロック

少し含む

11 黒褐色土 粘性有、紳引強、黒褐色土主体に2cm

大ロームブロック多く含む、燒土・炭化物含まない

12 錫灰褐色土 粘性有、紳引強、燒土粒で3mm以下シ

ミ状焼土多く含む、難内面焼鐵面

13 暗褐色土 粘性有、紳引強、羅丸土・燒土、3mm

以下シミ状焼土少々含む

14 黒褐色土 粘性有、紳引強、2mm以下ローム粒 多く

含む

鍛冶炉方

1 黒褐色土 粘性有、紳引強、2mm以下燒土粒・炭化物種少々含む
1cm以下ローム粒多く含む、燒土粒少し含む

2 黒褐色土 粘性有、紳引強、2mm以下ローム粒多く、同燒土粒少し、5mm以下炭化物少々含む

3 黑色土 粘性有、紳引強、全体にシラク黒色を呈する、5mm以下シロイ
下シラク黒土少々含む

4 黑褐色土 粘性有、紳引強、2cm以下燒土・ロームブロック多く含み、1mm以下ローム粒多く含む、黒褐色土を多く

含む

5 黑褐色土 粘性有、紳引強、黒褐色土と暗褐色土を混み、2mm以下ローム粒多量含む

6 暗褐色土 粘性有、紳引強、ローム主体でシラク黒褐色土少々含む、上層に5mm以下シラク黒土少々含む

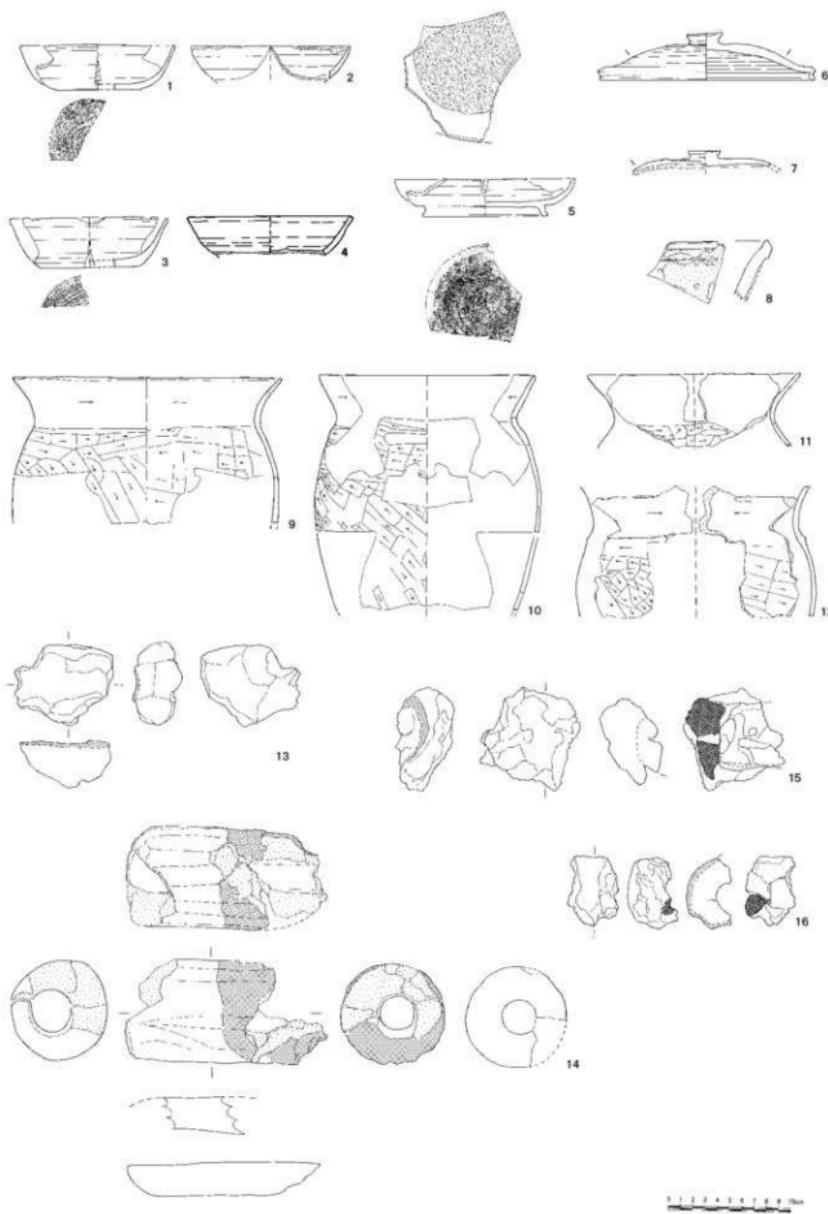
7 暗褐色土 粘性有、紳引強、5mm以下ローム粒多量に含み、2mm以下炭化物種少々含む

8 暗褐色土 粘性有、紳引強、2mm以下シラク黒褐色土少々含む、1mm大焼土粒少し含む

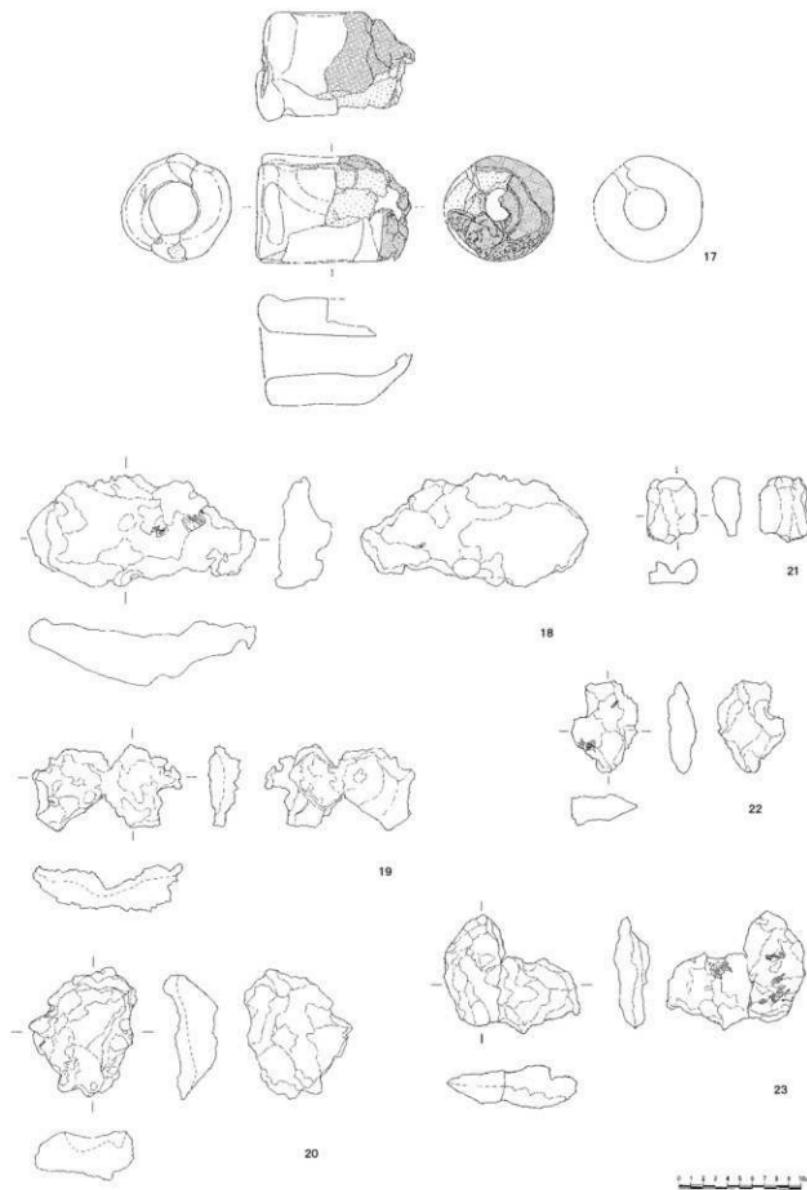
半圓中数字は第11表遺物統計表。第28~29図出土遺物①~④の発掘番号。

第27図 松山遺跡第49地点H36号住居跡竪・鍛冶炉 (1/30)

0 0.5 1m



第28図 松山遺跡第49地点 H36号住居跡出土遺物① (1/4)



第29図 松山遺跡第49地点H36号住居跡出土遺物② (1/4)

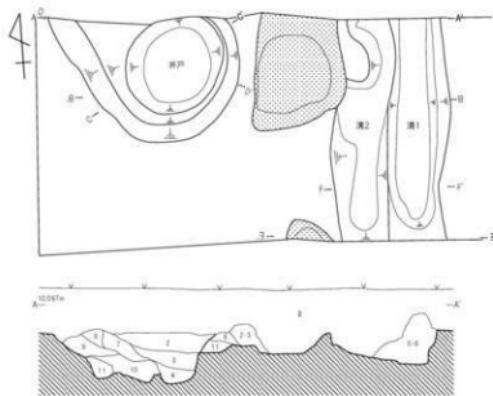
5

溝は井戸より新しく芋ビツ等の可能性もある。溝1

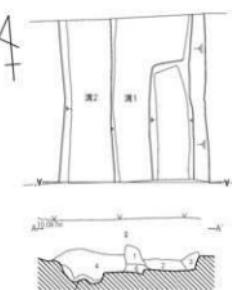
は上幅60~77cm、下幅32~87cm、深さ44.5cm、溝2の

上幅58~71cm，下幅26~56cm，深19.6cm。

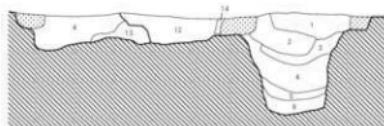
トレンチ1 井戸、溝1・2



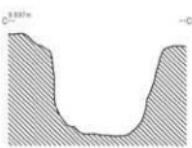
トレーナー満1・2



二四〇



— 6 —



D⁺

トレンチ1 井戸、溝1-2

- II 黒褐色 地性有、紺り弱、表面 糜離土

1 黒褐色 地性有、紺りや強、2mm以下ローム少し含む

2 黒褐色 地性有、紺りや中強、2cm以下ロームブロック多く含む

3 黒褐色 地性有、紺りや中強、2cm以下シミ状暗褐色土少し、5mm以下ローム少し含む

4 黑褐色 地性有、紺りや強、2層に重なり、ややロームブロックがシミ状を呈す

5 暗褐色 地性有、紺りや中強、ロームブロック主体に黒褐色土をシミ状に少し含む

6 黒褐色 地性有、紺りや中強、4層に類似、ロームブロック少し、2cm以下シミ状ローム多く含む

-7 暗褐色 地性有、紺り強、粘粒ローム主体にシミ状暗褐色土多様少し含む

8 黑褐色 地性有、紺りや中強、1cm ロームブロック少し、2mm以下ローム多く含む

9 黑褐色 地性有、紺りや中強、1cm ロームブロック少し、2mm以下ローム多量多く含む

10 黑褐色 地性有、紺り強、3cm以上ロームブロック少し、2mm以下ローム粒少し含む

11 暗褐色 地性有、紺り弱、やや汚れたローム主体に1cm大ロームブロック極少し、1mm大ローム少々含む

12 黑褐色 地性有、紺り弱、5cm 以下ロームブロック多く含む

13 暗褐色 地性有、紺り弱、10cm大ロームブロック主体に暗褐色土多様少し含む

14 暗褐色 地性有、紺り弱、ローム(ブロック状)

レンジ2 濁土-1

II 黑褐色 地性有、紺り弱、表面 糜離土

1 黑褐色土+暗褐色 地性有、紺り弱、ロームブロック 多く含む

2 黑褐色 地性有、紺り弱、ローム 多く含む

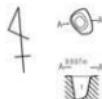
3 黑褐色土+暗褐色 地性有、紺り弱、シミ状ローム、ロームブロック含む

4 黑褐色 地性有、紺り弱、ローム 多く含む

5 黑褐色 地性有、紺り強、ローム 粒含む(4層ほど多い)

6 黑褐色土+暗褐色土 地性有、紺り弱、シミ状ローム、ロームブロック含む

トランチ3 P1



ビット1
1.黒色土 粘性有、綿り強。2mm以下ローム粒
やや多(含む)(中・近世)



井戸



譜牒外



第30図 松山遺跡第49地点井戸・溝・ピット (1/60)、井戸・遺構外出土遺物 (1/4)

第6章 江川南遺跡第24地点の調査

I 遺跡の立地と環境

江川南遺跡は、入間川支流の新河岸川に注ぐ福岡江川の谷頭部から、約300~500m程下った右岸に位置している。

遺跡の標高は20~21mで、現谷底との比高差は1~2mを測る。福岡江川北側の左岸は急傾斜を成すが、本遺跡をのせる南側右岸の台地は緩やかに傾斜する。

遺跡の中央部を南北に川越街道がはしり、川越街道から東に県道東大久保・大井線が延びる。主要道路が交叉し、東武東上線上福岡駅から約1kmという立地条件のため、昭和40年代には個人住宅や工場などの急激な開発による市街化がなされ現在に至っている。

周辺の遺跡は、福岡江川の北西側対岸に縄文時代中期前葉の單一集落である亀居遺跡が位置し、同じく北

本遺跡は当初、地蔵院遺跡と江川南遺跡とに分かれていたが、平成5年に遺跡の変更増補を行ない、江川南遺跡に統一した。なお、1985年に調査した地蔵院遺

跡第1地点は江川南遺跡第6地点に名称を変更した。また平成9年には亀久保堀跡遺跡と本遺跡を分けた。

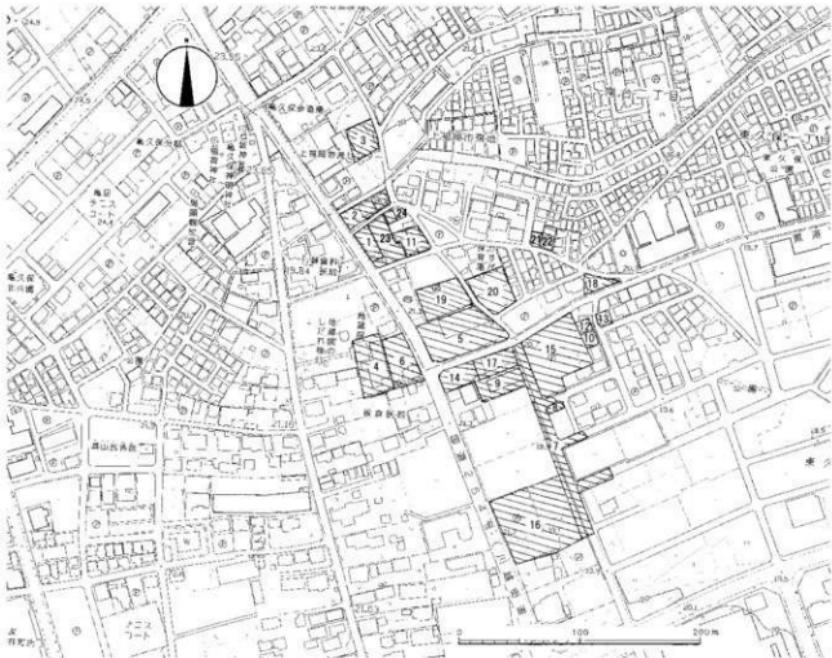
本遺跡では旧石器時代の石器集中・穀群、縄文時代中期の住居跡・土坑等、古代~中世の堀跡、地蔵院に関わる近世の遺構群等、遺跡の時期は多岐にわたる。

2011年12月現在、24地点で試掘調査及び発掘調査が行なわれている。北側に鶴ヶ舞遺跡が位置する。東側約150mには、平安時代の遺物を出土する江川東遺跡と、同じく東側約50mに東久保遺跡が位置する。

II 本調査に至る経過と調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原団者より2009年10月20日付で「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲内に位置するため、原団者と協議の結果、遺構等の存在を確認するための試掘調査を実施した。

試掘調査は2009年12月4日から10日まで行なった。



第31図 江川南遺跡の地形と調査区（1/4,000）

幅2mのトレンチ2本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った結果、堀跡の続きを確認した。さらに1m四方の小トレンチ4ヶ所と1×2mの小トレンチ1ヶ所を掘り下げ確認したところ、旧石器時代の遺物を検出した。

遺跡確認面までの深さは約30~40cmで、遺跡への影響が避けられないため原因者と再度協議の結果、原因者負担による本調査を実施した。

本調査は2009年12月14日から28日まで行ない、亀久保堀跡の続きを、旧石器時代の礫群と石器集中を検出した。

Ⅲ 遺構と遺物

①集石土坑

調査区の北西部で集石土坑1基を検出した。覆土層の観察から縄文時代の時期とみられる。出土礫の詳細は第13表のとおりである。

②堀跡

全長800m以上にわたって確認されている堀跡の北端の一部を検出した。

断面形は、これまで確認されているものと同じ逆台形の箱築研状である。底部には構築時の掘り方とみられる楕円形状の凹凸が残る。検出部の規模は上幅232~260cm、下幅120~183cm、深さ79.3cmで北に傾斜する。

③旧石器時代の遺構と遺物

石器集中と礫群は立川ローム層第IV層より検出した。石器集中1・礫群1を中心に小規模に密集する礫群2・3・4が位置する。石器集中1は礫群1の東側にやや密集中し南側に広がるが、礫と石器の分布域を明確に分けられないため、石器の分布を石器集中1、礫の分布を礫群1とした。石器集中と礫群の垂直分布は標高20.0~20.4mに分布する。石器集中1と礫群2から、チャートの石核・洞片が4点出土する以外は石器の石材は黒曜石主体である。礫群のほとんどは砂岩である。

遺構の規模と出土遺物、礫の詳細は第13表、第14表のとおりである。

④その他（遺構外出土）の遺物

10は波状口縁で金雲母を含む。11は隆帯脇にキヤタビラ文とベン先状工具の三角押文・沈線文。12は口縁部無文帯にRL縋文。13は隆帯脇に沈線とベン先状工具の三角押文・キヤタビラ文・蓮華文。14は刻目隆帯脇に爪形文と波状沈線文。15は刻目隆帯に半隆帯の沈線文と爪形文にRL縋文。17は微隆帯にRL縋文、18は沈線に幅広摩消とLR縋文、19は沈線文、20はRL縋文、21は底部、22は台付の底部で穿孔がみられる。10は阿玉台系、11~16・22は勝坂II~III、17~19は加曾利E III~IV。石器の詳細は第14表のとおりである。

第13表 江川南遺跡第24地点集石土坑・礫群・石器集中出土礫観察表

(単位cm・g・%)

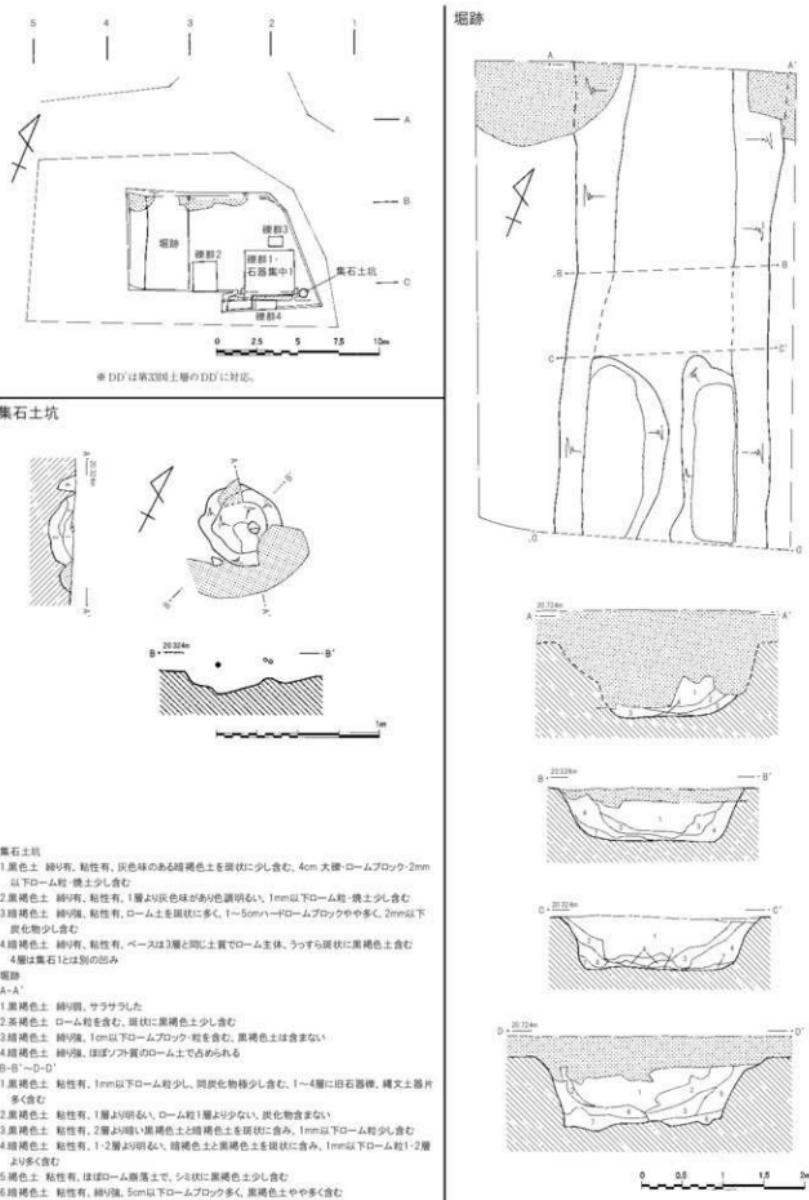
遺構名	平面形態	確認面積	底径	深さ	礫範囲	最高點	総重量	平均重量	破損個数	完形個数	焼成個数	タール・煤付着数	木炭灰・タール・煤付着数
集石土坑1	不整形	44×39	21×11	15.5	11×8	4	226.7	56.68	4(100)	0	0	0	4(100)
礫群1	円形	—	—	33.9	125×125	105	14,973.45	142.60	88(83.80)	8(7.62)	38(36.19)	49(46.66)	45(42.85)
礫群2	不整形	—	—	28.3	165×126	36	3,338.50	92.76	33(91.66)	3(8.30)	14(38.88)	11(30.55)	15(41.66)
礫群3	不整形	—	—	4.7	45×16	14	1,803.40	128.81	13(92.85)	1(7.15)	2(14.28)	7(50.00)	8(57.14)
礫群4	不整形	—	—	10.1	53×15	14	824.36	58.87	13(92.85)	1(7.15)	3(21.42)	2(14.28)	9(64.28)
石器集中1	「匁」字形	—	—	28.5	2.25×75	58	23.79	0.41	—	—	—	—	—

※石器集中1の数値は洞片(細部調整洞片含む)・碎片・石器(ナイフ・石核・礫)のデータである。

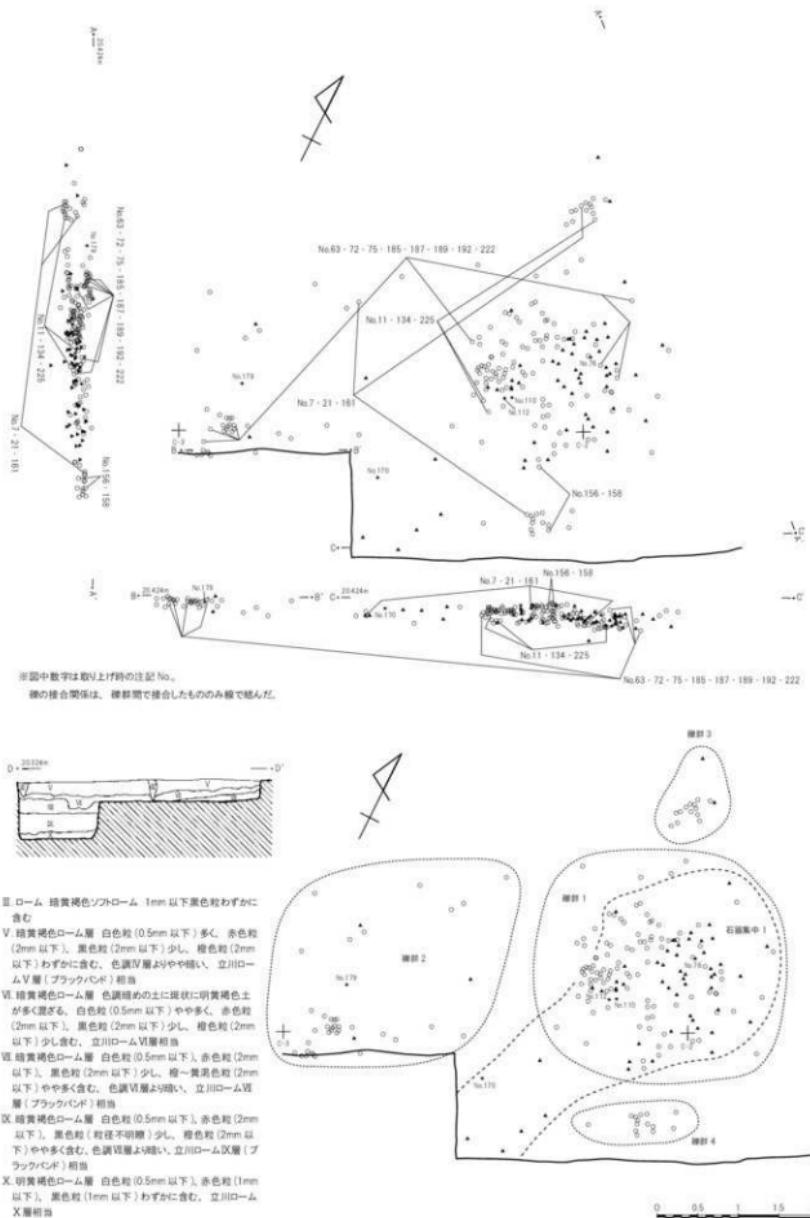
第14表 江川南遺跡第24地点出土石器計測表

(単位cm・g)

回版 番号	N _b	出土遺構名	種別・型式	長さ	幅	厚さ	重量	石材	技法・文様・その他	推定年代	残存・備考
34	1	表土一括	石器/ナイフ形石器	3.3	1.3	0.7	3.09	安山岩	原表面残す石刃素材、二個縫調整/灰色/注記No.1表土一括	旧石器時代	完形
	2	礫群1・石器集中1	石器/ナイフ形石器	1.9	1.4	0.7	1.52	黒曜石	両側縫調整/注記No.76	旧石器時代	1/2
	3	礫群1・石器集中1	石器/礫	2.6	1.5	0.7	2.65	黒曜石	縫縫調整、末端部にノッチ加工、ドリル?注記No.112	旧石器時代	完形
	4	礫群1・石器集中1	石器/細部縫調整洞片	2.2	1.2	0.7	0.89	黒曜石	底面内型にノッチ加工/注記No.110	旧石器時代	
	5	礫覆土	石器/細部縫調整洞片	2.4	1.3	0.6	1.21	黒曜石	側面にノッチ加工/注記No.表土一括	旧石器時代	
	6	表土一括	石器/細部縫調整洞片	1.5	1.1	0.6	0.54	黒曜石	側面にノッチ加工/注記No.表土一括	旧石器時代	
	7	礫群2	石器/横長洞片	2.0	4.3	0.5	3.54	チャート	底面に細かい縫縫調整/注記No.179	旧石器時代	
35	8	礫群1・石器集中1	石器/石核	3.6	1.9	1.3	6.39	チャート	石核と考えられるが、角錐状石器、ナイフ形石器未製品の可能性有り。N _b 横長洞片と石核類似/注記No.170	旧石器時代	
	9	礫覆土	石器/石核	3.2	4.3	3.2	28.21	黒曜石	周縁残す/注記No.塙1トレンチ内カクラン	旧石器時代	
	13	礫覆土	石器/敲打石	4.4	7.0	1.5	56.53	安山岩	注記No.塙1一括	縄文時代	縫縫一部
	24	礫覆土	石器/打製石斧	6.6	4.2	1.9	55.41	細粒砂岩	注記No.塙1トレンチ一括	縄文時代	刃部欠損

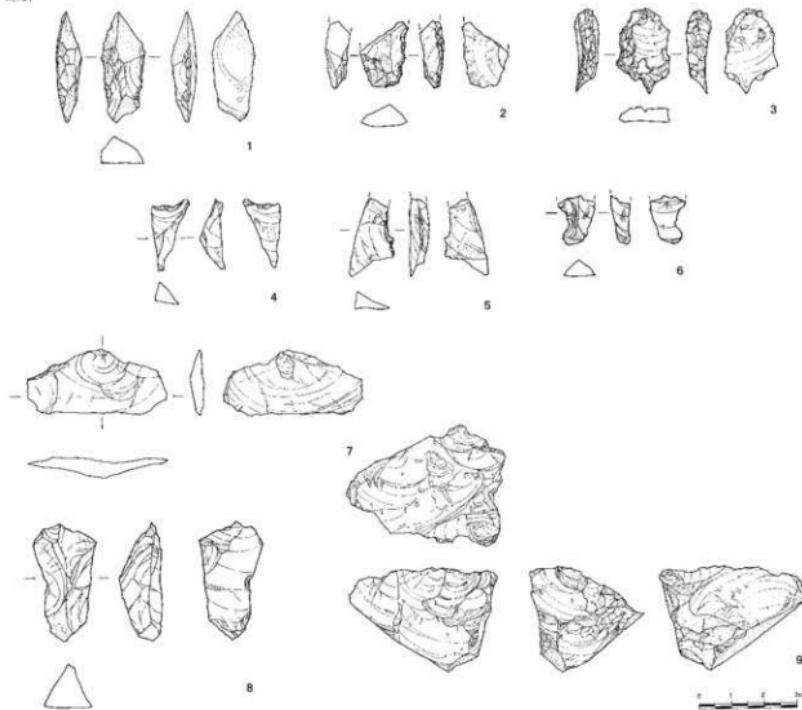


第32図 江川南道路第24地点構造配置図(1/300)、集石土坑(1/30)、堀跡(1/60)

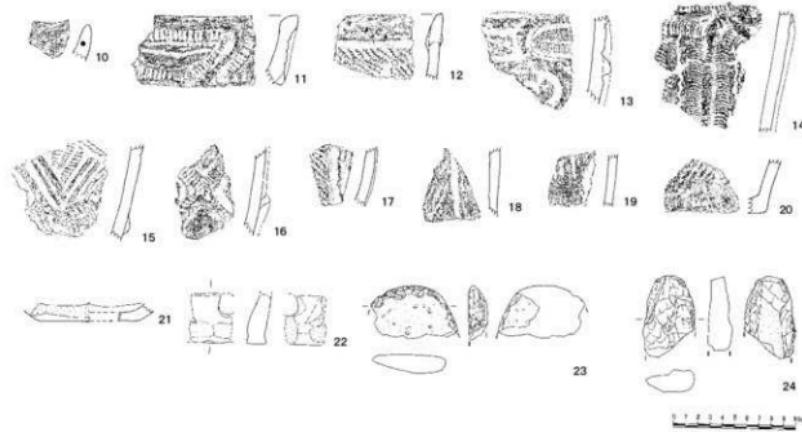


第33図 江川南遺跡第24地点旧石器出土状況図 (1/60)

標群



遺溝外(堀覆土)



第34図 江川南遺跡第24地点出土旧石器・縄文土器・石器 (1/4・2/3)

第7章 駒林遺跡第9地点の調査

I 遺跡の立地と環境

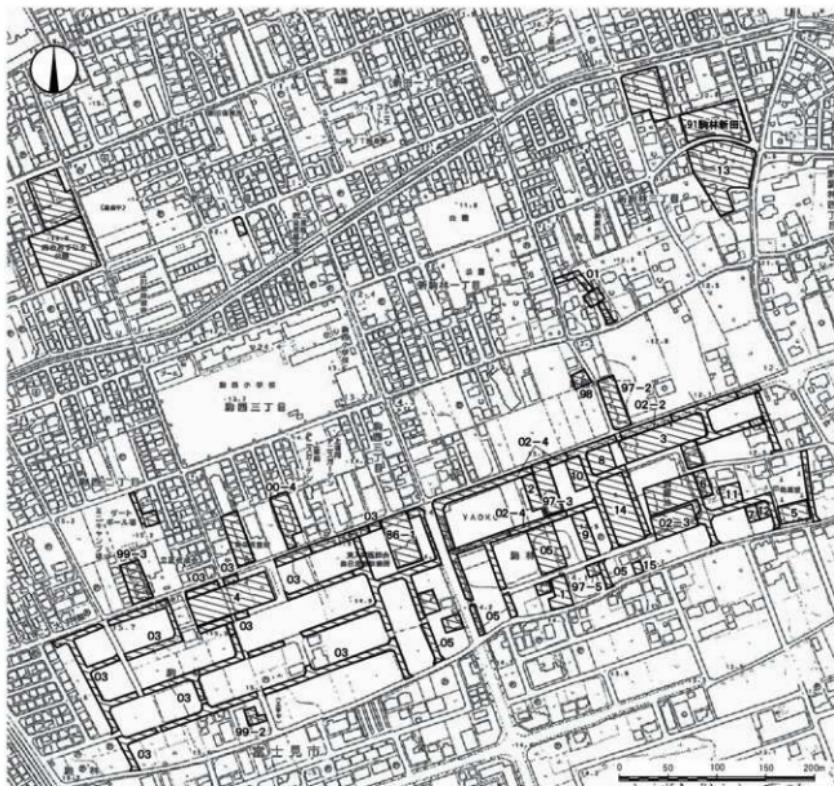
駒林遺跡は、亀居遺跡付近を湧水源とする福岡江川の右岸、武藏野台地の一段低い立川段丘面に立地し、標高12~15m前後の平坦地を形成する。もともと遺跡の範囲は南北300m、東西800mの広大な範囲であったが、2002年から2004年にかけて行なった駒林土地区画整理事業に伴う試掘調査の結果、大半の地域で構造を確認できなかつたため、大溝を検出した南北160m、東西80mの範囲に遺跡を縮小し、さらに地下式坑を検出した周辺を駒林新田前遺跡として独立させ、新たな包蔵地として2004年3月に追加した。

第3地点で検出した溝と過去の試掘調査で検出した

溝の配置を再検討した結果、一辺140~160mの台形区画に溝が巡る事が明らかとなり、2008年2月に遺跡範囲の変更増補を行なった。区画整理後は開発が進み、宅地と商業地に変貌を遂げ、部分的に畠が残っている。

周辺の遺跡は、すぐ北側に葺石と板碑を検出した駒林中世墳墓、東側に地下式坑を検出した駒林新田前遺跡、500m下流に福岡新田遺跡、南側にも地下式坑を検出した富士見市の福井久保北遺跡がある。

2002年以降の試掘調査の結果、幅5m、深さ2mの大溝や茶臼跡を検出する。縄文時代の集石土坑等も僅かに存在するが、周辺の遺跡の様相から遺跡の主な時期は中世から近世と思われる。



I 本調査に至る経過と調査の概要

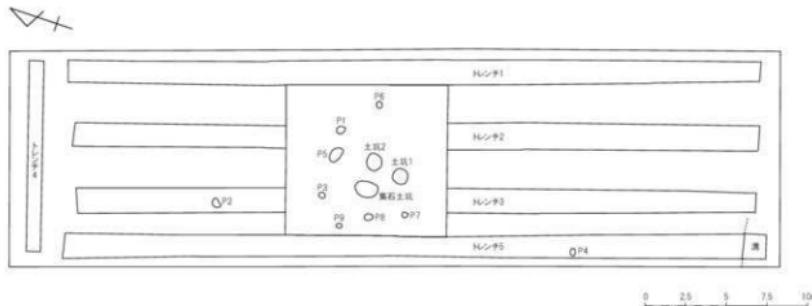
調査は共同住宅建設に伴うもので、原因者より2009年6月27日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の範囲中央部に位置するため、原因者と協議の結果、遺構の分布を確認し遺跡範囲を明らかにするための試掘調査を実施した。

試掘調査は同年7月22日から30日まで行なった。幅2mのトレチング4本を設定し重機で表土除去後、人力による表面精査を行なった結果、集石土坑1基、土坑

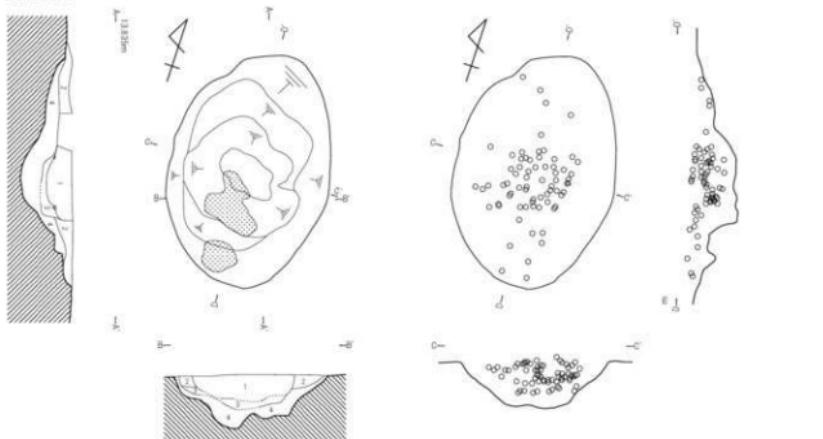
1基を確認した。遺構の時代は、覆土層の観察から縄文時代とみられた。なお、旧石器時代の確認調査は行なっていない。

地表面から遺構確認面までの深さは約20cmであり、開発による遺跡への影響が避けられないため原因者と再度協議の結果、原因者負担による本調査を実施した。

本調査は2009年7月30日から8月5日まで行ない、縄文時代集石土坑1基、土坑2基、ピット9基、時期不明の溝1本を検出した。



集石土坑



集石土坑

- 1 黒褐色土 細い強、粘性有、1mm以下ローム粒・焼土、3mm以下炭化物わずかに含む、礫は本層に多く含まれる
- 2 黒褐色土 細い強、粘性有、1mm以下ローム粒少く含む
- 3 黑褐色土 細い強、粘性有、1cm以下ローム土や多く、3mm以下焼土、炭化物少し含む、ベースの土は黒色味が強い
- 4 黑褐色土 細い強、粘性有、シルトローム多く含み、色調明暗、2mm以下炭化物・焼土少し含む

第36図 胸林遺跡第9地点遺構配置図(1/300)、集石土坑(1/30)

Ⅲ 遺構と遺物

①集石土坑

調査区の北西部で集石土坑1基を検出した。覆土層の観察から縄文時代の時期とみられる。

土坑の平面形態は楕円形を呈し、規模は確認面径145×100cm、底径39×23cm、深さ29cmを測る。出土品の詳細は第15表のとおりである。

②土坑・ピット

土坑1・2は集石土坑の東側に位置する。覆土層の観察から集石土坑と類似するため縄文時代とみられる。

ピット1・3・5～9は集石土坑と土坑を開むように位置する。覆土層の観察から集石土坑や土坑と同時期のものとみられる。土坑・ピットの詳細は第16表のとおりである。

第16表 駒林遺跡第9地点土坑・ピット一覧表 (単位:cm)

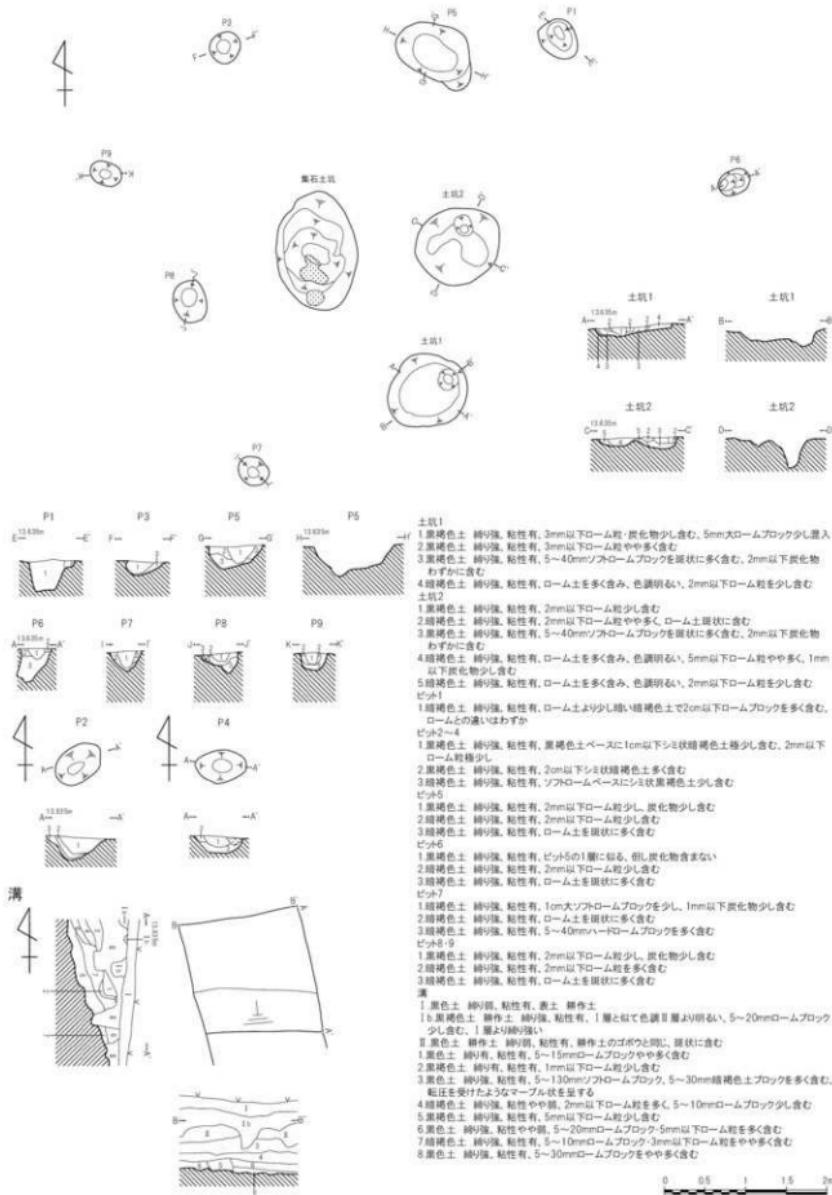
No.	平面形態	確認面径	底径	深さ	備考
土坑1	円形	101×92	13×10	23.4	
土坑2	円形	108×93	10×10	37.1	
P1	円形	53×44	18×10	48.3	
P2	楕円形	63×42	23×12	28.6	
P3	円形	39×37	16×16	21.3	
P4	楕円形	52×42	24×12	24.0	
P5	楕円形	104×66	57×37	30.4	
P6	楕円形	40×29	13×8	43.5	
P7	円形	40×33	15×13	29.0	
P8	方形	50×40	23×18	25.4	
P9	楕円形	40×27	14×10	29.8	

第15表 駒林遺跡第9地点集石土坑出土櫛観察表

(単位:cm・g・%)

集石%	平面形態	確認面径	底径	深さ	櫛範囲	底点数	底重量	平均重量	底折損数	完形個数	侵食個数	タール・覆付石数	未焼成・焼失・保未付石数
1	楕円形	145×100	39×23	29.9	123×55	76	1,906.2	25.48	76(100)	0	14(18.4)	9(11.8)	55(72.4)

集石土坑、土坑1・2、P1・3・5～9



第37図 胸林遺跡第9地点土坑・ピット・溝(1/60)

第8章 神明後遺跡第39地点の調査

I 遺跡の立地と環境

神明後遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の東約300m、さかい川の谷頭部から約1,500m下った右岸に位置し、標高12~16m、現谷底との比高差は1.5mを測る。さかい川は本遺跡付近から崖を形成し始め、本遺跡をのせる南側台地は急斜面、対岸の北側は緩やかな斜面を形成している。

周辺の遺跡は、上流に中沢前遺跡、下流に淨禪寺跡遺跡・苗間東久保遺跡が隣接し、さかい川の対岸には富士見市の外記塚遺跡がある。

遺跡周辺は古くからの集落があり、現在でも大きな屋敷地が多く残っていたが、ふじみ野駅の開設に伴い今後徐々に再開発が進むと思われる。

本遺跡の最初の調査は1987年に町史編纂事業の一環として行なわれた。その後1993年に新駅へ延びる道路をはじめ、2010年3月現在36地点で試掘調査および発掘調査が行なわれている。

これまでの調査で縄文時代中期後半~後期前半の住居跡、奈良時代から平安時代の住居跡、中世の建物跡などの遺構を検出した。

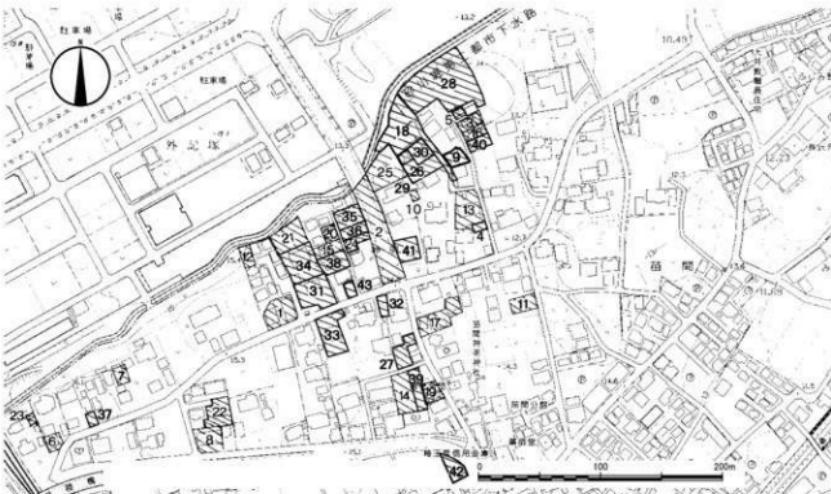
II 本調査に至る経過と調査の概要

(1) 調査の概要

調査は共同住宅の建設に伴うもので、原因者より2009年6月29日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の範囲内に位置するため、原因者と協議の結果、遺構等の存在を確認するための試掘調査を実施した。

試掘調査は2009年8月5日から12日まで行なった。幅約2mのトレーナー2本を設定し、重機による表土除去後、人力で表面精査を行なった結果、溝、土坑、ピット等を確認した。旧石器時代の確認調査は行なっていない。地表面から遺構確認面までの深さは約40~50cmであり、開発による遺跡への影響が避けられないため原因者と再度協議の結果、原因者負担による本調査を実施した。

本調査は2009年8月24日から9月1日まで行ない、中世以降の溝2本、ピット28基、縄文時代落とし穴1基を検出した。



第38図 神明後遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

Ⅲ 遺構と遺物

①落とし穴

溝1・2より古く、覆土層の観察から縄文時代と考えられる。平面形態は楕円形を呈し、規模は確認面径150×77cm、底径85×15cm、深さ86cmである。

②ピット

ピットは覆土層の観察から中世以降に属するとみられる。詳細は第17表のとおりである。

③溝

溝1・2は東西方向に並行して延びる。両溝ともに東側の掘り込み位置はほぼ同じで、断面形も逆台形で同じである。両遺構の新旧関係は不明であるが、性格や時期等は類似するものとみられる。

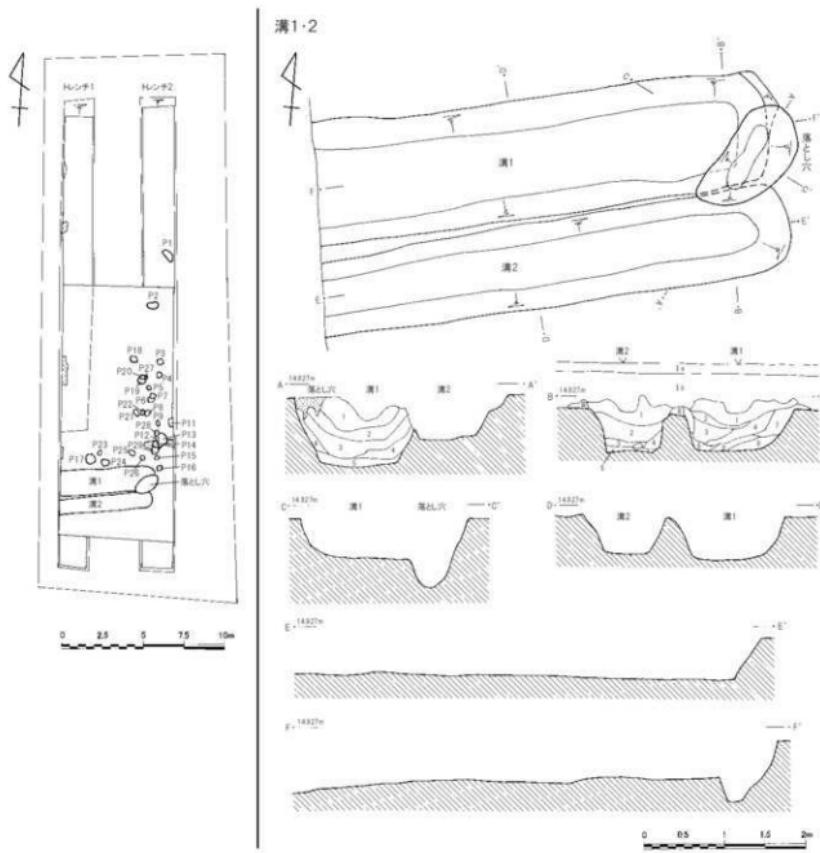
【溝1】溝1は溝2の北側に東西方向に延び、落とし穴より新しい。溝2との新旧関係は不明である。

断面形態は深い逆台形で、規模は上幅132~152cm、下幅78~93cm、深さ69.9cmである。底部は平坦でやや西に傾斜している。

【溝2】溝2は溝1の南側に位置する。規模は上幅90~108cm、下幅43~54cm、深さ52.4cmである。溝1よりやや細いが、断面形は同じである底部も同様に平坦である。

第17表 神明後遺跡第39地点落とし穴・ピット一覧表
(単位:cm)

No	平面形態	確認面径	底径	深さ	備考
落とし穴	楕円形	150×77	85×15	86.0	
1	楕円形	87×45	34×20	34.2	
2	楕円形	68×36	17×12	77.2	
3	方形	36×34	24×18	49.0	
4	円形	37×33	13×6	55.2	
5	方形	33×21	9×4	60.3	
6	方形	38×31	13×12	63.0	
7	方形	31×24	10×7	57.3	
8	楕円形	40×25	10×4	60.3	
9	方形	31×23	15×12	55.3	
10					欠番
11	方形	40×30	17×9	60.2	
12	不明	(38)×(17)	22×(13)	34.0	
13	不明	(97)×-	(75)×-	46.3	
14	方形	37×35	16×14	62.6	
15	方形	28×26	14×12	40.4	
16	方形	28×26	15×15	38.9	
17	方形	57×52	32×27	81.9	
18	方形	47×43	26×7	35.8	
19	不明	46×(30)	15×12	70.5	
20	不明	(36)×(27)	11×10	97.3	
21	方形	40×27	14×9	85.9	
22	方形	35×27	18×12	40.9	
23	方形	30×24	9×5	47.6	
24	円形	46×39	26×15	82.7	
25	方形	30×26	14×11	73.8	
26	方形	33×28	14×7	50.6	
27	不明	(23)×(15)	13×8	45.4	
28	三角形	33×28	12×10	57.4	
29	方形	50×38	13×12	65.7	



第六章

- 1 黒褐色土 粘性有、強固強。1mm以下ローム粒やや多く、砂少土少し含む

2 暗褐色土 粘性有、強固強。2mm以上ローム粒やや多く、粗粒に黒褐色土少し含む

3 暗褐色土 粘性有、強固強。2mm以下ローム粒やや多く含み、2層より上調明るい

4 暗褐色土 粘性有、強固強。3mm以上ローム粒多く含む、3層より上調明るい

5 暗褐色土 粘性有、強固強。5mm以上ローム粒多く含む、3層より上調非常に明るい

20

- I-a表土 純黒色土(白色骨材)
I-b直土 耕作土 ローム少し含む黒褐色土
II. 純褐色土 細粒有、純強。黒色土ブロックや多く含む
III. 地山 土-ローム層
1. 黒褐色土 細粒有、純強。ローム粒(5mm)少し含む
2. 純褐色土 細粒有、純強。ローム粒少しある
3. 黑褐色土 細粒有、純強。ローム粒少し含む
4. 黑褐色土 細粒有、純強。ロームブロック粒(1mm)や多く含む
5. 純褐色土 細粒有、細弱。ローム粒少しある(?)にあわて純灰色土と似た土を含む
6. 純褐色土 細粒有、純強。ロームブロック(2mm)や多く含む
7. 黑褐色土 細粒有、純強。ローム粒少しある
8. 黑褐色土 細粒有、純強。ローム粒や多量含む
9. 黑褐色土 細粒有、純強。ローム粒少しある、地山層(?)で、1-2mmの砂を含む

四

- 1 黒褐色土 粘性有、細孔強、ロームブロック(1cm)やや多く、シミ状の暗褐色土ブロック(1~7cm)多く含む

2 暗黒褐色土 粘性有、細孔強、湿潤の暗褐色土ブロック(1~6cm)多く含む

3 暗褐色土 粘性有、細孔強、ロームブロック(1cm)やや多く含む

4 黒褐色土 粘性有、細孔強、ソフトラムブロック(1~7cm)多く含む

5 黑褐色土 粘性有、細孔強、ロームブロック(1cm)やや多く含む
ピント:

1 黒褐色土 粘性有、細孔有、ソフトラムブロック・ローム粒やや多く含む、2層より色調明るい

2 黑褐色土 粘性有、細孔有、ソフトラムブロック・ローム粒やや多く含む
ピント:

3 黑褐色土 粘性有、細孔有、ローム粒やや多く含む

2 暗褐色土 粘性有、細孔有、ローム粒主体

3 暗褐色土 粘性有、細孔有、ロームブロック粒(1~2cm)少し含む

4 暗褐色土 粘性有、細孔有、ローム粒やや多く含む

5 黑褐色土 主にロームブロック(1~2cm)含む、細孔は強い
ピント:

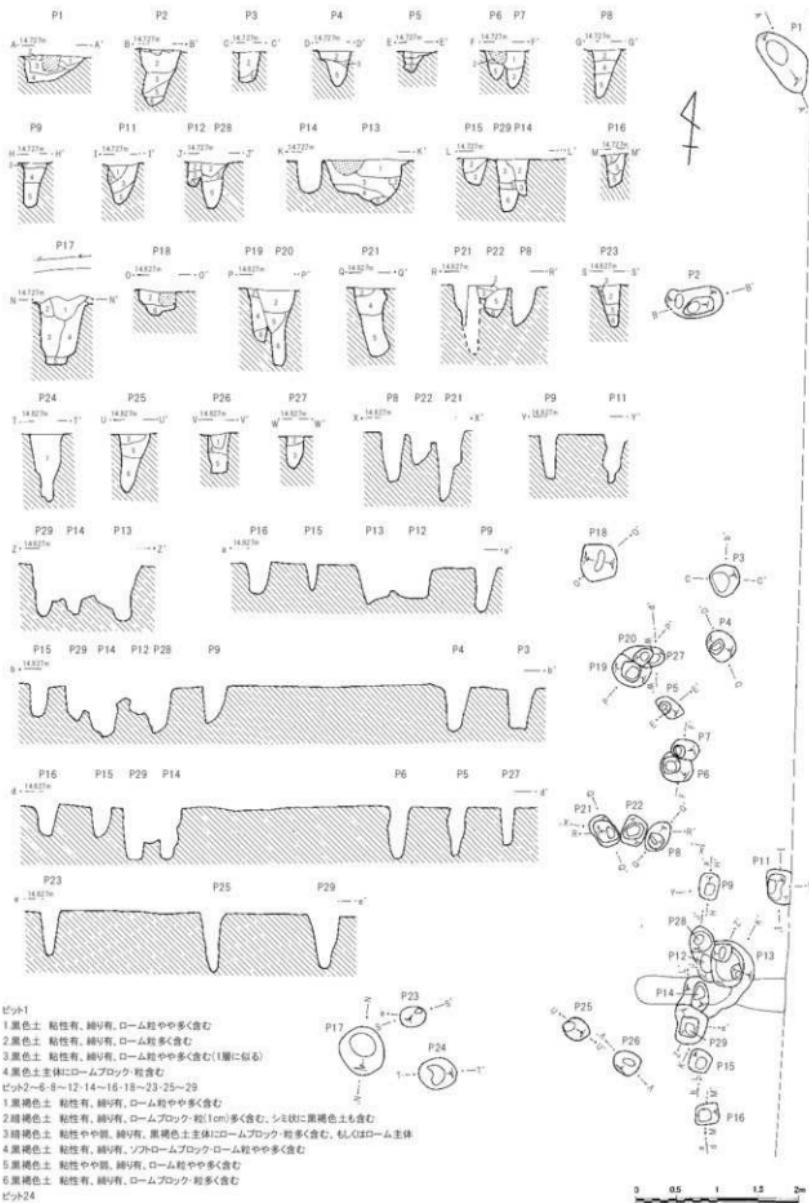
1 暗褐色土 粘性有、細孔有、ローム粒やや多く、シミ状の暗褐色土含む

2 暗褐色土 粘性有、細孔有、黒褐色土主体でロームブロック(10mm)多く含む

3 暗褐色土 粘性有、細孔有、ロームブロック粒(5mm)少し含む

4 暗褐色土 粘性有、細孔有、黒褐色土主体でロームブロック(1~7cm)多く含む

5 黑褐色土 粘性有、細孔有、ロームブロック粒(5~10mm)やや多く含む

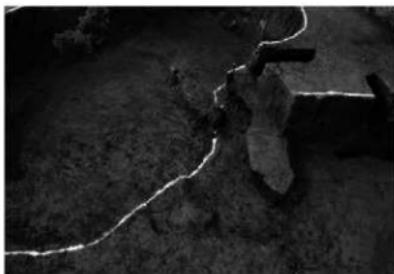


第40図 神明後遺跡第39地点ピット (1/60)

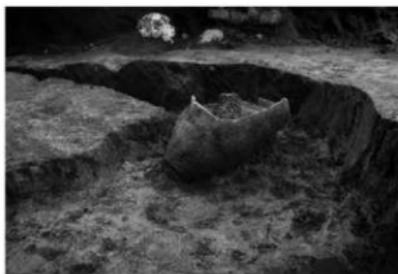
淹遺跡第 15 地点 (1)



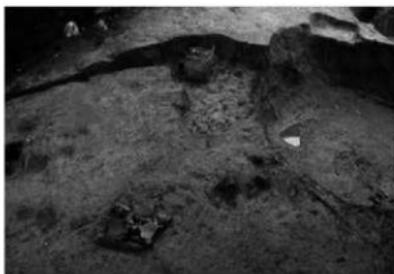
淹遺跡第 15 地点 H20 号住居跡



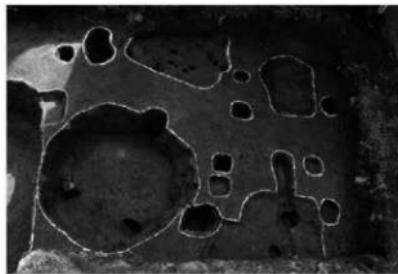
淹遺跡第 15 地点 H20 号住居跡竈



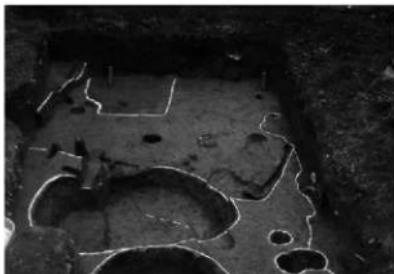
淹遺跡第 15 地点 H20 号住居跡遺物出土状況



淹遺跡第 15 地点 H20 号住居跡遺物出土状況



淹遺跡第 15 地点土坑 4 ~ 7、ピット 8 ~ 12・14 ~ 18



淹遺跡第 15 地点土坑 7 ~ 9 他



淹遺跡第 15 地点全景(西から)

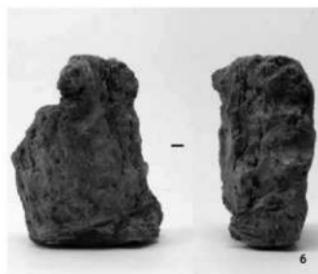
淹遺跡第15地点(2)



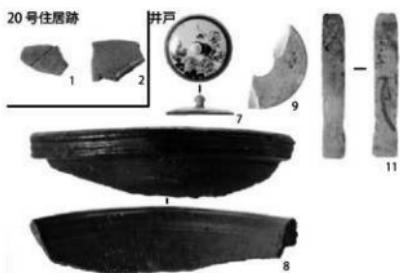
淹遺跡第15地点井戸、土坑1・3、ピット3～7



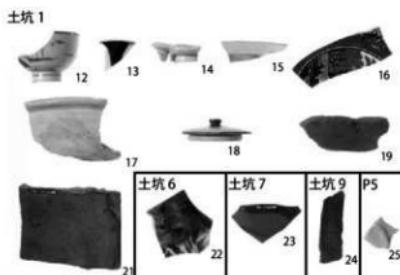
淹遺跡第15地点調査風景



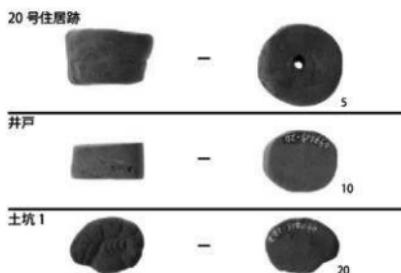
淹遺跡第15地点20号住居跡出土遺物No.3・4・6



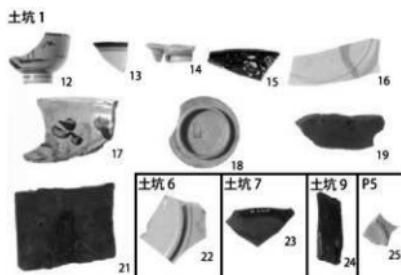
淹遺跡第15地点出土遺物No.1・2・7～9・11



同上 出土遺物No.12～19・21～25表面



淹遺跡第15地点出土遺物No.5・10・20



同上 出土遺物No.13・15～18・21・22・24裏面

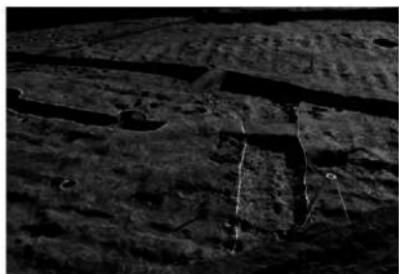
長宮遺跡第30地点(1)



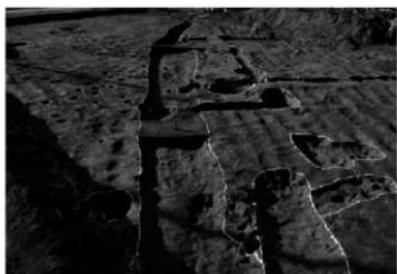
長宮遺跡第30地点全景(北から)



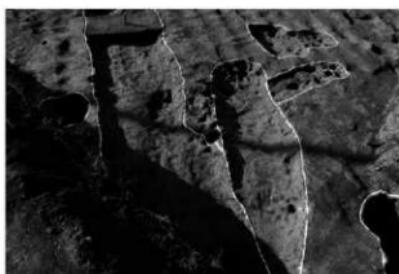
長宮遺跡第30地点溝1



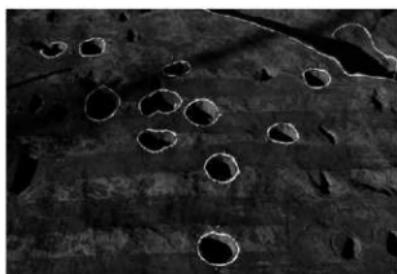
長宮遺跡第30地点溝1



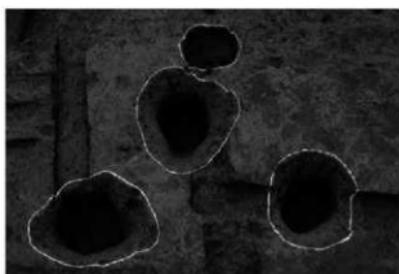
長宮遺跡第30地点溝1



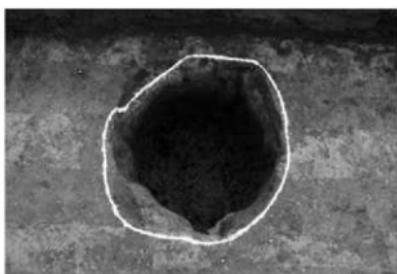
長宮遺跡第30地点溝1、土坑2・6・8・9



長宮遺跡第30地点ピット全景

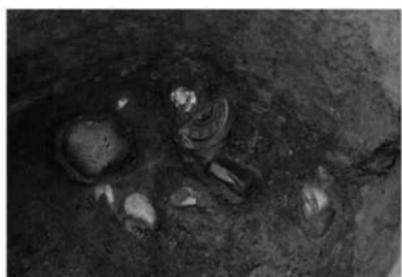


長宮遺跡第30地点井戸2・7・9、土坑5

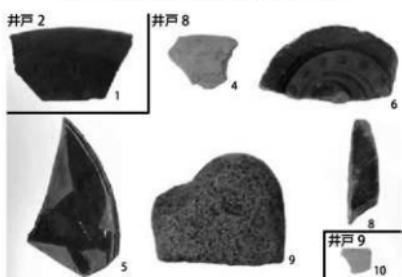


長宮遺跡第30地点井戸8

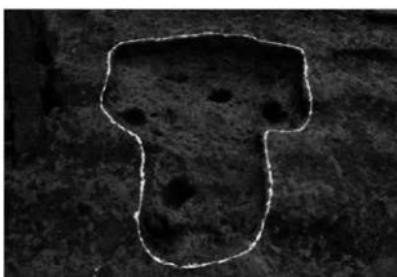
長宮遺跡第30地点(2)



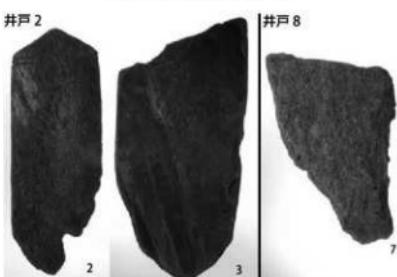
長宮遺跡第30地点井戸8遺物出土状況



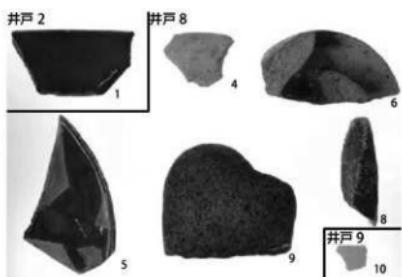
長宮遺跡第30地点出土遺物No.1・4～6・8～10表面



長宮遺跡第30地点土坑6



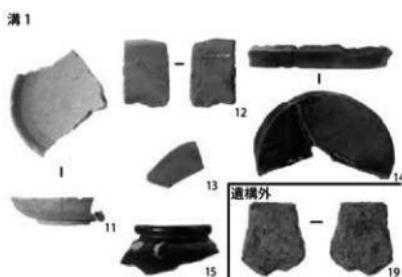
長宮遺跡第30地点出土遺物No.2・3・7



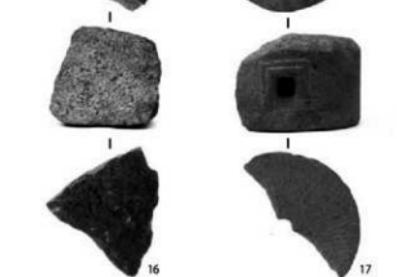
同上 出土遺物No.1・6・8・9裏面



同上 遺構外出土遺物No.18

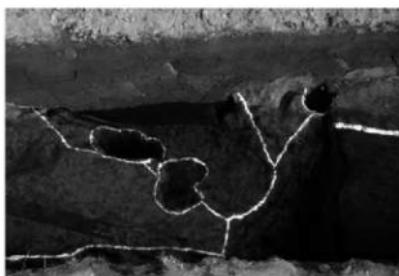


同上 出土遺物No.11～15・19



同上 溝1出土遺物No.16・17

長宮遺跡第32地点(1)



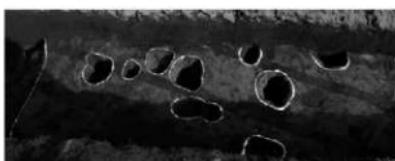
長宮遺跡第32地点トレンチ1土坑11他



長宮遺跡第32地点トレンチ1溝2他



長宮遺跡第32地点トレンチ2土坑3~6他



長宮遺跡第32地点トレンチ2ピット



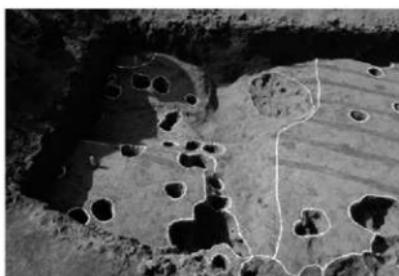
長宮遺跡第32地点北側調査区全景(南から)



トレンチ2全景(北から)



トレンチ3全景(北から)

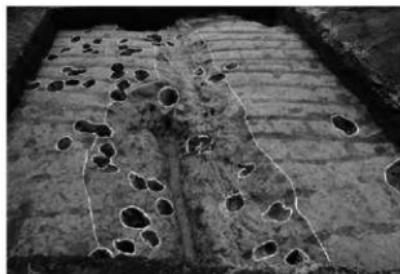


長宮遺跡第32地点北側調査区近景(東から)

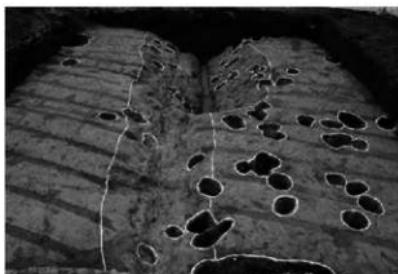


長宮遺跡第32地点北側調査区近景(西から)

長宮遺跡第32地点(2)



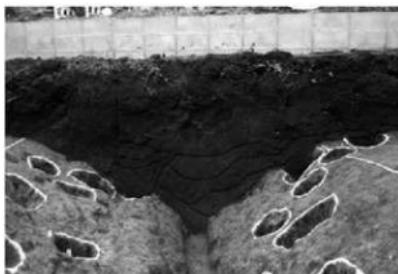
長宮遺跡第32地点南側調査区全景(東から)



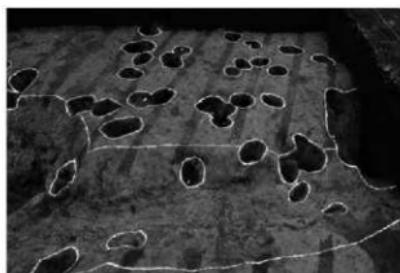
長宮遺跡第32地点南側調査区全景(西から)



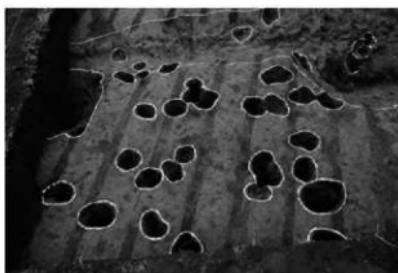
長宮遺跡第32地点南側調査区全景(北から)



長宮遺跡第32地点溝1、土坑10土層



長宮遺跡第32地点南側調査区近景(北から)



長宮遺跡第32地点南側調査区近景(南から)

土坑1	土坑2	土坑9	P29
1	2	3	4
P115	P124		溝2
遺構外			
5	6	7	

長宮遺跡第32地点出土遺物No.1~11表面

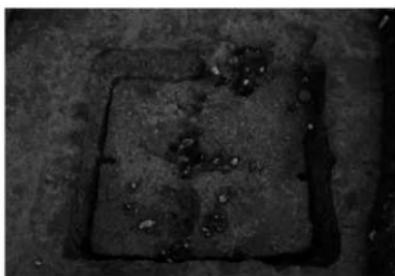
土坑1	土坑2	土坑9	P29
1	2	3	4
P115	P124		溝2
遺構外			
5	6	7	
8	9	10	11

長宮遺跡第32地点出土遺物No.1~5・8・11裏面

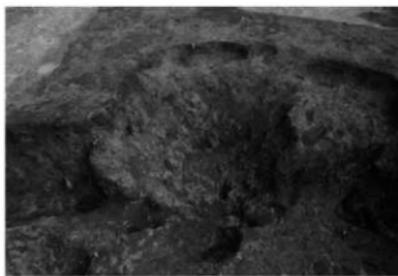
松山遺跡第 49 地点 (1)



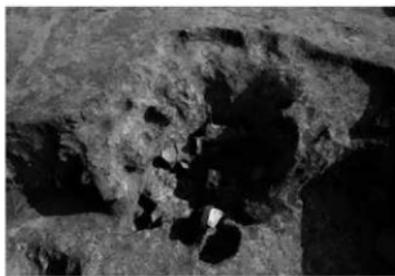
松山遺跡第 49 地点 H 36 号住居跡



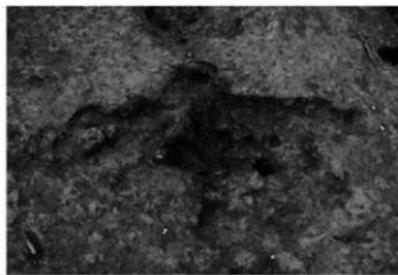
松山遺跡第 49 地点 H 36 号住居跡遺物出土狀況



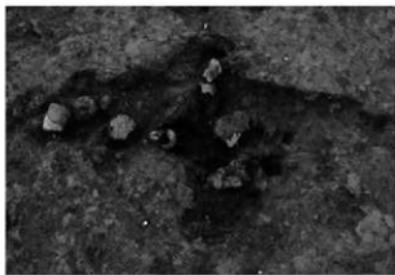
同上 H 36 号住居跡竈



同上 H 36 号住居跡竈遺物出土狀況



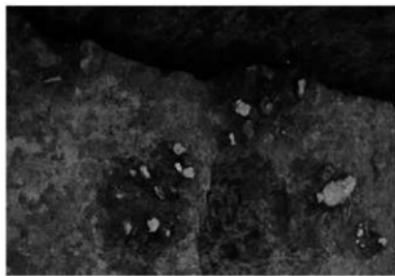
同上 H 36 号住居跡鍛冶炉



同上 H 36 号住居跡鍛冶炉遺物出土狀況

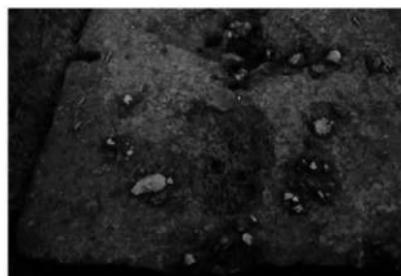


同上 H 36 号住居跡鍛冶炉遺物出土狀況

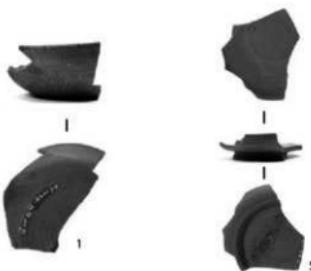


同上 H 36 号住居跡遺物出土狀況

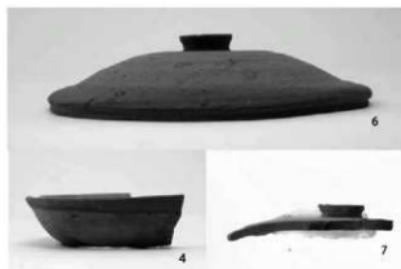
松山遺跡第49地点(2)



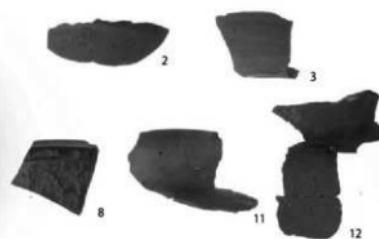
松山遺跡第49地点H 36号住居跡出土遺物出土状況



松山遺跡第49地点H 36号住居跡出土遺物No.1・5



同上 H 36号住居跡出土遺物No.4・6・7



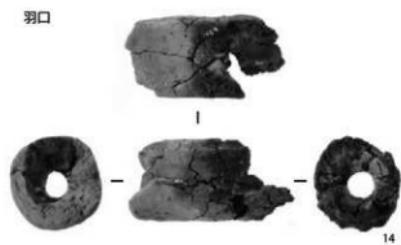
同上 H 36号住居跡出土遺物No.2・3・8・11・12



同上 H 36号住居跡出土遺物No.9



同上 H 36号住居跡出土遺物No.10



同上 H 36号住居跡出土遺物No.14

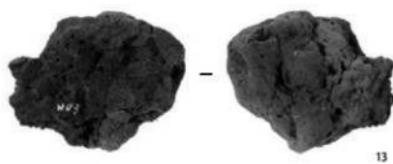


同上 H 36号住居跡出土遺物No.17

松山遺跡第49地点(3)

写真図版 9 59

炉壁



松山遺跡第49地点H36号住居跡出土遺物No.13

流動滓



椀形滓



椀形滓



22

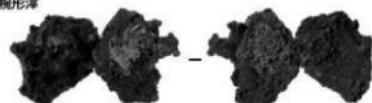
同上 H36号住居跡出土遺物No.21~23表面

椀形滓



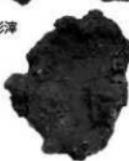
18

椀形滓



19

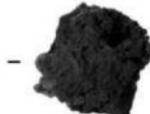
椀形滓



20

同上 H36号住居跡出土遺物No.19~20

羽口



15

羽口



16

松山遺跡第49地点H36号住居跡出土遺物No.15・16

流動滓

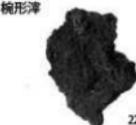


椀形滓



23

椀形滓



22

同上 H36号住居跡出土遺物No.21~23裏面

椀形滓



18

同上 H36号住居跡出土遺物No.18裏面

遺構外



井戸7



同上 井戸7・遺構外出土土器No.1~6

江川南遺跡第 24 地点 (1)



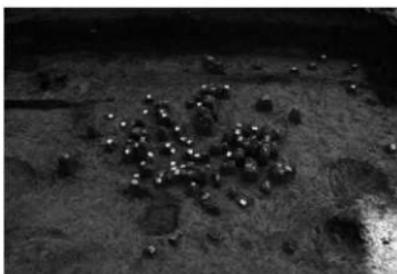
江川南遺跡第 24 地点旧石器出土状況（西から）



江川南遺跡第 24 地点旧石器出土状況（東から）



江川南遺跡第 24 地点旧石器出土状況（北から）



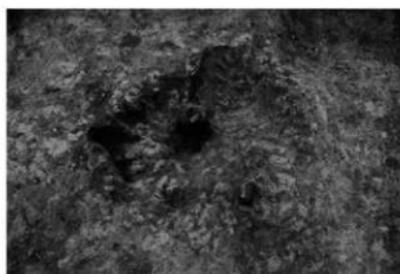
江川南遺跡第 24 地点旧石器出土状況（北から）



江川南遺跡第 24 地点調査区近景（西から）



江川南遺跡第 24 地点土層



江川南遺跡第 24 地点集石土坑

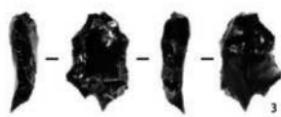


江川南遺跡第 24 地点堀跡

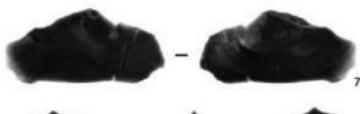
江川南遺跡第24地点(2)



江川南遺跡第24地点出土石器 No.1・2



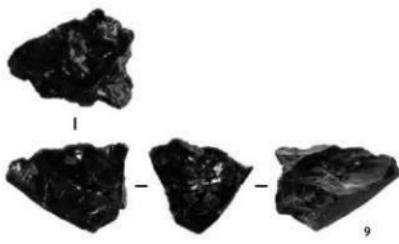
江川南遺跡第24地点出土石器 No.3・4



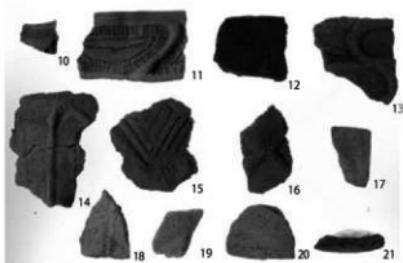
江川南遺跡第24地点出土石器 No.5・6



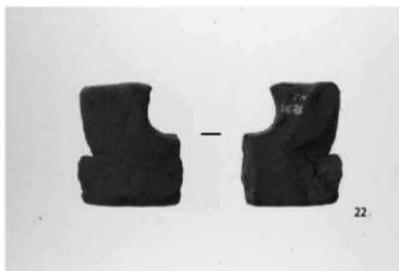
江川南遺跡第24地点出土石器 No.7・8



江川南遺跡第24地点出土石器 No.9



江川南遺跡第24地点出土土器 No.10～21

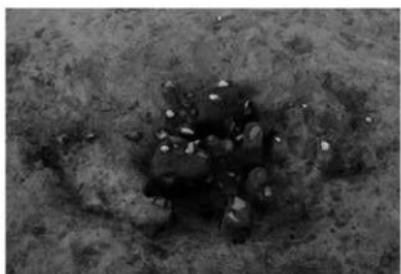


江川南遺跡第24地点出土土器 No.22

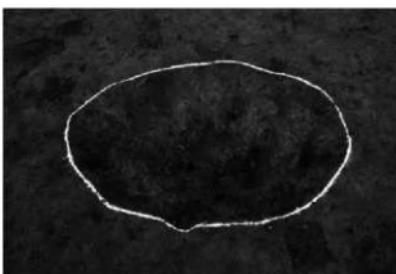


江川南遺跡第24地点出土石器 No.23・24

駒林遺跡第9地点



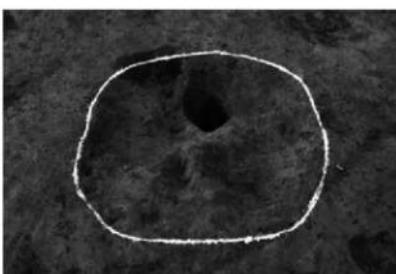
駒林遺跡第9地点集石土坑遺物出土状況



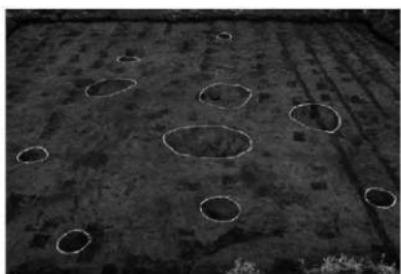
駒林遺跡第9地点集石土坑



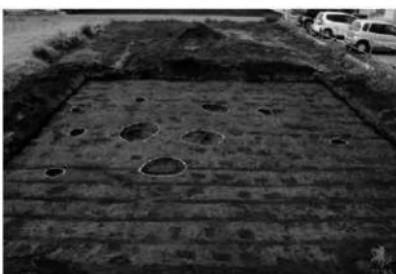
駒林遺跡第9地点土坑1遺物出土状況



駒林遺跡第9地点土坑2



駒林遺跡第9地点全景(西から)



駒林遺跡第9地点全景(南から)

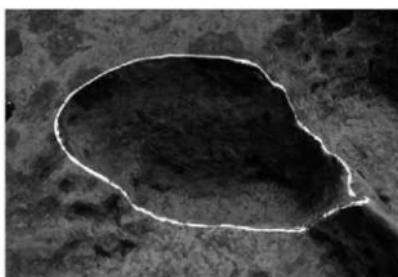


駒林遺跡第9地点調査風景



駒林遺跡第9地点調査風景

神明後遺跡第39地点



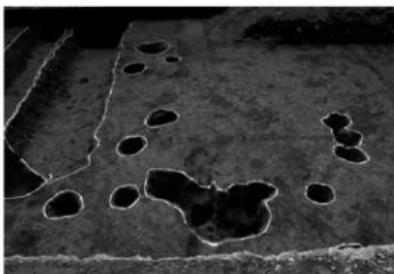
神明後遺跡第39地点落とし穴



神明後遺跡第39地点落とし穴



神明後遺跡第39地点溝1・2



神明後遺跡第39地点ビット、溝(東から)



神明後遺跡第39地点全景(南から)



神明後遺跡第39地点全景(北から)



神明後遺跡第39地点調査風景



神明後遺跡第39地点調査風景

報告書抄録

書名	市内遺跡群7	シリーズ名	ふじみ野市埋蔵文化財調査報告 第8集			
編集者	鍋島直久	著者	鍋島直久、高崎直成、越村篤			
編集機関	ふじみ野市教育委員会	所在地	〒356-8501 ふじみ野市福岡一丁目1番2号 TEL 049(220)2088			
発行日	2012年(平成24年)3月30日					
所収遺跡地点名	所在地	市町村コード	北緯	調査開始	調査面積	調査原因
		遺跡コード	東経	調査終了	m ²	調査担当者
種別/主な時代・主な遺構・主な遺物						
特記事項						
備考	掩3-3-84	112453 25-008	35°52'48" 139°31'49"	20091023 20091106	50	分譲住宅 鍋島直久、越村篤
備考	集落跡/奈良・平安時代住居跡1軒、土坑8基、井戸1基、ピット20基、土師器、紡錘車、近世陶磁器 新河岸川の自然堤防上で古代の住居跡と近世の土坑群を検出					
備考	長宮2-4-6	112453 25-009	35°52'40" 139°31'43"	20091104 20091208	445	老人福祉施設 鍋島直久、越村篤
備考	集落跡/中・近世土坑9基、井戸7、ピット8基、溝2本、縄文時代石器、中・近世陶磁器、板磚、瓦、石製品、錢貨他 中・近世の井戸群は、旧村落の土地利用を研究する上で貴重					
備考	長宮2-1-18	112453 25-009	35°52'36" 139°31'46"	20100204 20100225	134	分譲住宅 鍋島直久、越村篤
備考	集落跡/中・近世土坑20基、溝3本、ピット142基、縄文土器、中・近世陶磁器、泥メンチ 中・近世期の溝とピット群は、旧村落の土地利用を研究する上で貴重					
備考	松山2-6-1-14-22の一部	112453 25-010	35°52'21" 139°31'42"	20091027 20091118	30	共同住宅 鍋島直久、越村篤
備考	集落跡/8C後半住居跡1軒、井戸1基、溝2本、縄文土器、須恵器、土師器、炉壁、羽口、流动溝、腕形溝 8C後半の住居跡内鍛冶炉を検出、周辺の製鉄関連遺跡を研究する上で貴重					
備考	東久保1-122-5	112453 30-007	35°51'49" 139°30'37"	20091214 20091228	66	分譲住宅 鍋島直久、越村篤
備考	集落跡/旧石器時代遺跡群4基、石器集中1基、縄文時代集石土坑1基、古代～中世の駆除1本、ナイフ形石器、石核、石錐、細部調整剥片、縄文土器、打製石斧、敲石・磨石 旧石器時代の遺跡群と石器集中は福岡江川流域の旧石器文化を研究する上で貴重					
備考	駒林字新田前284	112453 25-013	35°51'59" 139°31'34"	20090730 20090805	100	分譲住宅 鍋島直久、越村篤
備考	集落跡/縄文時代集石土坑1基、土坑2基、ピット9基、溝1本 縄文時代の集石土坑は福岡江川流域の縄文時代遺跡を研究する上で貴重					
備考	苗間字神明後264-1	112453 30-041	35°51'34" 139°31'41"	20090824 20090901	105	共同住宅 鍋島直久、越村篤
備考	集落跡/縄文時代落とし穴1基、中・近世溝2本、ピット28基 縄文時代と中・近世の遺構は遺跡の範囲を確定し集落の研究をする上で貴重					

ふじみ野市埋蔵文化財調査報告 第8集

埼玉県ふじみ野市 市内遺跡群7

2012年3月23日印刷

2012年3月30日発行

発行 ふじみ野市教育委員会

〒356-8501 埼玉県ふじみ野市福岡一丁目1番2号

TEL 049-230-2088

FAX 049-261-9750

印刷 株式会社 文化新報社
